滿洲日報

發行人 本村武盛 / 編輯人 橋本喜代治 / 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 / 郵稅 金十五錢 / 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 / 特別一行 金二圓六十錢 / 場所指定 二割以上増

第十五條適用に對し帝國政府は斷然反對
國際聯盟の猛省を促す

【東京三十日發】聯盟理事會が支那代表の提訴によりて規約第十五條を適用せんとしつゝある事については外務省にまだ公電はないが佐藤大使より公電あった場合は左の如き强硬訓電を發し聯盟の猛省を促す事に決定してゐる

滿洲事變に關しては十二月十日の決議により支那調査委員が派遣されんとしつゝあり、上海事件は租界共同警備に當りたる日本軍に對し支那正規兵が挑戰發砲せるによ**り自衞上應戰せるのみで**支那側が之れ以上の不法行爲に出でぬ限り事態惡化の虞ひなきものである、**現地の事態は當時以上に特に發展せるものに非ず、**斯く何れも國交斷絕に至る惧れなし、然かもこの紛爭解決につき當事國間に何等外交々涉も行はれて居らぬ狀態において十五條を適用するは規約の本旨に悖るもので日本は理事國として斷乎その適用に反對する

世界的紛亂の動機とならば全責任は理事會に
我國に第十五條適用は不可能 陸軍側決意を示す

【東京三十日發】聯盟理事會が規約第十五條適用を決定せる事に關し陸軍では三十日左の如き意見を發表し斷乎たる決意を示した

元來聯盟規約第十五條は國交斷絕の惧れあり、しかも第十三條に依る仲裁々判又は司法的解決に附せられざる時は聯盟國は、これを理事會に附議すべき事を約したものであるが、現に**我國は支那と戰爭しようとは考へてゐない、國交斷絕とか、戰爭とかいふ問題ではない、また外交々涉も行はれぬのに仲裁々判とか、司法的解決とかいふは見當違ひである、**若し一歩を讓つても**支那側の所謂日支間の既存條約の解釋に異議ありとの言說の如きに至つては實に言語道斷である、これをしも聯盟が取り上げる事があつたらそれこそ國際的重大事**であり啻々怪事である、即ち嚴正なる既存條約に對し一國が難癖をつけるといふ事を認める事は一般國際的無秩序を動機するものであり、早い話が聯盟規約そのものさへ光を失ふ事となるであらう、扨て第十五條に於ては理事會は過半數の票決で當事國に勸告をなし得る規定があるが、當事國は法理上右勸告を認むる義務を負ふものではない特に正義に依つて行動しつゝあるものがこれに聽從するは正義に對する冒瀆であらねばならぬ、次に第十六條の制裁法として經濟封鎖と直接兵力使用の二つがあるが、我國は對支戰爭をなさんとするものでないから**我國にこの條項を適用する事は不可能で**ある、然し聯盟に於て認識を誤り支那の宣傳に乘ぜられて我正義を無視し我國に向つて抑壓又は威嚇的措置を爲す事あらば我國は進んで國際正義確立のため聯盟啓蒙の義務を果さればならぬ、しかもなほ聯盟に於て我がその非を悟りつゝ、一、二主動者の立場上巫白同異の說を唱ふ事あらば我は唯毅然として所信に向へば可なり、此の場合經濟封鎖の如き行はるゝ筋合ひにあらず、又假令行はるゝも我は正義のためこれに對抗するの決意をもつて邁進すれば足る、**日支間に於て簡單に解し得べかりし事柄を遂に世界的紛亂の動機たらしむる如き事あらば實に一、二者に誤まられし聯盟理事會そのものの過失であり全責任は理事會て負はねばならぬ**

我遣外艦隊に有難きお言葉
參謀總長宮殿下 谷口軍令部長を通じて

【東京三十日發】參謀總長宮殿下には我が遣外艦隊の奮鬪を聞召され三十日午後谷口軍令部長に對し左の如き有難きお言葉を賜つた

上海事件における第一遣外艦隊の奮鬪とその尊き犧牲とに對し深甚なる感謝と崇高なる同情を表する旨第一遣外艦隊司令官に傳へられたし

國際委員會を上海に組織の提議
ドラモンド總長から

【ジュネーヴ三十日發】聯盟理事會公開會議は昨日に引續き三十日午前十時（滿洲時間三十日午後七時）から開會されたが、一般討論を終るや**ドラモンド總長は上海の事態を調査報告せしむべき國際委員會を上海に組織すべきことを提議した**

理事會に對し注意を喚起
わが代表部の方針

【ジュネーヴ三十日發】理事會の規約第十五條適用は確實となつたが、右につき佐藤代表は會議後更に議長ボンクール氏を訪ひ、理事會の眞意を質しそれよりホテル、メトロポールの代表部に佐藤代表伊藤述史氏等一同參集深更まで凝議對策を練つた、日本代表部としては取敢ず議長の

一、支那提案を精査せず認めた點
一、支那代表の薄弱なる情報を根據とした點

につき理事會に對し注意を喚起する事とし其の方針に基き今後の對策を本國政府に請訓した、規約十五條適用は先例もあり聯盟對代表部の衝突を意味するものに非ずと日本代表部は樂觀的見解を懷いて

政府方針の重要協議

【東京三十日發】大角海相、芳澤外相は三十日午後五時官邸に犬養首相を訪問、大角海相は上海事件のその後の形勢、芳澤外相は聯盟理事會の經過につきそれ〴〵報告し政府の執るべき方針につき重要協議を遂げた

新滿蒙建設の私見
農業地帶の改善發達
難波勝治

次は農業地帶の改善發達に關する移植民問題であります……

在寗米人に引揚準備命令

【南京三十日發】當地駐在米總領事は事態急迫に鑑み南京居留米人に對し何時でも二時間の豫告期間後南京を引揚げ得る樣準備方を命令した

我停戰條件に支那側絕對反對を表明

【上海三十日發】英、米領事の調停による停戰協定に、日本より

一、閘北は日本軍で警備す
二、支那軍は上海特別市の範圍より撤退す
三、郵便局は日本で管理す

との條件を提出したに對し蔡廷楷は絕對反對を表明し之を拒絕した

英米領事奔走
日支間の停戰に關して

【上海三十日發】英米領事は本日午前十一時十分村井總領事を訪ひ停戰につき支那側の意嚮を傳へた後、三氏帶同して鹽澤司令官を新に訪問、イギリス領事より支那側は攻擊を停止する用意ある旨を述べたに對し鹽澤司令官は「日本も必ずしも行動を繼續する事を主張しない、これには日支間で停戰の大綱を極めればならぬ、支那側にこれを決定する意思ありや」と確め英米領事は右回答を攜へ正午同艦を辭去した、支那側の回答は電話で通知さるる筈でこれにより午後大綱を取り極め會議を開く筈である

便衣隊の活躍愈よ目覺し

【上海特電三十日發】支那當局は英、米の調停に一縷の望みをかけてゐるが現在の狀勢では假令英、米が乘出しても何等緩和の途なきものと觀られてゐる、のみならず支那民衆の態度頗る强硬に傾き正規軍の積極的行動を要求すると共に各軍隊は互に督勵して便衣隊の組織を急ぎつゝある

【上海三十日發】支那正規兵の便衣隊は北四川路桃山ダンスホール附近にも現はれて我軍を機關銃で猛擊したが我軍は彼等の本據たる支那百貨店を破壞して十五六名を逮捕した

【上海三十日發】今朝九時半陸戰隊本部西隣りの建物に便衣隊現はれ繩梯子を使用して屋上より陸戰隊本部に手榴彈を投げんとしてゐる者あり、我軍は直にこれを逮捕した

【上海三十日發】午後二時半頃六三花園の北から便衣隊の一集團押し寄せたので我裝甲車は一齊射擊を加へた、便衣隊は直に附近民家に逃げ込んだので之れに砲火をあびせたところ遂に火災を起し……

九國會議招集要求
南京政府外交部の聲明

【南京三十日發】外交部は滿蒙と閘北への日本飛行機の爆擊に關する聲明を發表した……外交部の聲明は國際法の蹂躪のため締盟國が九國條約參加國會議を直に招集し有効なる策を執るべしと締盟國に要求し居り我海軍の行動を極度に罵倒して居る

蔣介石强がる
日本軍と敢然戰ふべしとて全國軍隊に激勵電

【南京三十日發】蔣介石は本日一個人の資格で全國軍隊に對し日本軍と敢然戰ふべく左の如き激勵通電を發した

日本は漸次侵略を進め今や上海を攻略せんとす、われ〳〵は最早や默するに堪へない、軍人として國家のため戰ふ時が來た第十九路軍は上海で勇敢に戰ひつゝあり彼等を見殺しにしてはならぬ

我撤退要求通らねば今明日を期して大爆擊

【上海三十日發】昨夜の停戰約束に對し支那側では今早朝から攻擊を開始し明かなる不信行爲をなしたるに對し英、米總領事は今朝九時半日本總領事を訪問遺憾の意を表すると共に大いに懇談するところあつたが、**日本側は支那側の行爲を不當となし支那兵の不信に撤退、鐵道線にある裝甲車の撤退を要求し、若し支那がこれに應ぜざる場合は明日を期し飛行機三十臺を、明後日は四十臺をもつて大爆擊を敢行する**に決した

今後情勢如何で陸軍の派兵要求
陸海軍の共同作戰について 豐田軍務局長ら協議

【東京三十日發】豐田海軍軍務局長は三十日午後四時三十分陸軍省で杉山、小磯、梅津氏等と會見後の情勢推移如何によつては陸軍の派兵を要求するに至るやも知れぬ旨を述べて今後の陸海軍共同作戰につき重要協議を遂げた

支那兵突如租界砲擊

【上海三十日發】今朝七時四十分頃支那側は遂に野砲で租界攻擊を開始し租界内の北四川路、靶子路交叉點に續け樣に支那軍の砲彈四個落下しこれがため我軍義勇隊一名支那人數名死傷、ハスケル路ヘンテレスにも砲彈落下し正規軍の租界攻擊猛烈を極む

支那軍の砲擊歇まず

【上海三十日發】支那側の攻擊止……

支那商民が英租界殺到

【上海三十日發】支那軍隊は邦人の密集地帶たる虹口方面の砲擊を開始した爲め虹口一帶の支那商民約四十萬は今夜支那軍が租界たる虹口を武力回收のため占領するとの說傳へられ大混亂に陷り午後三時半避難民は雪崩を打つて蘇州河以南の元イギリス租界に殺到した方面から總領事館にも情報あり今夜は最も警戒されてゐる

【上海三十日發】支那軍が今朝から大砲を租界内に打込み始めたため最も安全な邦人の居住區域とされてゐた虹口方面一帶は極度の不安に陷り、加ふるに便衣隊の活動愈々猛烈となり今朝から正午迄に警備隊と自警團で逮捕又は射殺した者約五十名に上り我が方もまた十數名の負傷者を出した爲め市中は到るところ流血をもつて彩られ陰慘の氣が漲つてゐる

租界内で反日總罷業煽動

【上海三十日發】今朝來租界内各所に無數の支那人集合し反日ゼネラル、ストライキの煽動演說をなしつゝあり、南京路は通行困難なり

村井總領事が陸軍派遣要請

【上海三十日發】村井總領事は廿日午後二時政府に陸軍派遣の要請をしたと確聞する、右は英米兩國が支那側より威嚇された結果共同租界の不安を感じ治安維持に我陸軍の派遣を希望し來たつたゝめだといはる

我警備線に支那野砲彈命中
死傷廿餘名を出す

【上海三十日發】三十日午後五時陸戰隊本部の横通りたる黃羅路の我警備線に支那の野砲彈命中し卽死者二十名を出し、邦人三名負傷した

我軍警備兵力

【上海三十日發】鹽澤司令官の聲明に依ると現在在滬警備艦と陸戰隊數は吳淞にある鳳翔加賀能登呂の外軍艦二十餘隻特別陸戰隊五千名となる

加賀、驅逐隊到着す
陸戰隊直に上陸

【上海三十日發】第二十六驅逐隊は午後二時入港、第三戰隊の陸戰隊と共に一千餘名上陸し午後三時混亂中の虹口を行軍し本部に向つた

抗日義勇軍の證據品を押收

【上海三十日發】陸戰隊は卅日午後四時本部前四隣建物を搜査の結果抗日義勇軍の帽子その他證據品を押收した、右建物は事變發生以來本部を射擊する抗日義勇軍の本據となつて居たものである

支那軍爆擊機四十臺南京集中

【上海三十日發】我總領事館入電によれば蔣介石氏は徐州から爆擊機四十臺の南京へ集中を命じ已に昨夜までに南京へ到着した、無電臺爆擊事實は無根と軍部は公表した

對日通牒の覺書
英大使米政府に手交

【ワシントン二十九日發】上海の事態重大化すべきものあるに鑑み駐米英大使リンゼイ氏は二十九日午前英政府の對日通牒を齎し國務長官スチムソン氏を訪問、一日歸邸後午後再度訪問第二の覺書を手交した、前後二回に亘る會見内容は一切發表されず注目されてゐる

米旗艦入渠延期

【ワシントン二十九日發】米海軍省は上海方面の形勢逼迫せるに鑑み昨日マニラに在るアジア艦隊に屬する驅逐艦四隻を支那に急航せしめたが本日更に旗艦ヒューストン號に對し修繕のためドライドックに入ることを延期するやう命令した

上海事件報告

【東京三十日發】大角海相は午後三時犬養首相を訪問し上海事件につき報告した

一萬到着
顧祝同軍

【上海三十日發】廿九日朝南京を出發せる顧祝同軍約一萬は卅日午後到着した模樣で夜襲の說がある

米支混血青年陸戰本部狙擊

【上海三十日發】今朝十時頃陸戰隊本部西方民家より我軍に射擊するものあるので搜索の結果該民家には米支混血青年が居りピストル及び彈丸多數を發見した、右青年は米國々籍なるため一應釋放したが便衣隊に通じてゐる模樣である

松花江海運界

ハルビン露字紙「公報」では大要次の如き情報を掲げてゐる、來る松花江の航江期に對する船舶の修繕狀況を見るに相當に遲々として振はず各船主は現下の事態に鑑み最低計上した自船の修繕費を出來るだけ削除せんものと努力を拂ひ居る……

駐支各國公使に調査電請

【ジュネーヴ二十九日發】本日午後三時より開かれた理事會十二ヶ國會議は英佛獨伊四國の駐支公使に對し上海情勢を調査する樣電報を以て要請するところあつた

百武次長采配

【上海三十日發】午前九時半百武次長、佐藤大佐等本部に來り鹽島指揮官參謀等と作戰協議の結果次長自身采配を揮ふ事もなつた

閘北の大火
今曉漸く鎭火

【上海三十日發】閘北の大火は空地まで燃え午前五時半頃火勢衰へ始め六時までは燄見えず自然鎭火の形勢となつた、全線の砲聲も亦靜まり恐怖の一夜は次第に白みまんぢりともせず二日目の徹夜をした居留民は漸く安堵の床についた

捕へた便衣隊約三百名

【上海三十日發】戒嚴令第二夜の前線は午後十時まで威嚇射擊聞こえるのみ、逮捕された便衣隊は午後九時までに約三百名でこれは皆本部に送られ處刑した、閘北一帶はなほ火の海で敵は今夜半を期し逆襲し來る作戰らしく全員緊張してゐる

事件費支辨緊勅案
樞府本會議通過

【東京三十日發】樞府臨時緊急本會議は天皇陛下の親臨を仰ぎ午前十時より宮中東溜間に開會、倉富平沼正副議長金子委員長外各顧問官、二上書記官長、政府側より犬養首相以下各閣僚、島田法制局長官以下關係官出席

一、滿洲事件の經費支辨のため公債發行に關する緊急勅令案御批准奏請の件
一、昭和六年度國債償還資金の繰入れ一部停止に關する緊急勅令案御批准奏請の件

二案を上程、金子委員長より審査……

英國軍隊上海に到着

【上海三十日發】三十日午後四時英國ウイルトシャー聯隊の兵員七百五十名が當地に到着直に警備についた、右を輸送した運送船ラン……

更に突き進んでわが意向を聽取
英大使、外相を訪問

【東京三十日發】英大使リンドレー氏は二十九日に次いで三十日午後四時外務省に芳澤外相を訪問約三十分餘會見した、右會見は前回同樣上海の事態に關する帝國政府の對策に關し更に突き進んで政府の意嚮を聽取したもので何等抗議的性質を有するものでなかつた模樣である

駐支英公使引返す

「急用が出來て急いで歸國するのだ」と幾多の噂にその身邊を包まれ乍ら去る廿八日その巨軀を現した英國駐支ランプソン公使は豫定の如くその夜直にハルビン同國副領事スコット氏同伴北上したが、折柄ハルビンにおける事態の急變と共に我軍の在哈邦人保護の爲め止むなき出動に遭り合せハルビン經由が不能となつたので一先づ南下したが突然三十日出帆天潮丸にて北平に引返した……

大連一月中の豆粕生產高

大連油房聯合會の一月中に於ける豆粕生產高は三百二十七萬一千枚であり現在高一日平均十一萬枚の生產をみてゐる……

菅原東拓總裁けふ市内歷訪

目下來連、ヤマトホテルに投宿中の菅原東拓總裁、德川本店支配人ら一行は二十九日大連市各方面を歷訪挨拶したが、三十日旅順往復……

名大學長更迭

【東京三十日發】本日の閣議で左の如く決定した

任名古屋醫大教授 田村春吉
名古屋醫大學長兼同教授（二）
依願免本官並兼官 藤井靜英

休職知事免官

【東京三十日發】內務省は過般の地方官大異動に依り休職となつた京都府知事黑崎眞也以下十九名の知事、一部長の免官を二十九日閣議決定を經て發表した

小川氏立候補

【長野三十日發】小川平吉氏の起否如何は各方面より注目されてゐたが二十九日遂に長野縣第三區より立候補するに決定した

八雲近く入港

來る七日軍艦八雲は水、石炭補給の爲め大連に來港三十八番バースに繫留を見十二日午後二時出港の豫定でその旨當地埠頭宛入電あつた

河野大尉遺骨

步兵第三十聯隊故河野基央大尉の遺骨並に遺族は來る二日午後一時三十分旅順發列車にて愈々出發に決した

ビ氏再組閣

【ウイン二十九日發】ビュレッシュ博士を首班とするオーストリア內閣は本日再組閣成立した

南洋長官に成毛基雄氏內定

【東京卅日發】田原南洋長官は廿三日中に辭任する事となつたがその後任は元拓務局長成毛基雄氏に內定した

兒玉技術課長赴任

【東京三十日發】關東軍司令部附に轉補された兒玉技術課長は二月一日午後零時半飛行機で赴任する

社説　國際聯盟の新問題　規約第十五條と我國の地歩

國際聯盟理事會は、曩に支那調査委員會設置を決議し、其委員も既に出發せんとして居る。故に萬事は其報告を待つ事として現在開かれゐる理事會にては議長の宣言によりて、此問題に一應の結末を付くる豫定であつた。然るに最近の上海事件に關聯して、支那側顔代表の規約第十五條引用の提議があつた爲め理事會は改めて此條項に關して討議する事となつた。第十五條には「聯盟國間に國交斷絶に至るの虞ある紛爭發生し、第十三條に依る仲裁々判、又は司法的解決に附せられざる時は、聯盟國は當該事件を聯盟理事會に附託すべき事を約す。何れの紛爭當事國も、紛爭の存在を事務總長に通告し、以て前記の附託を爲す事を得」とある。

◇

二十九日の理事會は、此提案に關つて討議を進め、日支双方代表の陳述あり、議長及び事務總長の意見開陳もあつた。結局議長は日支双方代表に事件の更に重大化せざる樣に、各本國政府に傳達されん事を望んで閉會となつた。支那側の附託は、前記の條文によりて成立するが、日本がこれと同樣に附託しなければならないかは、一の疑問である。即ち此の條文には「聯盟國間に國交斷絶に至るの虞れある紛爭發生し」とある。支那が此事實の發生を認むるのは明白だが、日本はまだ之れを認めて居ない。日本は今尚支那と直接交渉によりて解決し得る事を信じて居るので、國交斷絶に至る必要はないと認めて居る。故に此事件を聯盟に附託しなくとも決して此の條文違反ではない。隨つて支那が附託しても、日本は附託しないと主張し得る。

◇

議長は「十五條に依る訴が、正當か否かを理事會で決する譯にはいかぬ。訴あれば之れを決しなければならぬ」と、我安達博士議長の法律家委員會に於ける決定を引用して居る。けれども稍見當が違ふ。此點に於て、我佐藤代表の意見と、議長の意見との間に杆格する所がある。此れは佐藤代表の主張する如く規約解釋上の重大問題であるから、篤と研究を要する。殊に我國としては、最も愼重な態度を執らねばならぬ。未決定のまゝに引き入れられない樣に、十分な留保的立場を明白にする必要がある。

◇

國際聯盟理事會が、東亞における事情の認識を缺くために、從來其の採用した行動が、却つて事件を紛糾擴大せしめた。從來は規約第十一條の下に動いて來たのであるが、更に規約第十五條の下に動く事になれば此上に益々事件を擴大紛糾せしめる虞がある。此事は吾人も曾つて屢々説明して置いた。理事會方面でも成る可く之れを避け、最も安全な方法を採つて、支那調査委員會設置に迴りついた。然るに調査がまだ行はれざるに先だつて、別の方法に進まんとする。しかも其進まんとする途は甚だ危險なる方向である。爲めに國際聯盟其物の危機をも釀し又世界平和の危機にも關するに至るかも知れない。之れ果して國際聯盟として採る可き所であるや否や。此事に關しては我佐藤代表も亦言及して居る。

◇

此日の會では未だ支那の訴へを受理したとは決定しない。議長の佐藤代表に對する應對の中にも、佐藤代表は尚十分に意見を陳ぶる機會があると云つてゐる。而して事務總長ドラモンド氏は「書類に依る充分なる情報並に現地における必要な情報を提供されん事を希望する」と云つて居る。此れは從來の如く、規約第十一條の下に於ける、理事會の働きとしての必要から出るものならば、日本は出來るだけ情報を提出す可きである。但し若しこれが、第十五條第二項「此の目的の爲め紛爭當事國は成る可く速に當該事件に關する陳述書を一切の關係事實、及書類と共に、事務總長に提出す可く、聯盟理事會は直に其の公表を命ずる事を得」に依るものならば、日本は輕々に之れを提出すべきでない。事務總長の眞意は明日にならねば判然しないが日本は此點に關して留保的地歩を必要とする。

大橋總領事の調停を丁超總司令拒絶
哈市中心に大軍集結

【ハルビン三十日發】大橋總領事はハルビンの動亂を避けるため反吉林軍北路總司令丁超に對し軍隊の撤退、新東北政權への歸順方を勸告したが丁超はこれを拒絶しハルビン市街を背景に大軍を集結し陣地を構築してゐる右は我軍の攻撃を防ぎ自派軍隊の攻撃を容易ならしむる戰法である

皇軍けふ哈市到着か
丁超軍算を亂して退却中

【ハルビン特電三十日發】皇軍は着々戰鬪準備を整へてゐるが第一戰は最も重要なので敵を一擧にして打破るべく機會を窺つてゐるが、愈々ハルビンに乘り込むのは三十一日頃と見られてゐる、既にわが先頭部隊はハルビンより二驛前まで進出してゐる、丁超軍は算を亂して顧郷屯に退却中なので愈々戰機近づけりとの感があるが、三十日午後三時半反吉林聯合軍は皇軍との衝突が刻々迫つたので總司令部に首腦部の重要會議を開き作戰を練つてゐる

反吉林軍總退却中

【ハルビン三十日發】午後三時二十分我軍はハルビンの南方十三キロの地點に迫り反吉林軍の射撃を受けたので直に之を襲撃支那軍は總退却中である

輸送列車を長春に返して長谷部旅團徒歩で前進す

危殆に瀕してゐるハルビン在留民保護のため出動の途中にある長谷部旅團主力部隊は廿九日午後八時五十分長春發以來双城堡までの百八十九キロを四十時間以上も費し北進を續けつゝあるが、ハルビンの狀態が後續部隊を必要としてゐる今日かゝる長時間を要する列車の運行では軍の作戰上頗る憂慮されるので、長谷部旅團は双城堡到着と同時に下車し運行中の全列車を長春に後退せしめる方針に定め該列車は三十一日未明ごろまでに長春に歸還の豫定である、多門混成主力は同列車の長春着と同時に野砲隊、戰車隊、機關銃隊及び歩兵主力等に前進命令を下し遲くも三十一日中には長谷部旅團應援のため出動する模樣である、長谷部旅團は双城堡で下車、同地に野營して完全なる戰鬪準備を整へ五十一キロを徒歩にてハルビン入城を決行すべく三十一日中には目的地に達するものと見らる【長春電話】

飽くまで皇軍に對抗
一方、勞農政府に援助を申込む

【ハルビン三十日發】反吉林軍前敵總指揮丁超以下領袖連は緊急軍事會議の結果、國家のため飽くまで日本軍に對抗する旨を決議し、その旨勞農總領事スラツキー氏に通告し一方救國義勇軍の名をもつてモスクワ政府に援助を申し込んだ

する外あるまい、馬占山軍の反吉林軍援助出動などはない筈だ【長春電話】

ロシアは日本との不和を避ける
露當局コムミユニケ

【モスクワ三十日發】日本軍輸送問題に關し日露間に行違ひを生じたので、カラハン氏は二十九日廣田大使と會見、東支鐵道は支那が同意し且つロシアの鐵道權益が侵害されぬ限りロシアは日本軍の輸送に同意するものでその旨ハルビンの同鐵道幹部に訓令してあつたと説明し、同時に日本軍が列車を十二時間も押收した事につき抗議した、之に對し廣田大使はハルビン在留日本人の保護の外他意なき事を説明し諒解を求めたが、兩者の會見は極めて懇談的のものであつた、なほ右會見後ロシア外務當局は左のコムミユニケを發表した

日露間の緊張を傳へる風説は無根であつて**日露兩國は不和を釀す事を避ける意圖を有してゐる**、且つロシアは滿洲における白系露人に對し反勞農的紛爭を誘發せしむるが如き事は特に欲せざる處である

皇軍出動に對して東支鐵道が妨害す
鯉登第○師團參謀記者團に發表

三十日午後二時第○師團司令部たる長春ヤマトホテルにて鯉登參謀は記者團に左の如く發表した

我軍のハルビン在留邦人保護のため出動することに對し東支鐵道は表面平靜を持し居るも陰に陽に從業員をして阻止妨害してゐることは事實である、橋梁の燒却、線路の破壞轉轍ポイントの運轉等言語に絶するものがある、これを排除修理しつゝ前進する長谷部旅團の北行は非常な困難であるためハルビン入城も豫定通りには行かぬ、本日飛行機の偵察によると拉林河の鐵橋も一部破壞されたり、その以北における線路破壞も多數あり、然し双城堡その他南部線には敵影を認めず、旅團は今夜多分双城堡に到着の豫定である

反吉林軍はハルビン南方地帶馬家溝方面にもあるが市内に潜入してゐる模樣である、後續主力部隊の出動については研究中であるが、徒歩行軍とか線路狹作のため線路敷設等のことはない、矢張り長谷部旅團の輸送終了を待つて同列車を使用する外あるまい

滿蒙の經濟建設に在滿人士こそ最適任者
社外からの協力と援助を望む
十河滿鐵理事歸連談

昨秋腸チフスに罹り奉天醫大病院退院後は專ら東京において療養中であつた十河滿鐵理事は既報の如く下り旅客機にて卅日午前十一時京城發、濃霧のため豫定より約一時間半遲れて同午後二時五分周水子飛行場着、石川總務部次長、谷川商事部次長、清水同庶務課長、林秘書係主任その他多數者の出迎へを受て直に本社に自動車を驅つたが約二ケ月間の靜養にて潑剌たる元氣を回復した同理事は記者團との會見において左の如く語つた

大分永く休まして貰つたのでこれからうんと勉強する積りで歸つて來た、今度の經濟調査會の活動に關する具體的な細かい問題は何しろ着任匆々ではあり委員の打合會の如きも何日開くかまだ定つてゐない、實は今回の調査機關とは別に昨年事變前に自分は姑息な手段を廢して社業の根本的建直しを實現する爲この種の全面的な滿蒙の經濟調査機關の新設を正副總裁に建議したことがあつたが今度それが事變の勃發によつていよいよ現實の必要となり實現を見た譯である、斯かる事業は最早や滿鐵の社の内外を論じてゐる場合でなく社會的地位や職業を問はず廣く天下の衆智をあつめて新滿蒙の經濟建設のために「最善の策」を樹てるべきであつて特に内地方面にも立派な意見があるとはいひながら結局現地にあり多年各方面の事情に通曉せる在滿人士こそこの種の事業に參加して貰ふ最適任者であつて自分は切に今後此意味における社外各方面からの協力と援助を希望したいと考へてゐる、内地は今各地とも總選擧で騷いでゐるが選擧の結果については政友會が絶對多數を穫得するや否やは別として多數黨になるだらうといふ觀測が行はれてゐるのだつた【寫眞は旅客機から降りた十河理事】

實業廳長更迭

實業廳長梁士書氏は今回廳長を辭しその後任として馮涵淸氏が任命された、尚奉天省管下四十三縣長がそれぞれ任命れ三十日公布された【奉天電話】

江口副總裁

奉天より奉山線宇佐、滿鐵社長忠問のため錦州に赴いた江口滿鐵副總裁は三十一日午前八時着列車で歸連の筈

重光公使歸任

【長崎三十日發】歸朝中の重光公使は堀内、淺賀兩書記官を隨へ午後一時混亂中の上海へと歸任を急いだ

鐵道警備
獨立守備隊が

芳賀大尉の率ゐる獨立守備第○中隊は既報の如く二十九日夜十七臺の自動車で東支線米沙子停車場を中心に驚門迄の灰色軍の武裝を解除してその儘我軍の列車運行警備の任に就いたが驚門より石頭城子驛迄の鐵道警備は平賀大尉の手によつて獨立守備第○中隊がこれを行ふべく、今夜裝甲自動車三臺、パス、トラツク十臺に分乘警備任地に向ひ更に長谷部旅團がハルビンに到着すれば第三次の警備區域として追安少佐の獨立守備第○大隊が石頭城子以北を警備する筈である【長春電話】

わが鐵道部隊双城堡へ向ふ

わが鐵道聯隊○中隊は三十日午後六時長春發双城堡に向つたが同中隊は破壞された橋梁、線路、ポイント等應急修理をされてゐる完成のため三十日夜双城堡發歸長の途につく空軍の誘導をなす筈である【長春電話】

在留外人の外出禁止
駐哈各國領事

【ハルビン三十日發】事態の重大化に伴ひ各國領事はそれぞれ居留民に外出せざる樣警告を發した

滿鐵病院患者安全地域に移す

【ハルビン卅日發】市内の形勢險惡となり我が武裝義勇隊の警備區域擴張の必要に迫られ卅日午後六時三十分滿鐵病院患者を安全區域に移した

東支鐵道に列車提供を交渉

わが軍部では東支鐵道管理局に對して今回わが軍がハルビン邦人保護のため出動するもので東支鐵道に對しては何等損害を與へず車輛は無償にて使用するものではないから軍隊輸送のため列車を提供されたいと交渉中である【長春電話】

支人避難民で混雜

【ハルビン特電三十日發】支那側の情報によると三十日夜反吉林軍は溥家甸を襲撃し續いて日本人街區域を砲撃する準備中との報に日本人街に避難してゐた支那人は更にキタイスカヤ街に避難中である

支那銀行差押

【ハルビン三十日發】反吉林軍總司令丁超は軍資金調達のため本日武力を以て傅家甸の支那銀行全部を差押へた

居留日本人を虐殺するぞ
反吉林軍威嚇

【ハルビン三十日發】反吉林軍は日本軍飛行機が爆彈を投下すれば居留内鮮人七千名を虐殺すると稱してゐる

反吉林軍に軍資金提供
東支鐵道から

【ハルビン三十日發】双城堡方面より反吉林軍は續々後退ハルビン郊外に集中しつゝあるが反吉林軍の兵力は一萬一千である、今朝呼海鐵道沿線に移つた馬占山軍八千はハルビンの東方に前進し陣地を構築中である、一方東鐵は莫大な軍資金を反吉林軍に提供したことによつて露國側の反吉林軍援助が暴露するに至つた

ハルビン一帶に戒嚴令

【ハルビン三十日發】支那軍司令部は三十日正式にハルビン一帶に戒嚴令を布いた

蘇德臣、常堯臣吉林軍に歸順

双城堡駐屯獨立歩兵廿二旅長蘇德臣及び農安縣城駐屯獨立騎兵七旅長常堯臣は時局接迫と同時に吉林に赴き熙長官に歸順を申出でた爲その誠意を認め吉林城軍事高等顧問として登用するに決定した、尚双城堡における蘇德臣の軍隊は李旅長によつて廿九日武裝を解除された、因に蘇、常は目下吉林滯在中である【長春電話】

營口駐屯部隊長春へ出動

營口駐屯の第○○聯隊は三十日長春に向け出動した、當地には一個○隊が殘留してゐる【營口電話】

勅選三名缺員

【東京三十日發】貴族院勅選議員缺員は二名のところ二十九日大津淳一郎氏逝去につき都合三名の缺員を生ずるに至つた

關東廳辭令（二十九日）

任關東廳遞信技手（二十六日）　岩崎清二
關東廳遞信技手　岩崎清二
關東廳遞信書記補　松尾英夫
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

關東廳辭令

關東廳事務局長　林壽夫
大連市計畫委員會委員を命ず

鮮銀新一圓券
有馬氏

投書歡迎　中傷はさらす　五十行以内

私は今日初めて朝鮮銀行新發行の一圓札を入手して嬉しく思ふた。我國開國以來七十年、政府發行の紙幣から始めて不要の外國文字が姿を消したからである

◇歐洲各國に在つては、苟くも獨立國である以上、如何なる弱小國と雖も自國の貨幣、紙幣、郵券などに外國文字を使用するとは絶對に無い。

◇然るに日本はどうだ、政府發行の貨幣、紙幣、印紙、郵券の類はもとより、民間に在つては全然外人と關係の無い藥品、罐詰類の貼札貼紙から、諸雜貨、駄菓子の包紙、さては柱暦の月名曜名に至る迄、うるさい位に横文字を入れねば承知しない、それも間違ひだらけだから堪らぬ

◇日露戰爭當時名古屋市の歩道標にロード・フア・フート・パッセンヂアーズ（譯すれば、足旅客の爲めの道路）車道標にはロード・フア・ワゴンズ（荷車の道路）と横文字つて笑ひを天下にのこした事が私の陣中日誌に記されて有る。また駐日米大使館員某が箱根、宮下の標示板を見て、ヘーコン・マイヤノシヤイターと誤讀したさいふ話は餘りに有名である。

◇田虫の藥をタムシン、腦病藥をノーシン靴の敷皮をハクトラーク（穿くと樂）などゝし少くも外品らしくせねば賣行が惡い。大連の活動寫眞の觀客は殆ど日本人だけであるのに、西廣場の「中央館」は夜は照明なしで唯OHUO-KANばかりが輝いてゐる。正しく米大使館員からチヤオーケンと誤讀される仲間である。

◇之を要するに、用もない處まで横文字を入れねば、えらく見えず有難くない處に日本人の病癖がある。此西洋崇拜の習慣が國民の頭にこびりつき心にしみ込むで居る間は、政府の軟弱外交のなほる理はない。政府の紙幣は國民の拜英崇米心の反映で有る。此際鮮銀券から横文字の除かれたのを見てどうして喜ばずに居られやうか（一・二六）

大觀小觀

支那側の巧妙な泣き落しに聯盟理事會復もうつかり乘る▲所謂「規約第十五條」の適用に關する受諾が即ちそれであり▲さらぬだにやゝこしい國際關係はこれが爲一層やゝこしくなつた觀あるが▲元來この規約は「國交斷絶の恐れあり」といふ前提でなければ其適用も意味をなさぬ▲そこで現下の實情に例へていふならば腕白な隣に陰險な子供が他の子供の後からチヨツカイを出し▲「何にツこの野郎！」と振り向かれ、その拍子に拳固の一つも頂戴すると忽ち傑えあがり▲「あれえ、小父さん助けてえ！あの子があたひを殺す！」と悲鳴をあげる、それにさも似たり▲此の場合、その小父さんなるものが双方の言分をよくも聞かず▲「こらッ喧嘩する奴惡い奴だ、貴樣が強いな、貴樣が惡い惡い」と取りあげたものと假定せよ▲強い方の子供らうとその不公平な措置に憤慨するのは當然といふべく▲餘り偏頗な態度をとられると假令相手が大人でもそのまゝ措かぬと決心するやうなこともあらうではないか▲現に支那側は「國交斷絶の恐れあり」といふがこれに對し日本側は「國交斷絶の恐れなし」と見▲「若し眞に平和的解決の誠意あるならば國交斷絶を云々する前に何故直接交渉を開始せぬか」といつて居る▲平たくいへばチヨツカイを出して脅かされたら先づ潔よく詫まるがいい▲詫まる代りに他處へ持つて行つて届けるのは卑怯でもあり、順序も違つてゐる▲それにしてもわが代表が「世界の平和は危殆に瀕する慎れあり」の一說、ヒクリと利いて近頃痛快▲「臨機の氣合の聲や冬隣子」

市況（三十日）

株式　東京五品高乍ら當市伸悩む

東京定期の五品は三十五圓臺新豆三十圓臺と鳥騰を入れたが東新の引安を眺めて當市は利喰急ぎとなり五品は五十錢乃至一圓五十錢高新豆は八圓臺の保合と伸悩み錢鈔は六七十錢安東新は三圓揃み安滿鐵新は七十錢安に引けた

◇定期●後場

銘柄		當限	先限
新豆	寄	—	二八九
	引	—	二八九
錢鈔	寄	—	二五七
	引	—	二五七
五品	寄	—	三一〇
	引	—	三一〇
	歩	—	三一一

◇●取引●（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三一〇	三一〇	三〇八	三一〇
新豆	二八八	二九〇	二八八	二九〇
錢鈔	二五五	二五六	二五五	二五六
氷新	二五五	二五八	二五五	二五八
東新	一四九	一四九	一七九	一七九
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產　投げありて大豆暴落

後場の定期は大豆、高粱は上海事件で嫌氣投げあり暴落を辿り豆粕は強弱區々を入れ豆油は反動的に強調を示した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（暴落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四百五十八車

▲三等大豆（出來不申）

▲豆粕（強弱區々）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　十二萬八千枚

▲豆油（強調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一萬七千一百箱

▲高粱（暴落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五十二車

▲包米（出來不申）

◇現物後場（銀建）

銘柄	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五二八〇	五一六〇
大豆（裸物） 出來高 八十車		
普通大豆（裸物）（袋物）	五二八〇	五一二〇
出來高 五車		
豆粕	一八八〇	一八八〇
出來高 三萬五千枚		
豆油	一三〇〇	一二九〇
出來高 二千箱		
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　鈔票保合

相場保合ひ手仕舞にて相當の商内を見た

◇定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三百三十三萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	—	[illegible]	—

出來高（銀對金 九萬七千圓）（銀對洋 二萬圓）

商品　綿糸呆り　麻袋變らず

●綿糸　大阪三品大引ボンヤリを入れ當市は利喰物もあつたが新規買進み相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一四四、六	二〇
同	四月限	一四七、五	二〇
同	五月限	一四六、八	一〇
同	同	一四八、九	三〇
同	六月限	一四九、六	一〇

銘柄	約定期	値段	俵數
●綿布（延取引）			
三輪A	二月限	一、六〇	五
出來高　五俵			
●麻袋	出來不申		

同　出來高　百五十梱　一五〇、〇　六〇

奥地市況

	奉天票	奉天大洋	開原大洋	安東鎭平銀
現物	—	六四、九〇	六九、四〇	
先限		一四四、三〇		
現物				九六一
當限				九七一
先限	—	一四一、七〇		九五九

[illegible]　九八〇

市場電報

神戸特產

銘柄	値
大豆現物	四六〇
大豆先物	三八五
豆粕現物	一四〇
豆粕先物	三〇八
滿洲小麥	三六〇
豆油現物	出來不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	八六五〇	八五一〇
大紡新	八一五〇	八〇三〇
鐘紡新	二一六三〇	二一一五〇
東株新	一〇一一〇	九九二〇
東新	不申	不申
日糖	一八七九〇	一八二三〇
郵船	五〇三〇	四九二〇
滿鐵	五一五〇	五〇九〇
滿鐵新	六五七〇	不申
	三五六〇	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
二月	一四三六〇	一四一二〇
三月	一四五〇〇	一四四〇〇
四月	一四七二〇	一四六〇〇
五月	一四八九〇	一四八四〇
六月	一五〇三〇	一四九六〇
七月	一五二六〇	一五一七〇

水々しい黒髪に

日本女性の誇りを保つ

年若い娘さんの間に流行の染毛で、手輕に染めるには

生れつきの黒髪を唐もろこしのやうに赤く染めて深く澄んだ瞳にわざ〳〵目ぐまで入れて西洋人らしく見せやうと腐心する女給さんやレビューガールの多い

反面 には、矢張り漆黒の水々しい髪に日本女の誇りを保たうと近頃では年若いお嬢様方まで髪をお染めになる方が大變殖えてまゐりました。染毛料にも若が代、るり羽、ナイスなどいろ〳〵ありますが私の經驗ではるり羽が一番安全でしかもよく染まるやうに思ひます、しかしこれ等はどれも相當強い藥品が使つてございますので皮膚の大變弱い方や頭の

生地 を痛めていらつしやる方になるとひどくかぶれたりなさる事があります、ことに永く日本髪にお上げになつたあとなど痒いのでゴシ〳〵爪でかいたりひどく梳いたりして生地に傷をつけやすいものですから、日本髪のあとは特に氣をつけて充分よく髪を洗ひ頭のきづがすつかりなほつてからお染めになつた方が安全です、又よごれたり油がついてゐたりしては到底よく染まりません、日本髪の方でなくとも熱があつたり、

衰弱 してゐる時にはひどくかぶれることがあります、このかぶれるかかぶれないかを簡單に試驗するにはその染毛料を少しといて二の腕の靜脈を注射するあたりにぬつて反應を見ます、しばらくして其處が赤くなつて痒くてたまらないやうでしたらかぶれるおそれがありますから染めるのを見合した方が安全です、どの染料もかぶれるやうでしたらネオスヘナを使へばよいのですがこれは大變高價で手數も大變ですから一般にはおすゝめ出來ませんが

絶對 にかぶれる心配はありません、るり羽やナイスや若が代を使ふ場合にもこれに澱粉をまぜて用ひますと、染めあげたあとのあのいやな紫色の光が消えていかにも自然な黑さに染まりますし又かぶれを防ぐにも妙です、次に私の用ひて居りまするり羽の染方を申しあげますがこれなら十人中九人まではかぶれるやうなことはありません

先づ 瀬戸引鍋に染料(るり羽では二種入つてゐます)を一しよに入れてこれにティースプーン一杯の澱粉を加へ水を盃に三杯ほど入れてトロ火にかけかきまぜますと染料が茶褐色にドロ〳〵になります、もしあまり濃いやうでしたら水を少し加へて差支ありません、ドロ〳〵になつたら火をさめて大がい冷めた時染料に添へてあるオキシフルを入れてよくまぜます、手にゴム手袋をはめ着物がよごれないやうに身仕度をして髪をよくとかし前から二つに分けて更に筋立てゝ少しづゝ分けて

染料 をブラシにつけて根元から少しづゝ染めます、かうして前半分染まつたら前の毛が顔に垂れないやうにまるめて、今度は後の方から殘りの半分をそめます、この時染料が目に入つたりすると大變ですから人手のある家でしたら他の人にたのんで染めてもらつた方が安全です、かうして生え際から五寸ぐらゐ迄全部染終つたら次に毛の中程をそめ、最後に毛先をそめます、終りましたら毛がバシ〳〵になるまで二三時間乾かします

この 乾かす時間の長いほどよく染まるのです、充分乾いたらぬるま湯でマルセル石鹸其他良質の石鹸をつけて毛がサラ〳〵になるまで染料を洗ひ落し、湯がきれいに澄むまで五六回も丁寧にすゝぎます、この時熱い湯をつかつたり、すゝぎが足りなかつたりしますと頭の生地をいためてかぶれを生じたりしますからぬるま湯で氣永にすつかり染料を洗ひおとさねばなりません(遼東美容院磯口逸子さんの話)

大きなお腹で堂々散歩なさい

姙娠は病人ではありません 胎兒の成長に好結果

お正月になつてからあちこちにめでたいお產の噂が殖えこのお產婆さんもてんてこ舞の樣子です、實際出產の統計を見ましても一月二月が一年中で最も高率を示してゐます、でこのごろ多いお產について特に注意を要する二三の事柄を田代モト子さんにおたづねしました

冬のお產 は夏のお產よりずつと樂です。產婦にとつても赤ちやんにとつてもはたの人にとつてもさうですが、殊に私共產婆は助かります、それも十數年前までは一般の家庭の煖房裝置がわるいためにずい分困つたものですがこの頃では少し大きな家やアパートはスチームですし中流以下の家庭でも昨今は大變重寶なストーヴやペチカをお焚きになりますから夜分でも火の消えるやうな憂もなく

洗濯物は よく乾きお湯もふんだんに使へますからちつとも不自由がありません、これが夏ですと產婦の苦しいのは勿論赤ちやんだつてあせもが出たりたゞれたり、汗が出ては風邪をひいたりして却つてやりにくいのです、それで私どももこの忙がしいのに大助かりのわけです、それにこの頃は奧樣方もよく本を讀まれますし、婦人雜誌にも出產に關する記事が澤山出ますから大がいの方は一通りの準備や

養生法を 心得ていらつしやるので大變助かります、しかし中にはあまり用心しすぎて冬になるとまるで外に出ないやうな方もありますが、運動不足は便秘その他いろ〳〵な故障を生じお產の經過を重くしますから是非適度な運動をおすゝめします、姙婦は病人ではありません、ですから床に就くまではせめて自分の事位は自分でするやうにしたいものです、天氣のよい日には外に出て新鮮な空氣と日光に當る事は姙婦の健康上勿論のこと精神的にも朗にすれば胎兒の

成長の上 には大變よい結果をもたらす、出產期に近い姙婦にありがちの便秘(これは放つておくと大變害があります)も適當の運動をつゞけ毎日新鮮な果物や野菜をとりつとめて生水を飲むやうにしますと藥を用ゐなくても大がいなほります「大きなおなかをして、みつともない」などつまらない見榮に拘はつたりしないで精々散步でもなさるやう「若しころんだら」などと取越苦勞はやめてほがらかな氣分と健康を

戸外生活 にもとめられるやうおすゝめします、昔から「案ずるより產むが易い」と申しますから信頼するに足る產婆をえらばれたらあとは產婆に任せ切つてその指圖に從はれたら決して心配はありません

明朗な薄色に春をよろこぶ

半襟

さて!貴女のお氣にどんなのが召すか

▼…季節はづれのあたゝかさに、新らしい春の半襟が小間物屋さんのショーウインドに早くも三二年の春をもたらしました、春です、萬物の甦る春です、明るさ朗かさ、幸福さ、その春のよろこびを具現する半襟は斷然明朗な薄色でなくてはなりません、青磁、藤、ひわ、オレンヂ、クリーム、樺色みんな何とうれしい明るさでせう。

▼…お嬢樣方にはオレンヂ、クリーム、ローズ、青磁の華やかなのがいゝでせう、奧樣方ならば藤、青磁、ひわ等に鼠を配したもの、お年寄ならやつぱり鼠でせうね、刺繡の目立つて立派になつたのもうれしいことです、人絹古濱の一圓二三十錢のものにだつてずい分いゝ刺繡があります、櫻、たんぽゝ、あじさい、鬱金、ぜんまい、紫雲英、柳、土筆、菫、藤、薔薇、それに蝶、鳥、雲、流水、籠などが薄い地色からぼうつと浮き出てゐるあたり、正にやはらかい春の氣分です

▼…その刺繡も以前のやうな小模樣はほとんどなくなつて圖案化された大きな模樣が倣よつた薄色の複雜な配色で素晴らしい効果をあげてゐます、どの半襟にも七八十錢の人絹地にまで金糸銀糸のつかはれてゐるのも新らしい傾向です

▼…お値段は昨年の秋と大差なく本絹の鍍紗地で一圓二三十錢から、古濱地なら三圓から十圓前後まで、五六圓もふんぱつしたら素晴らしいのがあります、一部には未だ無地の半襟も好まれてゐますがこれで五十錢から一圓七八十錢見當です……で色の白い、綺麗なモダーンな若奧樣に薄色の訪問着に思ひ切つて黒古濱地、須賀繡の半襟は如何でせう?(今中洋行調べ)

子達が欲しがる 栗・林檎・梨・蜜柑

—斯うして貯藏なさい— これなら夏まで大丈夫

▼…春…うれしい春がしのびやかに一歩々々近づいて來ます、寒さにいぢめられてゐた小さい坊ちやんや孃ちやんにとつてそれはなんと歡ばしいことでせう、でもつひ先頃までふだんに頂けた林檎が、みかんが、梨がだん〳〵とぼしくなつて、すつぱいすつぱい夏蜜柑しかおやつに頂けなくなつた時、水菓子ずきのお子さんたちはどんなにさびしい顔をなさるでせう、で、せめて新しい西瓜や桃や苺が出はじめる頃まで、昨年の果物を美味しく水々しく保つためにお母樣方よ次の貯藏法をおこゝろみ下さい、果物のあまり高くならない今のうちに是非。

▼…栗…樽の底へ赤土と普通の土を半々位にまぜたものを敷いてその上に栗を平に一段に並べ、上から土をかぶせて表面を平に叩きつけその上に又栗を並べ、その上から土といふ風に交互につめて一ばん上に土を充分かぶせ蓋をきつちりして冷たい暗いところにおけば秋まで大丈夫もちます

▼…林檎と梨…河砂一升に鋸屑二升五合の割にまぜ合せたものを用意します、鋸屑は檜の鋸屑が一ばん適當です、これを箱の底に一寸位敷いて林檎又は梨をくつつき合はぬやうに並べて上から砂と鋸屑のまぜたものをかぶせその上に又林檎といふ風に交互に入れて上から鋸屑と砂を充分かぶせ新聞紙で上を幾重にも覆つて床下か地下室のやうな黒い冷たい所に貯へます

▼…蜜柑…こまかい河砂と鋸屑を半々に混ぜたものと藁灰とを用意します、箱の底に砂と鋸屑を一寸位しいてその上に蜜柑をくつつかぬやう蔕を下に向けて並べ蜜柑が半分位かくれるまで砂と鋸屑を入れてあとを藁灰で覆ひます、その上に更に砂と鋸屑を敷き蜜柑を入れ上を灰で覆ふといふ風にくり返し最後に上に砂を充分覆ひ藁をかぶせて低溫な暗い所においておかうしますとすこしも水分を失はないで新しい蜜柑が出るまで水々しくおいしい去年の蜜柑が食べられます

アサヒ ノボル

中澤じんいち作 河野じさい画 (40)

一 ヨハ スツカリ アケハナレテキル フトキノシタヲ ミルトシナジンガ サルヲ オサヘテキル

二 コレハ タイヘン ダトオモヒナガラ ヂツトミテキルト サルヲ ヒドイメニ アハシナガラ

三 ハヤク カヘツテ オヤブントイツショニ サルジルヲツクツテ タベテヤラウトヒキククツタ

四 タイチヤンハ ビツクリシテ キカラトビオリタ ソノ サルヲ イヂメタラ セウチシナイゾ

滿日各地版

尤家甸子の激戰で わが兵四名戰死す

大石橋守備隊の匪賊討伐に悲壯を極めた最期

【大石橋】大石橋獨立守備第三大隊は〇〇旅團の兵匪剿討に參加の爲め二十八日午後九時半出動二十九日拂曉煙臺を出發し煙臺西方約三邦里尤家甸子附近に於て戰鬪中午前八時頃迫擊砲を有する匪賊頭目李芳林の一隊少くとも四五百の敵騎兵我が軍を包圍する如く前進し來つたので兒玉步兵小隊は直にこれに對し砲列を布き猛烈なる射擊を爲し敵に多數の損害を與へ之れを擊退し我が側背を安全ならしめたるも此の戰鬪中敵の迫擊砲彈我が步兵砲の位地に落下し爆發したので惜くも四名の戰死者を出し兒玉中尉重傷、廣瀨上等兵負傷した、此の戰鬪に於ける我が步兵砲隊が我れに數十倍する敵を擊退せる行動は洵に勇敢なるものにして岩田大隊長以下各幹部感嘆した、寺尾大隊副官は當時の模樣を追想し暗涙して次ぎの如く語る

自分も平素軍人として覺悟はあるが今朝の如き悲壯な場面は又とあるまい、四人の戰死兵士の內三名は即死であつたが一名は十分位後絕命したが顏面より全身血に染まりながが戰友が「オイ傷は淺いぞ確つかりせよ」と水を呑め」と水筒を傾くるを呑みつゝ「言ひ度い事はないか」と問へば頭を左右に振り擊さへ出ぬ重傷に口を開けて萬歲を唱へその表情を示す戰友一同天皇陛下萬歲を高唱するにいたく安心せるもの、如く永眠したが傷つきて刻一刻息の絕え行く戰友に對するこの愛は戰爭ならでは軍人ならでは見られぬ場面である、自分は今も尙ほ泣いてゐる

因に戰死者の氏名左の如し

神奈川縣足柄下郡小田原町 上等兵 尾池平八郎
神奈川縣三浦郡葉山町下山口 一等兵 森谷稻吉
山梨縣東山梨郡松里村 一等兵 土屋勘市
山梨縣甲府新町 一等兵 森下良雄

【寫眞は上から尾池上等兵、土屋一等兵、森下一等兵、森谷一等兵】

新城子不安

一千餘名の匪賊團接近 わが軍隊警官出動

【鐵嶺】茲數日間石佛寺に對峙中であつた匪賊一千餘名は遂に石佛寺通過を斷念し北方に迂回して新城子並びに新臺子を襲擊すべく二十八日午後九時頃新城子西方一邦里の地點に迫れる旨情報あり同地では守備隊、警察官協力警備中滿鐵社宅附近に於て九時半匪賊不審の支那人三名を發見交戰となり兵匪襲來と誤認され新城子は大混雜を呈したらしいが急報により新臺子でも二十九日午前三時附屬地境界一帶に亘つて嚴重な防備を施し萬一に備へたが當夜は來襲せず無事なるを得救援に出動した千葉警部補以下十名の警察官も廿九日朝歸署したるが早晚來襲する模樣あるため極力警備を嚴にしてゐる

南臺附近の匪賊

【大石橋】二十九日午前十一時頃南臺の西方約十五支里の地點たる張仙屯村落に合流騎馬賊團約十騎來襲し同部落に滯在し日本軍側の密偵を逮捕すると稱し潛伏中

▲二十九日午前十時頃南臺西方十三支里の地點たる崔屯庄屯及十八支里の地點たる侯家屯村落に合流騎馬賊團各々五〇騎移動し來り日本側の密偵を逮捕すと稱して居る

▲耿庄子を占據し昨朝來同所附近滯在中の合流騎馬賊團頭目海江海樂老實人青山の霸天冲霸天千忠元掃兆の各頭目は二十九日午前三時頃滯在地を出發南臺の西方十五支里の開河城に集合何事か協議中なりと云ふも耿庄子に殘留する匪賊團の豪語を洩れ聞くに臘臺堡及南臺の二個所を襲擊計畫打合せ中であると

▲耿庄子占據に際し同村居住の婦女子二百名を拉居したる匪賊團は開河城より引返へし二十九日午前六時頃南臺西方約三十支里の秦家堡に移動し來り婦女子を拘禁滯在中である

▲二十九日午後四時頃現在の合流騎馬賊團の所在及兵數左の如し

地名	頭目	兵數
耿庄子	老實人	一五〇騎
西荒地	海樂	二〇〇騎
西四方臺	不詳	二〇〇騎
灰菜崗子	千忠元	一五〇騎
崔家庄	青山	五〇騎
侯家屯	霸天	四〇〇騎

▲南臺の西方約十五支里の各部落には合流騎馬賊團の約三、四百騎にて各部落から部落を襲ひつゝ移動し來り午後四時現在南臺の西方部落民は何れも附屬地に避難し來り各部落には人影を認めず

五百の騎馬賊

【鐵嶺】新臺子西方二十支里前長河沿に二十八日突然優勢なる兵匪出現し兵力五百何れも騎馬にして長途行軍に耐え得る準備を整へて居り左腕には東北軍總司令部と書したる腕章を卷き銃器彈藥豐富らしく長河沿に滯在中は附近各部落に二三十名づゝの小分隊を派して

各地の匪賊

【奉天】廿八日徐文海の部下眞山の率ゐる匪賊二百名は鳳凰城北方廿支里の地點に待機してゐるため目下同驛附近は警戒中である

◇

李繼田以下二百名は二十七日早朝六大門に出動し鄧鐵梅に合體し猛威を振つてゐる

◇

徐文海の部下六百名は李家堡子各村落に散宿してゐるが歸順交涉のため安東へ向つた

◇

二十八日大東溝警察四分局を襲擊した匪賊頭目李子宋は安東を距る八邦里鳳城縣第六區大櫻房に部下四百名を率ゐる宿泊中の報に依り雞冠山駐在酒井警部は甲科生三十名と共に安東より警官二十名の應援を得て二十九日午前三時討伐に向つた

◇

安奉線橋頭東北方二里の楊木溝に三百を率ゐる賊團の頭目黃嘉廷は廿九日橋頭驛を襲擊せんとする計畫あり目下同驛附近一帶は大警戒中である

◇

【鞍山】鞍山西方四十五支里の遼陽縣遼河附近一帶には匪賊頭目野狼、忠勝、野狗、鬧東邊、三星及小頭目忠臣、忠厚等二十餘名が陣容を整へ之が部下匪賊騎馬一千餘名位あると

◇

鞍山警察署刑事の報告によれば去る廿二日鞍山西方東双樓臺に於て劉二堡自衞團のため二名射殺され其の逃走せる賊と共に射殺されたる賊の實父劉金讓(五〇)は西方逃走後廿三日賊頭目天龍の部下に入團し彼等は目下遼陽縣柳壕子部落方面に移動しつゝあつて近く同團は劉二堡自警團を襲擊すべく目下計畫中であると

◇

【鐵嶺】二十八日朝八時半頃法庫縣下馮貝堡を襲擊し大掠奪の後新臺子西方の鐵法縣境に迫れる頭目天帮、全勝、振東洋、救國等の聯合軍六百騎は目下舊門附近に滯陣中の模樣なるが彼等は遼西地方各地の頭目と合流し新臺子附近に襲來せんとするもの、如く其隊旗は赤布三角旗に東北民衆鐵血團と大書してゐると

馬車二臺掠奪

村長の交通は勿論外部との連絡を遮斷し嚴重なる警戒振で頭目其他詳細不明なるも中山好部隊と合流し沿線都市襲擊を企圖しつゝある如しと

【營口】二十九日朝四時頃四十餘名の馬賊が營口を距る東北方約一里半の干河橋に襲來し麥粉を滿載せる二臺の馬車を掠奪し更に馬六十頭を奪ひ北方に向つて逃走した又昨夜八時頃舊市街南方一里半の三道溝に約二百名よりなる馬賊團襲來したので地方警察の巡警はその營口進入を防ぐため同方面に出動したが賊は防備あることを察知し遂に舊市街に進入せずして何れにか逃走した

大東溝に四百の匪賊

巡警を拉去

【安東】廿八日拂曉安東署に入つた情報によると同日午前四時安東西南方十一里大東溝に四百名の匪賊團襲來し支那警察署第四區分署を襲擊し同署備へ付の銃器彈丸は全部掠奪町內商會をも襲擊し銃器彈丸を掠奪の上逃走に先だち巡警十一名を拉去したと、安東支那街公安隊では直にこれが討伐の爲め百名該地に急行した

謹告

二月一日より左記通り販賣店を新設致します

新民府 菱屋洋行
夏家河子 齋藤茂松
小平島 坂本梅吉

滿洲日報社

誰何され發砲

【奉天】廿八日午後十時五十分頃市內芳野通り警官前に於て通行中の擧動不審の三名の支那人を發見し立哨中の警官が誰何するや突然隱匿してゐた拳銃を發砲したため之に應戰したが賊は暗に紛れて皇姑屯方面に逃走したと

る十四日午後九時鞍山西方八家子部落の豪農滿水會方を襲ひ家人二名を射殺し一名を人質として拉致せる匪賊頭目は賊名野狼、小頭目忠臣の一團にして現在は遼陽縣哈喇壕子に滯在中にして人質回贖方法に付き二十七日遼陽縣第八區古家子部落に於て交涉し其の結果現大洋一千圓を提供せば放還することになつたと

工兵中隊出動

【鐵嶺】鐵嶺工兵中隊は二十九日朝北方〇〇〇方面に出動すべく命令に接し高城中隊長引率の下に朝八時半發列車にて出動したが守備隊でも命令一下即時出動し得るやう準備を整へ待機中夕刻命令に接したるを以て七時半發臨時列車にて田所中佐以下全員意氣衝天の勢ひを以て官民多數に送られ勇ましく出動した

滿鐵社員等襲はる

【奉天】廿八日午後二時頃東陵附近渾河堰止め下流右岸に於て工事中であつた滿鐵社員二名、勸業公司員一名、吉川組雇人三名は突然廿餘名の賊團の襲擊を受けたが之が警備に當つてゐた公安隊のため擊退された

吉林全省統一祝賀

【吉林】吉林全省の統一もハルビン攻略を見て愈々完成することになつたので來る舊正月元旦の夜吉林俱樂部にて吉林政權統一祝賀會を開催すると、當日は餘興としてダンス、演劇を催すと、又一般民衆にも從來禁止中である秧歌(ヤンゴー)を一般に公許するさかで一般も期待されて居る、然し時節柄爆竹だけは許可せざる由

顧みられなかつた 同胞達の衞生狀態

この夥しい病者死者

【奉天】在滿鮮農が業に安んずる條件の一として匪賊の橫行の旺な昨今では警備の充實、治安維持の安全も極めて必要であるが寒暑の甚だしい曠野に於て汗水流して働いてゐる鮮農の健康については從來餘り顧みられてゐない狀態にあつた今滿洲事變突發以來沿線各地に避難せる鮮農中目下病氣で加療中のもの又は死亡せる數を各地別に擧げると

地名	病者	死亡
奉天	一〇〇	四九
安東	一〇〇	八〇
一面坡	八	一
掏鹿	一二	八
西安	—	—
ハルビン	一七	六
長春	二五	五
チヽチル	—	—
公主嶺	二〇	八
開原	三九	四八
鞍山	—	—
鐵嶺	一〇〇	六〇
吉林	八〇	六
鄭家屯	二〇	五
撫順	五〇	五
海龍	—	三
營口	—	—
四平街	一〇九	三九

合計罹病者七百卅名、死亡三百五十二名といふ驚くべき多數に上つてゐるが是等患者に對する醫務機關としては各民會で囑託醫あるのみであるそしてその囑託醫たるや耳、口、眼に關係ある醫師で內科外科の患者としては甚だ不自由を感じしかもその囑託醫はなるべく少數の患者を取扱ふやうになつてゐる、この現狀では鮮農患者の治療と豫防とは全く期し難く安住には非常に不安なものあり廿七日の聯合會に於ても完全なる囑託醫を置くことが議論の中心となり討議された程で結局囑託醫の統一各方面に精通せる醫師が必要であるため之が實現方を當局に請願することになつた

諫山氏の葬儀執行

【撫順】大凌河驛の匪賊襲擊事件に殉職した撫順大官屯驛派遣員隊故諫山準一氏の葬儀は廿九日午後一時から撫順公會堂に於て奉天事務所々葬として、いと莊嚴に執行された

この日祭壇は正面に故人の遺骨寫眞位牌を祭りその周圍には軍司令官滿鐵總裁其他より贈られたる三十餘對の花環錦旗等所狹きまでに飾られ遺族、滿鐵、軍部關係首腦者を初めとし在撫官民の會葬者はさすがの公會堂を立錐の餘地もなく埋めた、かくて葬儀は佛式によりしめやかなるうちにも嚴かに僧侶讀經燒香に次いで弔電朗讀、滿鐵總裁(村上理事代讀)村上鐵道部長、奉天事務所長(石本次長代讀)飯村炭礦長(宮澤庶務課長代讀)撫順大官屯驛長、田中同實業協會長の順序にて聲淚共に下る懇ろなる弔辭が讀まれ滿場肅として聲なく最後祭主奉天事務所長の挨拶あり代表者の燒香を以つて同三時終了したがゆく年老いた嚴父八百吉氏が靈前に珠數を爪繰つて燒香した折は一同思はず淚を流して氣の毒の感にうたれた

陣中文庫寄附 安東の意氣込

【安東】軍隊慰問の陣中文庫は市民の熱誠溢るゝ援助、共鳴に依り毎日安東圖書館に押寄せる寄贈圖書雜誌の山は素晴らしい勢ひで所せまきまで山積せられ、向う鉢卷の館員は是が整理に全く忙殺されてゐる有樣だが、殊に寄贈者芳名發表と共に急激に殺到し來つた慰問圖書數は舊臘發送の百餘冊を除いて六日から二十六日迄の二十日間に受附けた冊數は七千二百餘冊而もその中四千冊は二十一日以降に到着したもので如何にもスピード時代にふさはしい殺到振りであるこの調子では今に一萬冊を突破するであらうとの見込で最近ではは圖書館にリヤカー一臺を備へ付け東奔西走しつゝ今度程愉快に仕事を押し通した事はないといふ非常な感激と意氣込みの下に一萬突破を目指し大奮鬪してゐる

第一線に働らく 滿鐵社員の疲勞

病氣缺勤者續出す

【奉天】滿洲事變突發以來滿鐵從業員は第一線に出て犧牲的奉公をなしてゐるのみか鐵道關係の從事員は奉山線に多數賊團に包圍されは奉山線に多數賊團に包圍され脅威を受けながら全く文字通りの不眠不休の姿で目覺ましい活動を續けてゐる、然る處最近同方面の中間驛に勤務する滿鐵從業員は何れも睡眠不足と過激な勤務により精神の疲勞甚だしく果ては神經衰弱に陷り勤務不可能のため奉天鐵道課に病氣缺勤の屆出をなすもの續出の有樣である、若しこのまゝで持續すれば由々敷問題を惹起せんとも計り難く之がため鐵道課當局に於てはこれが對策を講究中である

健康診斷の縺れ

娘さんの就職をめぐって 違つた二つの診斷

【撫順】撫順郵便局官舍小村月子(假名)は豫て電話交換手を志願してゐたところ二十六日局の呼び出しを受けたので喜んで出局、命ぜられる儘に囑託醫師柳瀨醫院に健康診斷を受けたところ氣管支炎と腋香との診斷で就職を斷られたがこの由を聞いた兩親は全く我が子に右樣の病氣あるを知らなかつたゝめ就職謝絕は晃も角嫁入前の娘に傷がつくとて大いに驚いて翌二十七日早速滿鐵撫順醫院に至り再診斷を受けたところ內科醫長大沼醫師より「感冒其他傳染性疾患なし」との診斷書を貰つたのでやつと安堵し同時に囑託の柳瀨醫師の診斷は誤診かそれとも何等かの事情あつての故意の誤診かと就職の件さからんでその不都合を鳴らしてゐるが、右に關し當の柳瀨醫師の語るところに依れば

一昨日診察したんですが隨に風邪でも引いてゐたのか氣管支炎と腋香を認めました、何か滿鐵病院でみて貰つたところは私の診斷と違ふといつて昨日早速私の方にも電話で不服を言つて來ましたが恐らくは滿鐵醫院のお仰るのも私の申したのも本當だと思ひます、私は氣管支炎とは言つたが別に結核性とか梅毒性とか傳染病とか言つたわけではなしたゞ外部に出てゐる事實をその儘率直に本人にも局長にも話したに過ぎぬのですからね、どうも健康診斷といふものは場合に依つては見立も違ふともあるだらうし得てこんなやゝこしい問題が起り勝ちなので、私等も充分注意してゐます、勿論醫師の天職を忘れて他人の就職を妨げるやうな不都合といふかそんなケチな心は絕對ありません

電燈料値下げ

【奉天】滿電が滿鐵より分離してから二度の料金値下を行つたが同社は更に二月一日から第三回目の値下を斷行する事となり此れに依つて奉天支店管內における電燈料金は約一割一ケ年十二萬圓の減收となる、從來同支店の電燈料金は一ケ年百三十八萬圓に達してゐるが今回の値下げにより百五萬圓の收入となる

沿線往來

▲村上滿鐵鐵道部長 廿九日撫順へ
▲石本奉天事務所次長 同上
▲古川鐵道課長 同上
▲池田朝鮮總務局長 同上來奉
▲野口奉天民會長 廿九日赴連三十日 奉
▲田中幸英氏(遼陽地方委員議長) 卅日朝赴連卅一日急行で歸遼

福助足袋

家庭足袋・萬歳足袋

神の美を其まゝに
お足許の恰好を良くする

ベスパー ホーサン石鹸

(五十倍入)

身も心も
サッパリと
お肌の美を
永久に保つ

ホーサン
五十倍入

販賣店 小間物化粧品店、雜貨店藥店等

三井物産株式會社大連支店

業務 物品販賣業、問屋業、運送業、保險並に船舶代理業、造船業及附帶事業

滿洲出張所所在地 牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾濱

大連市山縣通百八十二番地

電話(代表)七一〇一番

取扱品目 滿洲特產物、麥粉、石炭、鐵道用品、各種機械、小野田セメント、燐寸、紙類、麻袋、木材、硫安、其他化學肥料、配精其他工業藥品、金物、鑛石類、織物類、鹽、海產物、砂糖、罐詰類、其他食料品、三井紅茶

株式會社 大連機械製作所

製品 (鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、煖爐類)

要目 (汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製圖、据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯)

本店 大連市沙河口臺山町 電話(代表共通番號 夜間及長距離) 九一五一番 九一五三番

支店・分工場 奉天西塔大街三丁目 電話二二〇三番

花乃屋分舖

花の屋自慢の
栗羊羹
栗最中 共に
御進物に御茶菓子用に是非共……

西廣場 花乃屋分舖 電話三四五七・三三五一六番

純人蔘精膽

純良無比の人蔘エキス・

補血強精 純人蔘精膽

主治(老衰、胃腸傷害、神經衰弱、精力減退、生殖機能減退、貧血症)

效能

十日分 二圓 一ケ月分 五圓 二十日分 三圓半 三ケ月分 十二圓

本舖 朝鮮製藥合資會社

滿洲代理店 日本賣藥株式會社

到る所の藥店にあり

設計監督 横井建築事務所

大連市紀伊町八五(建築協會三階) 電話三五五九番

工學士 横井謙介
工學士 草野美男

ぢ 肛門藥商會

私しゃ備前の岡山生れ
有名なる專門家傳のみくすり
いぼぢきれぢぢろう、だっこ、ち出血ぢ、痛

登録商標 ぢ 如件

七日分 二円
十五日分 四円
四十日分 十四円

注意 ぢノ手術ハ肺病ヲ誘起スル恐レアリト聞ク、又手術後再發或ハ子孫ニ遺傳スル患者沢山アリ

送料十五錢代引廿五錢

切らず、やかずに仕事もやめず呑んでぢをなほす妙の藥(說明書無代進呈)

發賣店 岡山市桶屋町南詰 肛門藥商會 振替大阪四九二五三

滿洲代理店 大連市西広場(但馬甲入口) 肛門藥商會

滿洲銀行

頭取・村井啓太郎・

本店・大連・

電話・四一三一番・

產婦人科

婦人の病は婦人の手で

女醫 永井清子

永井婦人醫院

病室完備入院隨意

大連市若狹町四十三 電話三六六六番

ビックス VICKS

大連醫院小兒科醫長 浮田博士御推奬

歐米を風靡せる かぜ、セキのぬり藥

主効 感冒、セキ、咽喉痛、頭痛、齒痛、鼻カタル、神經痛、挫キ筋肉凝り、火傷切傷外傷一切

論より證據お試し下さい如何に其効能の適確なるかを=近年歐米にては母親は子供の感冒に內服藥は殆んど用ひません夫等に徵しても確實なる事が判明されます、御一報次第に試用藥進呈いたします 市內及沿線の各著名藥店にあり並に大連メッセンジャー電話七九〇六

大連市岩代町二二(電話四五六〇番) 滿洲一手發賣元 國光公司

石炭商 武田商店

石炭商組合指定小賣店

・元鶴田號出張所・

石炭吟味して配達の早い店

電話二二四五六番

蓄音器とレコード

米國ユナイテット蓄音器 直輸入

ツバメ商會

大連連鎖街京極通 電七〇七

ネオホリミン

医学博士 堀江憲治先生発見

肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎
神經痛、ロイマチス、乳腫炎、
腫物、咽喉痛、肩凝、腰痛……等

實驗の結果

本劑使用と同時に鎭痛解熱の作用を營むが故に貼用凡そ數分にして氣分良轉し盲腸炎等轉る樣な激痛にても凡そ二十分位にして痛止り肺炎等二日以上の使用を必要とせず等幾多の報告山積す藥物として未だ觀ざる驚異的特効藥として各醫師の賞用を受く

定價 四十五錢 一圓 一圓五十錢 二圓五十錢 四圓五十錢

滿洲發賣元 日本賣藥會社支店 大連浪速町一丁目四十七番地

八丁鑛業所

鑛業に關する總ての御相談に應じます

大連市元玉町四 電話ナ五四四四番

BIGGEST THING IN RADIO

世界的名聲を有する
アドバンス會社
ラヂオ蓄音器
七球スーパーヘット

試聽三日無料

アドバンス會社
レムラーラヂオ總代理店

中島ラヂオサービス 大連市浪速町四丁目 電話五三三五七番

自動三輪車 ツバサ號

を誇る■ 自動三輪車
■秀優然斷 ツバサ號

要不狀免手轉運

他の追隨を許さざる特徵

●差動裝置は自動車の構造と同一なるシャフトドライブディフアレンシャル付
○構造の簡潔 ○材料の嚴選 ○工作の精巧
○出力の强大 ○負荷量强大 ○燃料費僅少
●責任保證故障は無料サービス

最も信頼出來る 發動機製造株式會社 日本エヤブレーキ株式會社 共同製作

代理店 三井物産株式會社

販賣店 保祥公司 大連越後町二十四番地 電話四九一六番

吉長線下九臺全く匪賊團が包圍狀態
何時襲はれんとも圖り知れず
在留邦人吉長に引揚

吉長線下九臺は日本軍がハルビンに出動せるため目下吉林の守備隊百名により守備されてゐるが、同地北方十五支里地點に匪賊約五百名、東方には過般樺皮廠を襲つた騎馬匪賊五六十名、西南約二十支里には約三百名の武裝した匪賊あり同地は包圍された狀態となり住民はこれがため何時襲はれるやも知れず戰々兢々としてゐるが在留邦人婦女子は廿九日吉林、長春に引揚げを開始した【長春電話】

討伐區域內の匪賊完全に四散
打虎山西北方地方における皇軍の活動効果一〇〇%

襲に第二十師團に依つて行はれた打虎山西北方地方の匪賊討伐の効果につきその後密偵並に土民の言に依ればその効果大にして討伐區域內にあつた匪賊は完全に四散しその中心なく彼等の頭目は遠く逃走して姿を見せず、また强制的に匪賊に加へられたるものもまた全く戰意なく住民は全く皇軍に感謝し匪賊の狀況を進んで日本軍に密告し、または投書に依りその狀況を傳へその多くは討伐が一日遲れたなれば我等は匪賊の毒牙にかかり虐殺されたかも知れぬといつてゐる【奉天電話】

牛頭わが飛行隊は右長街附近にあつた約千五百の匪賊を攻擊しこれに多大の損害を與へ四散せしめた【奉天電話】

大凌河站附近の大匪賊四散

二十九日我が錦州部隊は大凌河站附近の匪賊討伐を開始し午後一時

參謀總長宮御就任感謝
けふの國民大會

【東京三十日發】閑院元帥宮殿下の參謀總長御就任感謝の國民大會は午後二時より殿下の臺臨を仰ぎ神宮競技場に於て都下各團體主催の下に盛大に擧行、殿下より有り難き御言葉を賜り三時過ぎ終了した

旅順でも奉謝大會

元帥閑院宮殿下參謀總長御就任の在旅官民奉謝大會は三十日午後二時昭和園に於て擧行、正面には殿下の御寫眞を奉掲し東畑市會議長開會の辭を述べ君が代を齊唱、永山市長市民一同を代表奉謝文を朗讀の後大谷要塞司令官發聲にて殿下の萬歲を三唱閉會したが官民多數の參列あり盛會であつた

山內侍從武官
旅大に於る日程

來る三日軍艦「八雲」にて來旅する侍從武官山內少將の行動豫定は左の如し

三日午前八時三十分港外着▲九時三十分八雲汽艇にて東港南岸着與竹、若竹官視▲十時五十分海軍無線電信所官視▲十一時三十五分水交社着晝食▲一時十分關東廳旅順醫院、陸軍衛戍病院入院患者慰問▲二時五分白玉山納骨祠參拜▲二時三十分ヤマトホテル着▲六時駐在武官晚餐（水交社）宿泊所ヤマトホテル▲四日午前九時ヤマトホテル發旅順海軍諸施設視察終つて大連へ▲午後一時忠靈塔參拜▲同廿分大連神社參拜▲同三時甘井子視察▲同四時五十分ヤマトホテル着（以上非公式）宿泊所大連ヤマトホテル▲五日隨意行動（非公式）▲六日午前九時ホテル發海路離連

事故表彰規定內規を改正
滿鐵々道部

滿鐵々道部では昨年末事故表彰規定內規を新たに設け主要驛、機關區、列車區が所定期間中無事故の時はこれを表彰することゝし事故の防止に努めてゐたが、更に今回從來の事故懲戒規定內規を改正することゝし從前に比し故意の場合は重く、過失の場合には輕くしたがいよく二月一日より實施に決定事故防止の目的貫徹を期してゐる

滿蒙視察の申込み殺到す
忙しい大阪鮮滿案內所

滿洲時局安定の曙光が見へると共に産業視察を主とした內地人の滿蒙視察團は例年より時期を早めて續々申込があり、しかも洮昂、四洮は勿論、瀋海、吉海、泰山線の視察申込團體もある程で殊に現在滿鐵大阪鮮滿案內所で受付け確定を見た三月から四月にかけての視察團だけでも左記五團體に上りなほ同案內所に交涉中のもの三團體他に京都、名古屋方面からの計畫も進められてなり大阪案內所は多忙を極めてゐると

實石輪招待團體七百名（奉天往復）▲貿易館實業團體三十名（滿鮮廻遊）▲大阪商工會議所實業視察團十名（ハルビン往復）▲日本旅行會一般視察六百名（滿鮮廻遊）▲大阪市音樂隊軍隊慰問廿七名（滿鮮廻遊）

滿洲各神社代表に御神寶傳達
きのふ大連民政署で

伊勢大廟の遷宮に際し大連金刀比羅神社ならびに遼陽、開原、安東、本溪湖各神社に御下附になつた御神寶は一時大連民政署に奉安中であつたがいよく三十日午後二時より民政署貴賓室に於て關東廳御影池學務課長、辛島大連民政署長、富田庶務、山中地方兩課長以下侍立、長官代理竹內關東廳土木課長より各神社代表者に傳達された、なほ滑線神社に下附の御神寶は三十一日午前八時大連驛出發の豫定である【寫眞は御神寶傳達】

大連婦人團體聯合會
きのふ第一回總會開催

大連婦人團體聯合會の今年度の第一回總會は三十日午後一時滿鐵協和會館に於て開かれた、定刻大森道子の開會挨拶の後三百の會衆起立して君が代齊唱、ついで辛島名譽會長の挨拶あり森本喜美惠氏の昨年度事業並に會計報告、西內驗路氏の鮮支人隣保事業および兵士ホーム資金募集に關する說明石田豐子氏の關東軍司令官よりの感謝狀朗讀、上村哲彌氏の隣保事業に關する講演、岡安きよし氏の感想談あつて午後四時半盛會裡に散會した、なほ當日は特に奉天婦人團體聯合會を代表して田中キヨ氏が來會し挨拶を述べたが、奉天の婦人たちの活動狀況、避難鮮人の窮狀等に就いての熱烈なその談話には來會者一同深く心を打たれたやうであつた【寫眞は會場にて】

自轉車で追ひ來り
一千五百圓を奪つて逃走
白晝、大連敷島廣場で

歲正月の切迫に世上騷然たる三十日午後二時三十分といふ白晝、銀行歸りの小店員を襲ひ一千五百圓を奪つて逃走した辻强盜事件あり滿銀事件の二の舞として歲正月の巷にセンセイションを與へてゐる市內武藏町五四番地運送店丸重洋行こと木下元治郎方の店員山崎次（こ）が三十日午後二時三十分頃店主の命で正隆銀行から現金一千五百圓を引出し黑鞄に入れて自轉車で愛宕町を通り敷島廣場に出で共同便所橫に差しかゝつたところ自轉車で追跡して來た二十七、八歲位の支那人が山崎を呼び止め日本語で「そのカバンを渡せ」といふや矢庭に山崎が右手に持つてゐた千五百圓入りのカバンを强奪し再び自轉車に打ち乘つて東鄕町方面へ姿を消した、この鮮かな手口から見て賊は以前より被害者が大金を受取ることを知り、銀行前から追跡して來たものらしく大連署では非常線を張り犯人嚴探中

鹽澤司令官に感謝見舞電
滿鐵總裁から

內田滿鐵總裁は三十日午後目下上海にあつて邦人保護に必死の努力をつゞけてゐる鹽澤遣外艦隊司令官に對し左の如き感謝、見舞の電報を送つた

貴地における今次の事變に際し克く在留邦人保護の重任を完うせられ皇軍の威武を宣揚せられたるは感謝の至りに堪へず、なほ御麾下將士の尊き犧牲に對し謹みて弔意を表し御一同の御辛勞に對し衷心より御見舞申上ぐ

砲車を曳く軍馬狂奔
兵三名大怪我

三十日午後二時ごろ長春で待機中の野砲第○聯隊第○中隊が長春東一條通りと三笠町交叉點に差しかゝつた際、何に驚いたのか突然砲車を曳いたまゝ軍馬が狂奔し東一條通りを南に驅出し祝町交叉點の吉野菓子店の看板に衝突し、これを喰ひ止めやうとした砲兵三名は重傷を負ひ、うち一名は砲車の下敷となり腰部を轢かれ重態、一名は軍馬のため顏面を蹴られ、一名は下腹部及び腕を砲車に轢かれ右腕關節を骨折し何れも重態である【長春電話】

滿鐵社員會が調査方法改正

滿鐵社員會では廿九日午後四時半から社員俱樂部に特別調査委員會を開き今後の調査會の調査方法に就いて種々協議を重ね同六時半散會した、而して同日の會議にて愈々調査方法を改めることに決定即ち從來同調査會は會を各部門に別つてゐたが今回事變による滿蒙事情の急變により調査範圍を狹め各個々の具體的問題について調査を行ふことゝしその都度委員を任命する筈であるが大體滿鐵の經濟調査委員會と併行して研究を進める方針であると

關東軍に寄贈の傳書鳩

傳書鳩協會より關東軍に寄贈された傳書鳩三千羽は三十日午前九時到着したが關東軍ではこれを獨立守備隊その他の部隊に分ち重要なる報道任務を負はすことゝなつた【奉天電話】

大連ＯＢ軍見事快勝
對關東廳體研ホッケー戰

關東廳體育研究所對滿鐵體育係出入大連ＯＢチームとのホッケー戰は三十日午後三時半より鏡ケ池コートで山田氏主審の下に開始、旅順軍は御影池學務、竹內土木兩課長も應援に來場、兩軍力鬪して堂々たる好ゲームを演出、六對二で大連側勝つ、引き續きリレーを行つたが大連側一番走者林の力走の結果これまた大連側大勝した、ホッケー戰經過左の如し

大連ＯＢ　3—0　2—1　1—1　體研

▲第一ラウンド　二分大連秋月單身ドリブルに突進してシュートしたがＧＫ山本好守して危機を脫したが二分四分と體研ゴール前の混戰より秋月シュートして極る八分大連秋月林にパスゴール前に混戰立上ショートシュート成る

▲第二ラウンド　旅順挽回大いに努めたが二分大連立上、八分秋月のシュートなり旅順側四分に吉田シュートして一點を盛返す

▲第三ラウンド　旅順上倉岡澤等力鬪しばしば大連側ゴールをおびやかしたが大連ＧＫ岡部好守漸く四分旅順吉田のシュート成り後兩軍一進一退のゲームを續け、タイムアップ直前大連秋月のシュート成り六對二で大連勝つ

岡澤　倉田　本谷
上吉　宮大　山本
RW　CF　RD　GK
LW　LD
林川（月邊）田上（橋上）部
林中（秋渡）（林立）高村岡

▲千米リレー　一着大連（林、渡邊、秋月、岡部）二着旅順

雜巾を賣り小遣を節約
「滿洲號」の獻納義金
大連羽衣高女生が皮切り

大連羽衣高等女學校生徒一同は目下計議中の飛行機「滿洲號」獻納義金として雜巾の製作販賣をなしまたは年末年始の小遣錢を節約して金二百圓を得、三十日民政署庶務課に寄附方を申出た

辨よしの火災は放火
保險金欲しさに

去る五日市內紀伊町五九番地辨當仕出業辨よしこと仲子四郎（三二）方の火災事件は原因に疑はしき點あり大連署司法係で取調中のところ保險金四千圓欲しさの放火と判明仲子は一件書類と共に二十九日送局された、即ち仲子は三井に加入の保險金四千圓を詐取すべく五日午後六時ごろ妻子や使用人を映畫見物に出し、自分は店の一隅に新聞紙を積み揮發油を注いで放火し何喰はぬ顏で妾である市內西通加藤モトの宅に入り込んでゐたものである

凶作地方の義捐金募集

滿洲派遣師團の管下に屬してゐる北海道、東北地方の凶作饑饉は言語に絕してゐるので辛島大連民政署長、小川大連市長その他多數の知名士發起人となり、一は出征軍人をして後顧の憂ひなからしめ、他方同胞相愛の意味に於て今回義捐金を廣く市民より左の方法によつて募集することゝなつた

一、義捐金は一口五十錢以上任意
二、各發起人にて受付たる義捐金は市役所に於て取纏め寄附者名を大連、滿日兩紙に發表し受領證に代ふ
三、募集締切期日は昭和七年一月末
四、義捐金處分法は發起人に一任

大連吉林間の直通客車運轉
長春で打合會議

大連吉林間直通旅客列車運轉は大體二月十一日から開始のことに決定を見たが、同直通列車運轉に關する滿鐵吉長吉敦局との打合會議を一日長春滿鐵々道事務所に開くことに決定、滿鐵側代表として白井長春鐵道事務所長が出席の筈

密輸阿片發見

水上署司法係では廿九日午後五時頃外部よりの聞込みにより大連汽船天潮丸にて阿片多數が密輸されてゐると知り當時中埠頭七番バースに繫留の同船船內搜査を行つた結果船艙深く約二十包（二十貫）價格にして五千圓程度の阿片が隱匿されてゐるのを發見これが密輸嫌疑者として同船火夫長山東省生れ苗豐年（三）油差唐鳳嗣（三二）火夫苗豐榮（三）をその場より引致取調べたるところ同人等の所業の旨自白した

目下市內の賴まれ先その他餘罪につき取調中だが阿片は天津において手に入れ廿八日入港と共に上陸の機會を覗つてゐたものであると

關東廳內務局長日下氏に決定
きのふ持廻り閣議で

【東京三十日發】辭任した三浦關東廳內務局長の後任に三十日午後の持廻り閣議で左の如く決定した

關東廳殖産課長　日下辰太
任關東廳內務局長（二等）

なほ日下氏の後任としては現關東廳土木課長竹內德亥氏の呼び聲が高い

滿鐵社員鍋島嘉門、供給組合員園野唯一、宅合名社員宅昌一、服部製作所宮垣健、帽子商町田精衛、杉山篤兵、日清生命中村猛司、滿鐵囑託矢部幸一

日下氏略歷

大正五年東京帝大法科を卒業後農商務省の工業課長兼法制局參事官を經て昭和三年七月關東廳事務官に轉任、文書課長から殖産課長に榮轉して今日に及ぶ、商工省在勤中歐米視察をなした

內務局長の廳內拔擢
人事政策正に一〇〇%

◇…三浦前內務局長の重厚なる人格を多として旅順官民の間に留任運動行はれ、一般もまたその留任を希望したに拘らず山岡新長官の着任後間もなく依願免官となつたときは、一種の物足りなさを感ぜしむるに充分であつた。

◇…かくて後任には元和歌山縣知事たりし友部泉藏氏が擬せられてゐたが、友部氏は滿鐵の方の任地に赴いたので何人が內務局長となるかは一般の最も興味をもつて眺めた所である。

◇…然るに昨日の持廻り閣議で日下殖産課長の拔擢をみたのは、何といつても傑作の一つであらう溫厚にして頭腦明晰なる日下氏は學殖も深く、殊に明治二十三年生れの少壯有爲の人材である。

◇…兎角人事行政といふものはうるさいものゝ一つだが今回內務局長の後任を廳內より拔擢したことはまさに人事政策百パーセントといふべく廳內はもとより一般に好評を以て迎へられてゐるようだ

上海事態惡化て海順號引返す

去る廿八日大連を出帆上海に向け航行中であつた當地支那側船舶業聯運行所有海順號は上海方面の時局の急轉に暴戾な支那官邊の徵發を恐れ途中より引返し卅日午後再び大連に歸つて來た尚上海における事態の惡化と共に上海方面に華商貨物の積荷取扱ひの中止を當地埠頭事務所宛申込むものが續出してゐる

うらる丸の船客

【門司特電三十日發】一日入港豫定のうらる丸の主なる船客諸氏

接骨業に罰金求刑

業務上の過失から小學生を不具にした市內西公園町二十五番地接骨業島田清次にかゝる業務過失傷害事件は三十日大連地方法院で池內檢察官より罰金百五十圓を求刑された

藤內氏寄贈

安奉線高麗門驛警備中殉職した巡査部長故藤內昇二氏の令兄市內聖德街二丁目藤內晃氏は忌明け香奠返しとしてさきに沙河口署を通じ金三百圓を軍隊慰問金として寄贈したが同氏は更に廿八日居住地たる聖德會に金二十圓を寄贈した

安樂椅子

伊豆の溫泉における靜養ですつかり元氣を取戾した十河滿鐵理事、卅日飛行機で京城から歸任する匆々、出入記者連をつかまへて「どうだ諸君、一つ內地へ歸つて立候補してみないか、當選することは請合だよ、在滿邦人として滿蒙問題を看板に打つて出ると現地事情には明るいし外れつこないのだがね」とある、そこでその譯をたづねると同理事は左の如く語つた。

◇「今度の選擧風景の特色としては各地の演說會の題目に滿蒙問題が大もてゞあつて滿蒙問題解決を標榜する候補者の演說會は大入滿員でこれを掲げないと聽衆が集つて來ないといふ、實に眞劍な滿蒙に對する關心が社會の各層の民衆によつて示されてゐるには驚かざるを得ない。

◇これは新聞なんかの力に負ふものだと思ふが、兎に角今度のこの選擧を契機として全國津々浦々に至るまで演說會により滿蒙問題に對する國民の關心が喚びさまされて行くことは非常なものだと思ふ、事變後の善後處置等に關しても一部のものを除き無産黨でさへ徹底的解決を主張して居り昨年現地視察に來た社民黨の片山前代議士の如き冷靜な人でさへ强硬な國家的解決を唱へてゐるのは注目すべき傾向であると思ふ」

曙の鐘 (182)

倉田潮 作
河野想多 畫

マリアの死體(五)

深夜だつた。

廣い庭つゞきの森は柔かい夜霧の衣をつけて、息をはきかけた鏡のやうに光りのない月を抱いてゐた。

エピロと小惡魔の假面は手をとり合つて、その濕つた森の路を忍びやかに辿つて行つた。二人は一度洋館の門から舞踏場に這入つたが、時期を見はからつて、人ごみから庭に逃れ、庭から森に忍びこんだのだつた。

園遊會の模擬店はこゝからはもう見えなかつた。森の下草は狐色に枯れてゐたが、既にその中から青い針のやうな芽が群がつて首をもたげてゐる爲めか、或は森の木々が總て芽をふくらませてゐる爲か、とにかく強い若芽のにほひが重くしめつた空氣を染てゐた。

ふくろが眠さうに鳴いてゐた。時々森の木に宿りをかりてゐた夜烏がけたたましい叫び聲をあげて繁味から逃れ出す。二人はその度に驚いて少時歩をとめた。よもぎはまた女性の鋭い嗅感から時々靴底でふきのとうや狐のちようちんを踏みくだくのを知つてゐた。特に春にさきがけして黑土から頭をもたげる不思議な桃色のがんにんさいにほひに顔をしかめずにはゐられなかつた。

森を行きつくしたはてに、さびた池が油のやうに光つてゐた。ピエロの面に手をひいて小惡魔と其の池におりたが、氷面につき出す松の根元まで行くと、

「よもぎさん、こゝですよ」

と云つた。小惡魔の面は怖ろしげに足元を見た。泥土の上に落ち葉が厚く重なつてゐる。何處からか悲しみを持つた春泥の香りが鼻をついた。

「掘るものを持つて來ましたの」

と小惡魔は顫え聲で聞いた。

「勿論持つて來ましたよ」

ピエロはガウンの中から二ちやうの小さいすきを出し一つを取つてそつと枯葉をかきのけ初めた。

小惡魔はすきを取つたが、そんだまゝ怖ほ恐ろしげにピエロのするこゝを眺めてゐた。背後から朧月が二人の影をかすかに枯葉の上におとしてゐる。

小すきは手早く土を掘りかへしてゐた。あたりはしんとしてたゞ遠く庭の方から泉水の音が、時の流れのやうにさうくと聞える。

「たしかに其處に埋めてあるんですの」

とよもぎは夜の底びへに身を顫はして訊いた。

「埋めてありますとも、この眼で確に見たのです」

「では、あなたは埋める時この屋敷に忍びこんでゐたんですの」

「さうです。丁度よもぎさん、あなたがこの屋敷にあけみを訪れて來た時ですよ。その日屋敷の者が梅見に出はらつた後で、あけみがマリアさんの死體の這入つてゐる白木の箱を持ち出し、大膽にも白晝こゝへ埋めたんです」

「……」

よもぎは白木の箱と聞くと思ひあたる節があつた。では、あの日あけみの部屋にあつたあの人形箱にマリアの死體がつまつてゐたのか。殘つてゐた疑念が吹き消されて、よもぎも熱心に土を掘り初めた。

僅に地下二尺ばかりのところまで掘り進んだ時、すきの先がうろなものにあたつてガツと音を立てた。

「あるわ、あるわ」

よもぎは夢中で土を掘りかへした。夜目にもしろく光つた白木の箱がその一隅を現はし初めた。續いてそれと相向ひの隅が掘りあてられた時には、蓋は既に半まで月光の下にあつた。

蓋の横からはみ出した黑いものがあるので、よもぎがそれを觸つて見ると、確に着物の裾だつた。氷のやうに冷たい怖ろしさがよもぎのすきの動きをとめた。が、謎の男はようしやなく掘りすすんで上の土を皆はらひのけ、すきの先を蓋と箱の間にさしこんだ。ぎぎと釘のはれる音がして、箱の蓋は開かれた。四つの眼が同時に箱の中の秘密をのぞきこんだ。

第卅八回 満日勝繼碁戰

(湯淺氏二回勝二回目) 先 湯淺唯二氏 先二級 / 濱田俊介氏 二三級

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【4】—

●六一チの十一 ○六二ヌの十四 ●六三リの十四 ○六四リの十五
●六五リの十六 ○六六チの十五 ●六七チの十六 ○六八ルの十五
●六九ヌの十六 ○七〇ルの十一 ●七一ヌの十二 ○七二ルの十
●七三ヌの八 ○七四チの九 ●七五カの八 ○七六ワの九
●七七カの九 ●七八チの八 ●七九チの七 ○八〇ワの七

▲清水三段講評 黑七三は此場合七八に打つがよろしい

新刊紹介

▲ベースボール(二月號) 六大學監督論、近代の打撃法とナックルボール(三宅大輔)惜しまれつゝ學窓を去る六大學名選手の群れ、名選手のゐる六大學々生風景等の記事のほかベースボール社撮影にかゝる六大學リーグ戰々況と額面用特別寫眞集(定價四十錢、東京市麹町丸の内二ノ一八時事新報ビルディング四階ベースボール社發行)

▲農業の満洲(一月號)満蒙農業紹介號(定價三十五錢、大連市紀伊町八十五番地満洲農事協會發行)

▲青泥(第二十二號)定價十錢、大連市久方町五番地大連川柳社發行

▲つはもの(第三二七號)定價一部四錢、東京牛込原町二ノ八つはもの社發行

▲自由評論(二月號)定價四十錢東京市芝區愛宕下町一丁目十一番地自由評論社發行

大連 JQAK

一月卅一日

▲午後〇時三十分ニュース
▲午後三時三十分ニュース
▲午後六時十分ニュース
(以下内地中繼六時三十分)
講談と落語の夕
▲落語「甲府い」立川談志
▲講談「孝子幸作」神田伯治
▲落語「がまの油」春風亭柳好
▲講談「大當り三千石」西尾麟慶
▲落語「角力の放送」三遊亭金馬
▲講談「柳澤昇進録」神田伯龍
▲落語「曾我の夜討」桂小南
(以下大連放送局より)
▲尺八都山流本曲「寒砧」本手Ｖ吉趣雨嶺、飯田趣雨憧、早川趣雨溪、替手初道趣雨江、森趣雨觀、三浦趣雨醉、指揮奥村趣雨山
▲天氣豫報
▲ニュース

滿洲日報

昭和七年一月三十一日　(日曜日)　夕刊　第九千二百五十五號　(一)

規約第十五條適用を聯盟理事會遂に採用

支那代表の提議を輕率にも

對日關係再び重大化

【ジュネーヴ二十九日發】聯盟理事會議長ボンクール氏は今朝突然支那代表顏惠慶氏から聯盟規約第十五條適用を申出でられたのでイギリス代表セシル卿、イタリー代表ロッツソ氏、ドイツ代表ワイツゼッカー氏三名と共に二十九日午前十時五分から同十一時半迄約一時間半に亘つて密議した、我佐藤全權は日支直接交渉により事件は地方問題として平和的解決手段ある旨を力說し反省を極力促したが支那側は若し理事會が上海事件を一九二七年イギリス兵出動などの先例に鑑み地方問題として解釋するにおいては日本との國交斷絶の惧れある事情を作り出すと主張し、議長ボンクール氏、事務總長ドラモンド氏は遂に之を切り支那の訴へを採用する旨宣言した、日本代表部は理事會の輕率な態度に對し今後も依然抗議を繼續するが、理事會は早速明日規約第十五條の適用準備に取りかゝる事となり聯盟の今後の對日關係は斯くて再び重大化する模樣である

支那の新提案中心に理事會公開會議

我代表本國政府に請訓

【ジュネーヴ二十九日發】上海事件につき規約十條、十五條を引用した支那代表顏惠慶氏の新提案を中心に本日午後四時十三分開會された理事會公開會議は[illegible]議長ボール・ボンクール氏の[illegible]

【[illegible]日發至急報】聯盟理事會の[illegible]支那代表としては取り敢へず議長の[illegible]支那代表の薄弱な情報を根據[illegible]この方針に基き[illegible]規約第十五條に關し支那[illegible]政府が仲裁裁判を受諾しない事を理由とされたが日本はヘーグ常設國際司法裁判所規定三十六條の義務に關する選擇條項に調印してゐないのである、支那代表は日本が支那の領土保全[illegible]不如意行動を爲したと非難されたが不幸にして極東には[illegible]の先例があるので[illegible]新例を開いたのでは決してない

情勢は變化したが十五條の下に行動

ボンクール議長意見

ボンクール議長曰く

列國は事態が現在不幸にして執るに至つた推移を辿るべき事を阻止するため凡ゆる手段を講じたのである、理事會は既に明日次の如き議長宣言を準備してゐる、即ち

九國條約は日支兩國以外の諸國にも關係あり、此等各國は齊しく門戸開放政策に利害、交渉を持つものである、聯盟としてはその規約の諸原則と抵觸する如何なる解決も是認する事の出來ぬ事は勿論である、規約第十條によれば聯盟國は聯盟各國の領土保全を尊重し外部の侵略に對し之を擁護すべき事を約してゐる、この際解決が永引けば永引くだけその達成が困難となる事を留意せねばならぬ、然し理事會が支那の實情を調査せしめるため調査委員會を任命した事は最も重要であつて、同委員會の第一回報告が提出されるまで更にこの上決議可決するとも全く無意味であるといはねばならぬ（以上宣言草案）

支那が規約第十五條を引用した結果情勢は玆に變化を來すに至つたとはいへ、然も理事會の努力の手順は尚依然として有效である、但し既に支那代表が規約第十五條に訴へた以上、理事會も亦十五條の下に行動しなければならぬ、理事會は規約の下における責任を回避する事は出來ない、依つて事務總長に對し十五條の規定に基きその執らんとする手續を述べる事を求めるものである

即ち一九二七年には支那領土の南京砲撃（英、米の南京砲撃を指す）が行はれたが、吾々は之に參加しなかつた、支那代表は規約十一條を引用した結果、情勢は根本的に變更を受けるに至つた、余は理事會が果して同時に二個の規約條項の下にこの問題に從事する事が出來るか否かを問はんとするものである、現在の決定によれば理事會は既往の效力に依據する事になつてゐる、この際理事會が以上

聯盟の力强化必要

支那代表顏惠慶氏論旨

議長に次ぎ支那代表顏惠慶氏は立つて曰く

紛爭の解決を確保せんとして武力を行使する日本の行動は聯盟規約の直接的侵犯である、余は規約第十五條に訴へて理事會の力を强化する事を必要と認むるに至つたのである、余はまた上海における日本の侵略行爲に關する電報を本國政府より受領してゐる

と電文を讀み上げ日本はこの事態に對して全責任を負はねばならないと力說した

直接交渉を圖らず十五條引用は遺憾

佐藤代表痛烈に反駁

之に對し佐藤代表は猛烈に反駁の矛を向け左の如く强調した

事態展開のため理事會が日支紛爭事件を片づける事の許されぬは遺憾である、然しその責が事ら日本にある等とは決していふ事が出來ぬ、支那代表は恰も日本水兵が挑戰されざるに攻撃を行つたかの如き印象を與へる電報を朗讀されたが、余は全然異なつた事實を傳へてゐるところの同樣な公式の電報を朗讀するであらう

玆において佐藤代表は、上海並に附近の情勢が次第に惡化した事、殊に日本人居留民に對する脅威のために惡化するに至つた事、そのために日本海軍所屬の陸戰隊が日本人の生命財産の保護のために上陸の已むなきに至り現場に向ふ途中、支那正規兵のため攻撃され更に日本陸戰隊本部が次いで攻撃を蒙り遂に已むなく自衞行爲を執るに至つた事情を明かにした電報を朗讀した、佐藤代表は語を續けて曰く

日本陸戰隊は各國海軍司令官の忠告に基き上陸するに至つたも[illegible]の事實に關する決定を行ふ迄對支調査委員會の出發を延期する事は果して機宜を得た措置であらうか、支那は何等直接交渉を企てずして突如規約十五條に基き事件を理事會の議に附した、余は理事會諸氏に對し國交斷絶に導く惧ある情勢が果して起つたか否かを分ける必要を認めない、現在は果して理事會の努力に關する聯盟議事手續の基礎を離れる事が機宜の時であらうか

余は依然規約十一條に依つて議事を進める事が賢明の處置と考へる、余は又既に提出された書類並に報告の類が支那代表の新に引用した條項の下に期待するところに從ひ支那側の主張のための材料として役立ち得る理由を解するに苦しむ、支那代表は國交斷絶を惹起する惧れある事態が今や起つたといはれたが、果して然らば顏氏は支那本國政府が國交斷絶を企圖乃至國交斷絶に立ち至る事をせない用意ある事を知り且つ確信して居られるのである、果して支那は日本との直接交渉によつて問題の解決を圖らうと試みたか、余は直接交渉による可能性が完ふされぬに拘らず規約十五條を引用するに至つた事を遺憾とす

事實の認識が必要

右に對し議長答へて曰く

第十五條による訴へが正當か否かを決するのが理事會でない、安達峰一郎博士を委員長とする法律家委員會は訴への問題を決するのは理事會の權限でなく、理事會は單に訴へに基き行動し得るに過ぎないとの決定を下したのである、新な訴へが別の條項に基き爲されたといふ事實の爲に他の條項の下に於る以前の行動手續乃至決定を廢棄せしめるものではない、規約十一條と十五條は相互に矛盾せず、從つて理事會が支那代表の訴へを受理せねばならぬ事は明かであるが、先づ第一に事實に關する情報と眞の智識とを確保する事が必要である、事務總長ドラモンド氏はこの道程を適當と思はれるか

と質問した、之に對しドラモンド氏は規約十五條に言及して曰く

日支兩代表が書類による充分なる情報並に現地における必要なる情報を提供されん事を希望する、余はこの問題に就き明朝案を提示する考へである

支那代表の措置情勢を惡化

佐藤代表痛烈に應酬

佐藤代表は更にボンクール議長に應酬して曰く

余は規約十五條の下における手續の解釋については、その見解を同じくしない、之は實に重大な情勢である、世界の平和は危殆に瀕する惧れがある、理事會は重大なる決定を行ひ重い責任に當面するに至る、故に余は手續の正確さをやかましくいふのである、

ボンクール議長之に答へ

余はこの問題を研究してなるべく早急に余の見解を開陳したい、理事會は明日開期を終るものではない、從つて佐藤代表はその見解を提出するまでに尙數日の猶豫を有する譯である、佐藤代表の所見は正當なる注目を受けるであらう

佐藤代表が世界の平和が脅かされる惧れがあると述べるや、身動きもならぬばかりに一ぱい詰つた會議場は俄にざわめき立つた、最後に議長は議事を一括し

日支代表が各本國政府に人命を損傷し取返し難き事態を誘致する惧れあるこの上の一切の行動を愼しむやう電請されん事を切に希望する、理事會は事態を熱心に注視し任務を終るまでは會議を續けるであらう

佐藤代表は之に答へ

余は喜んで理事會の希望を傳達するであらう、然し支那代表の本日の措置は微妙且つ危險なる情勢を更に著しく惡化せしめ、紛爭解決を一層困難ならしめた事を指摘せざるを得ない、さりながら余は理事會の希望に從ひ盡力を惜しむものではない

議長は理事會を代表し佐藤代表に同感の意を表し、次いで支那代表に同じく返事を求めた、顏代表は余も喜んで支那政府に對する聯盟の要請を通達するであらうと述べ、之を以て日支事件の審議一段落となり理事會は他の審議に入つた

百武次長戰況視察

【上海三十日發】當地滯在中の百武軍令部次長は佐藤大佐を從へ今朝戰線を視察後九時半陸戰隊本部において鮫島指揮官より戰況を聽取した

國交斷絶の懸念無し

わが外務當局意見を發表

【東京三十日發】聯盟理事會において支那代表が規約第十條、第十五條の適用を要求したとの報導に對し我外務當局は左の如く意見を發表した

滿洲事變にしろ、上海事件にしろ日本軍の行動は自衞行爲であつて何等支那との間の戰爭を以て目すべきものでなく、國交斷絶などを來す惧れは少しもないのである、目前の事態さへ鎭靜に歸するには支那側が誠意を以て日本と直接交渉を開始すれば可いのである聯盟としても日支紛爭を平和的に解決させるためには日支直接交渉を支那に慫慂すべきであつて、それが聯盟規約條文に明記された聯盟の本旨である、外交交渉も行はれて居らず國交斷絶の惧れもないのに聯盟が慌てて十五條を發動する筈がない

日支兩軍現狀のまゝ、戰鬪行爲を中止する

日英米支代表會議で決定

【上海三十日發】今朝七時半總領事館發表、昨夜我領事館で村井總領事、山縣參謀、兪秘書長、支那軍代表、英、米總領事代理等參集協議の結果、昨夜八時から日支停戰の協定成立した、同夜九時に至り支那側から日本軍が攻撃を止めぬと抗議して來たが我軍は市內で便衣隊狩りをなし居るのみで支那軍を攻撃しては居らぬと回答した

支那側は依然猛攻撃

昨夜の停戰協定を無視し

我軍一時後退

【上海三十日發】三十日午前六時二十分優勢なる敵部隊は北停車場方から野砲をもつて猛擊を始めた、わが第一大隊第二中隊は防戰に努めたが一時北四川路の線まで後退の止むなきに至つたので直に能登呂から飛行機數臺出發したが敵は裝甲車で盛に攻擊しつゝあり

我軍必死應戰

【上海三十日發】今朝八時四十分敵は曲射砲で我本部に向ひ猛擊を開始した、射的場の我が砲兵は直に應戰反擊を加へつゝあり敵は尙突擊をも敢行せん模樣で我軍は必死應戰中である

【上海三十日發】昨夕英、米兩國領事よりの日支停戰の調停あり、支那側の停戰申込もあるので、日本側は之を承諾し昨夜八時より誠意を以て交戰狀態に入つたにも拘らず、支那側は戰鬪を止めず昨夜來今朝まで盛に小銃野砲を以て砲擊するので我總領事館では今朝上海市長吳鐵城を通じ警備司令部に抗議を發した

英兵を狙擊

便衣隊、北河南路で

【上海三十日發】今朝九時半北停車場前北河南路で支那便衣隊警備中のスコットランド兵を狙擊し同兵士二名負傷した

裝甲車、野砲出動

〇塞を向け東北の敵には野砲三門裝甲車〇〇臺を進め攻擊中午前九時十五分我野砲はスコット路に出動した

上海事件書報

（1）（2）上海に着いた我陸戰隊の上陸（3）同題を絶した民國日報館（4）通信不能說の眞茹無電臺

【上海三十日發】敵の砲擊益々甚だしく本部附近數ケ所に命中して黑煙昇る、我軍は西北に裝甲車〇

在鄕軍人活躍

【上海二十九日發】事變勃發と同時に我軍は武裝解除せる公安局五

攻擊を中止せれば、我軍も爆擊を開始

吳市長に嚴重抗議す

【上海三十日發】支那側の協定違反攻擊に對し村井總領事は今朝吳鐵城市長に對し嚴重抗議し即時中止を要求し、若し止まれば我は自由行動を執るべしとの警告を發した、調停に立つた英米兩領事にも通告し正午までに止めれば我は亦爆擊開始に決定した

我總領事館を襲ふ

敵の便衣隊頻りに活躍

【上海三十日發】北四川路虹口方面から追ひつめられた便衣隊は窮鼠猫を嚙む態度で三十日午前四時半から突如わが領事館附近の電線を切斷せんとしたので警備隊は機關銃でこれに應戰之を擊退した、該倉庫を捜索中又午前五時には靶子路方面の支那倉庫から領事館を擊たんとに遂に彼我交戰起り銃擊に交り砲聲殷々たり

眞茹無電臺

きのふから不通說

【マニラ二十九日發】アール、シー、エイ（アメリカ、ラヂオ會社）マニラ支社は上海の眞茹無電臺が本日午後四時突然不通となつた、しかし上海との無電連絡は特別の補助無電局を通じて最高スピードで共同租界と通信してゐる旨廿九日夜發表した

今朝來支那野砲隊陸戰隊本部に猛射

【上海三十日發】今朝八時三十分頃から第二大隊本部を砲擊した敵の野砲隊はその後陸戰隊本部目がけ猛射を浴びせつゝあるので、本部では爆擊機の出動を求めたが、司令官は昨夜の支那側との協定に基き今暫く形勢觀望されたいとて爆擊機の出動を見合はせた

區一分署巡警約三十名を本部に送り保護中であるが、右に引續き便衣隊の逮捕夥しく昨夜より本日にかけ本部に收容された數約二百名に上つてゐる、內四名は最も兇惡且軍事スパイだつたので今朝某所で銃殺處分した、此等便衣隊狩には在留民の在鄕軍人青年が大いに活躍した

敵の根據地に進擊

【上海三十日發】本日午前八時四十分敵は野砲迫擊砲を以て我本部正門を盛に砲擊し內一發は本部の建物に命中し黑煙を揚げつゝあり、本部警備隊〇〇名と裝甲車は敵の根據に向つて進擊中である

我軍の死傷百廿七名

【上海二十九日發】本部發表、二十九日午後九時迄の戰死者十六名（內準士官以上二名）重傷者六十八名輕傷者四十三名合計百廿七名

共同租界で日本は單獨行動を避けよ

英米兩政府から要求

【ワシントン二十九日發】上海の事態に關し協議中であつた英米兩國政府は愈々日本政府に對し上海の共同租界では他の列國當局に相談なく何等の獨行的方策を執らざるやう要求するに決した旨、今朝米國務省筋から發表された

英政府態度

【ロンドン二十九日發】英政府は上海事件に關し未だ日本政府に對し抗議的性質の外交處置に出づるを差控へて居り、何等公式の通牒は發せられてゐないが、確聞するに英政府は駐日大使リンドレー氏をして英政府は上海における日本の行動を以てロンドンより觀れば現狀より觀て聊か直接必要とせられる處を超えてゐるものと思はれる旨、日本政府に對し意思表示を爲したものと解せらる

間上海問題につき會談する筈

では左の如く語つた

一九二七年の時はイギリスは上海に一兵をも有しなかつたのであつて、現在は充分の軍隊を持つてゐるからこの點において今回は自から事情が異つてゐる

佛租界現兵力で保護充分

【パリ二十九日發】フランス政府は上海目下の事態につき現に上海に在る同國軍隊及財産の保護を充分はかり得べしといふに方針を決してゐるものと解されてゐる

米通牒要旨

ス國務長官談

【ワシントン二十九日發】國務長官スチムソン氏は英米兩國政府は日本に對し警察力が日本人の生命財産保護可能ならざる限り上海の共同租界の軍事占領をなさゞるやう希望せる正式の通告をなしたる旨言明した、その經緯につき次の如く語つた

上海の共同租界の住民保護機關完備してゐる故市當局の力が日本人の生命財産保護に不十分ならざる限り共同租界の軍事占領をなしないやうイギリス大使リンゼー氏と共同し日本に勸告したこれに對し日本政府は上海における列國の權益を侵害せざる旨の回答を受理した、イギリスも同樣の通告をなした事を聞いたなほ兩國政府は佛伊兩國に對し同樣の通告をなすやう慫慂した

米驅逐艦出動

米人引揚が目的

【ワシントン二十九日發】アメリカアジア艦隊の驅逐艦四隻がマニラから派遣されるのは上海の事態が北方に擴大した際におけるアメリカ人引揚のためで上海以北地のアメリカ領事の權限に依るものとの事である

英聯盟協會

對日强硬策要望

【ロンドン二十九日發】英國々際聯盟協會理事會は日支關係惡化に就き緊急會議を開き政府に對し對日强硬政策を要望する旨の決議を採擇した

出淵駐米大使ス長官と會談

【ワシントン二十九日發】駐米大使出淵氏は本日午後八時當地に歸任後國務省にスチムソン長官を訪

英上海不派兵理由

【ロンドン二十九日發】イギリス政府の日本に對する通告はアメリカ國務長官スチムソン氏の對英通牒に對する回答となるものであるなほ英政府が上海に派兵せざることに決定した理由につき英外務省

人事

▲中谷政一氏（前關東廳警務局長）東京市外高田町一五一八に寓居

關東長官事務代理

山岡關東長官不在中長官の事務は竹內土木課長が取扱ふと

蛇窗 1932

◇上海で、日本軍を攻擊する支那軍は一體何物だらう、南京政府の命令を受けて居るなら、日本は自衞的對支戰を布告してよい。

◇政府の命令を受けないなら、匪民だから支那政府の膺懲すべきもの、手が届かずして日本人に害を加ふるなら、日本軍自衞的手段を執るは當然。

◇支那の顏代表、聯盟規約第十五條を持出す、早くから出したくて尻がムヅムヅして居た、やつと念が届いたわけだが、結果果して如何。

◇南京の我領事館及居留民全部引揚、開戰でなくして引揚は變態、支那だから之れが不思議とも思はれぬ。

◇眞茹無電不通、米國の態度注意、それに對する英國の態度亦注意。

◇張景惠監禁されたとか隱遁したとか、其中又浮び上らう。

◇新興力士團、革新力士團、相撲協會の三巴。

『東亞の謎』休載

勞農側の鐵道破壞は交通保全の權利放棄

事態惡化は日本軍に責任なし　英米佛各國領事憤慨

【ハルビン特電三十日發】東支勞農側は今回わが軍がハルビンに於ける外人の生命を安全ならしむべく出動したのに對して世界交通幹線たる鐵道を勞農從業員をして勝手に破壞せしめた行爲は明かにハルビンの事情を惡化せしめ交通保全の權利放棄を世界に闡明したもので事態の如何に惡化するとも日本軍はその責を負ふ必要がないとて英米佛各國領事は憤慨して東支當局にその旨通告する模樣である

東鐵は我軍輸送を拒絶する理由なし

わが陸軍當局談

【東京廿九日發】東鐵管理局が我軍の北上を阻止したとの報道もあるが、これは何かの間違ひではなからうか、同鐵道は露支協定にもある如く純然たる一營業機關であるから賃銀さへ拂へば誰れでも使用出來る譯である、昨秋東支鐵は馬占山に使用せしめた事實があるので日本軍にのみこれが使用を拒む理由は成りたゝぬ、いはんや我軍は居留民保護のため北上したるものであるから若しこれを拒否せば東鐵當局は我偵察將校を射殺し邦人を虐殺せる反吉林軍に加擔するものと言ふべくその不法たるや明白である

聯合軍續々と南下す

我軍は双城堡に到着

【ハルビン特電三十日發】三十日拂曉以來薄氣味惡い沈默裡に反吉聯合軍は兵を續々ハルビンより南行させ、日本軍に對し頻りに戰鬪準備を急いでゐるが、わが軍も既に双城堡に到着したので戰期刻々迫りつゝある

【ハルビン特電三十日發】丁超軍の半分は目下顧郷屯より舊ハルビンに向け移動中である、又三姓よりは李杜軍一千五百舊ハルビンに到着、直に前線に向つた、顧郷屯は双城堡より退却の鐵騎兵隊により死守されてゐる、丁超軍一部は便衣隊となり南部戰線に向つた

【ハルビン特電三十日發】わが軍は今朝八時四十七分双城堡に入つた

勞農側丁軍援助

【ハルビン二十九日發】東支鐵道勞農從業員三千名は二十九日朝來武裝し東鐵管理局ソウエート總領事館その他を警備し且つ武器の一部を丁超軍に供給し援助の意志を明かにした

けさ三岔河驛を出發

三個列車に編成替して

二十九日午後八時三十五分三岔河驛北方に於て長谷部旅團長搭乘の列車の機關車及び機關車前方に連結せる野砲据付の無蓋貨車脫線、顚覆、墜落した、原因は東支從業員の輕率手の計畫的妨害と見られてゐる、この顚覆のために同夜は遂に北進不可能から前衞車の後退さ同時に後續列車の到着を待ち滿鐵修理班の復舊作業列車の編成替を行ひ、全四個列車を三個列車とし際落機關車は放棄の儘三十日午前八時三岔河驛發前進したなほ長谷部〇團列車の機關車貨車脫線、轉覆、墜落のため同機關車乘務の機關手錦糖春吉（二三）は左指を切斷されたのみで他に死傷者を出さなかつたことは全く奇蹟である【長春電話】

多門師團主力部隊長春に集結し待機

鐵道聯隊を待ち出發

卅日午前七時着長春に待機中の多門師團主力は午前十時ハルバン出動準備命令を受けたが三十日到着の鐵道聯隊を待ちその修繕で北進することにならうと觀られてゐる因に二十九日來より長春に到着待機中である多門師團麾下主力は左の如くである

一、廿九日午前七時着獨立飛行隊第〇中隊竹内中佐以下〇〇名

二、廿九日午後四時二十五分着野砲第〇聯隊第〇中隊、工兵隊〇〇名、自動車隊戰車隊

三、三十日午前零時三十分着歩兵第〇聯隊本部平田大佐以下〇〇〇名

四、三十日午前二時獨立守備隊第〇大隊〇中隊、於保少佐以下〇〇名、歩兵砲〇個小隊

五、三十日午前五時二十五分着海城野砲第〇聯隊本部大谷大佐以下〇〇名

六、三十日午前七時着第〇師團司令部多門師團長以下幕僚、騎兵〇個中隊

七、三十日午前九時着獨立守備第〇大隊〇中隊吉川大尉以下〇〇〇名、機關銃隊〇個小隊

八、三十日午前十一時着野砲第〇聯隊第〇大隊小池少佐以下〇〇〇名、野砲〇門

なほ續々と長春に到着中である【長春電話】

遼陽部隊出動

遼陽歩兵第〇〇旅團司令部及び遼陽本聯隊長の率ゆる第〇大隊は三十日午前十時二十分發臨時列車で北方方面に向け出動した【遼陽電話】

破壞箇所多く前進に困難

東鐵側で依然妨害

三岔河驛北方拉林河木橋は安全なるも北進と共に鐵道の小破壞箇所に増加し長谷部〇團のハルビン入城までにはなほ幾多の困難を豫想されてゐる、而して蔡家溝に一千双城堡に四千の反吉林軍の部隊あり我軍の進行難を利用して積極的襲擊計畫あるものゝ如し、午前八時三岔河を發車した長谷部〇團は先づ蔡家溝にて衝突を免れぬものとし滿を持して鐵道修理を行ひつゝ北進中であるが、東支南部線では從業員を以て義勇團を組織し本部を總門に設置し委員長以下を任命し日本軍の行動妨害を計畫してゐる模樣である、或は東支管理局からの命令に基くものではないかとも注目されてゐる【長春電話】

列車妨害の赤系驛員を逮捕

三岔河驛を占據する

廿九日午後八時三十五分三岔河驛で勃發した機關車顚覆事件と同時に我軍では計畫的妨害であるとし直に三岔河驛を占據赤系驛長及轉轍手を逮捕し長谷部〇團長はこれを取調中である、三十分前に同驛を通過した主力部隊通過に當り何等異狀なかつたに主力部隊通過の前衞車は何等かく重大事件を發生したことは決して偶然性ではなく實地調査の結果電氣仕掛で列車のポイント通過の刹那自働的に顚覆させた跡が歷然と發見された【長春電話】

露支國境嚴戒

【ハルビン二十九日發】露國は日本の北滿進出が延いて北滿における露國權益及び露領が脅かされはしないかと顧る憂慮し機關車貨車を集中し露支國境を嚴重警戒しつゝありと傳へらる

沈默する勞農

【モスクワ廿九日發】ハルビンにおける吉林軍隊、反吉林軍の衝突の報は當地新聞紙上に大々的に掲載されてゐるが政府筋でもこれに關し批評する事を避け沈默を守つてゐるが、東支鐵道の運命に關し非常な憂慮の念を抱いてゐる事は瞭らかで同鐵道に對する日本の態度表明を待つてゐるものゝ如し一方ロシアが東鐵附近露支國境の重要點に軍隊を集中してゐるとの說に對しては全く默殺の態度を執つてゐる

偵察に三機出發

長春飛行隊活氣づく

長春飛行隊では三十日午前七時二機相前後して東支沿線ハルビン方面偵察に向つたが午前十時半更に一機北行した、また長春駐都を命ぜられた飛行機〇機は卅一日着長の筈であるが、右到着により長春飛行隊は飛行機〇〇機となり頗る優勢を示す【長春電話】

形勢急轉に急遽歸滬

義勇隊日本人部隊長宮崎氏

上海における義勇隊日本人部隊長宮崎儀平氏は滿洲事件視察に來滿中のところ上海の形勢急轉に豫定を變更急いで卅日出帆長春丸で歸滬した、船中語る

前航海で歸滬しようと思つたんでしたが船に間に合はず殘念な事をしました、在上海邦人は何年も何年も隱忍自重してゐたんだから爆發するのと大變ですよ義勇軍は各國で千八百名位居ります、このうち百名許りが日本人義勇軍です義勇隊のものは土地をよく知つてゐるからガイドとして大いにやつてゐてくれると思ひますが、第一線には立つて居りますまい、後方勤務として色々作戰に參劃してゐるでせう

手厚い看護

傷病兵が來連

遼西の匪賊討伐に參加して名譽の負傷をうけた我軍の傷病兵三十五名は武田中尉並に豐島二等軍醫に引率され三十日午前七時着列車で來連、大連驛頭に於て多數官民の出迎へを受けて大連衞戍病院分院に入つたが、同病院では婦人會及び日の出婦人會員が手厚き看護をつくした、又同日天津事變に於て負傷した四勇士が旅順衞戍病院の佐藤上等看護卒に連れられて濟通丸で來連、同じく分院に入つた、なほ大蔵滿鐵理事は三十日午後總裁代理として分院に傷病兵を慰問した【寫眞は婦人會員の手厚い看護】

大連一中の氷上大會

好記錄が續出

大連第一中學校では三十日午前七時より鏡ケ池リンクに於て第十二回氷上大會を開催したが好記錄續出し結局百六十一點を得て紫組優勝旗を獲得し正午終了した成績左の如くである【寫眞は大會の光景】

▲二百五十米（一着のみ）相澤（紫）三三秒二、村田（紫）三三秒八、渡邊（白）三四秒、田中（紫）三四秒、矢橋（白）三三秒、岡（赤）三九秒、谷岡（青）三四秒、大須賀（青）三三秒三、關野（紫）三四秒五、池田（赤）三七秒、津久井（紫）三五秒四、大田（紫）三一秒、永澤（紫）三一秒一、片岡（紫）三四秒八、西坂（赤）三六秒二、濱田（紫）四〇秒、村井（紫）三四秒一、池上（青）三五秒七、井之（紫）三六秒二、今田（紫）三七秒三、酒井（紫）三四秒四、鈴木（紫）三〇秒、吉池（赤）三三秒九、小金丸（青）三六秒、百束（赤）三一秒四、栗田（白）三一秒、大西（赤）二八秒二

▲千五百米　佐藤（青）四分九秒五

▲五百米　河野（紫）五三秒八、關野（紫）四四秒四、稻田（白）五八秒二、德久（青）一分、百束（赤）五二秒五、矢野（赤）四八秒八、栗田（白）四三秒八、大西（赤）五〇秒、岡崎（青）一分九秒九、大須賀（青）一分九秒六、草野（赤）一分六秒、榊原（赤）一分七秒、鹽田（赤）一分五秒、岡部（白）一分一秒、佐瀨（青）一分四秒、岩井（赤）一分五秒、稻田（白）一分六秒三、永澤（紫）一分六秒三、深津（紫）一分三秒、鈴木（紫）一分二秒、市川（白）一分一秒一、難波（青）一分四秒五

▲五千米　池田（赤）一一分一七秒

▲二千リレー（下級生）赤組（岩井、榊原、草野、鹽田）四分二〇秒（上級生）青組（德口、伊藤、伊藤、難波）三分五〇秒四

▲總得點順位　第一位紫組百六十一點、第二位赤組百四十九點、第三位青組百四十九點、第四位白組百二十一點

義捐金募集卓球大會

會場で區別

滿洲體育聯盟後援滿洲卓球協會主催の恤兵資金募集の年齡別卓球大會は愈々三十一日午前十時より敷島町青年會、南山麓、朝日兩小學校及び土佐町公學堂の四體育場に於て擧行するが、大連最初の年齡別大會として各方面よりの出場者多數あるものと豫想されて居る尚會場は左記の如く區別されてゐるが出場希望者は左記區別の會場に於て午前十時までに係員まで申込まれたく又出場選手は記の上申込まれたく又出場選手は必ず運動靴を使用せられたし

▲青年會體育場　女子及び初等學校職員兩組

▲朝日小學校體育場　四十一歲以上、三十六歲から四十歲まで、三十一歲から三十五歲迄の三組

▲南山麓小學校體育場　二十六歲から三十歲まで、二十歲から二十五歲までの二組

▲土佐町公學堂體育場　選手及び二十歲以下の二組

山縣通の小火

三十日午前十一時頃市内山縣通三十七番地特產錢莊業永衡通こと李根化方炊事場の二階より發火し店員の寢室約二坪を燒いて鎭火した、原因はストーブの煙突の不完全から損害は約五百圓の見込である

暴行され告訴

市内敷島町二三六連鎖街喫茶店トミノのバーテンダー佐藤四郎（二〇）は卅一朝同店出資者たる連鎖街三星洋行内高井某（三〇）を相手取つて小崗子署へ傷害の告訴を提起した右は去る二十五日朝告訴人佐藤が出勤せるところ高井某が掃除その他不行屆きの點をひどく叱責せるためこれを辯解したのを憤慨し高井は突然「生意氣だ」と散々毆打した上左手に噛みつく等暴行を加へ全治一週間を要する挫傷及び打撲傷を負はしたものであると

義捐を爲し救援して貰ひたいと因に今日まで各發起人に於て受付けた金額は僅かに七百圓である

あらうと【鞍山電話】

衞生課長更迭

市衞生課長中尾大次郎氏は二十九日附依願免職となり後任は前關東廳學務課學校衞生技師武田守人氏が三十日附任命された

滿蒙維新の歌

募集歌詞規定

本社新春元旦紙上で發表募集中の「滿蒙維新の歌」の歌詞、七五調六節・五項につき應募者より問合せの向もありますが、右は七五調六句、五節のことです

大津淳一郎氏死去

【東京三十日發】貴族院勅選議員民政黨顧問大津淳一郎氏は二十九日午前二時心臟麻痺にて逝去した享年七十七、滿洲開原取引所長の長男鎌武氏の歸京を待つて發喪のはずである

神田伯山死去

【東京三十日發】去る二十一日來胃潰瘍のため京橋區南胃腸病院に入院療養中の講談界の元老神田伯山は三十日午前六時半逝去した享年六十一

留守宅へ怪漢

廿九日午後九時ごろ市内天神町四番地古木夜店業金子治三郎方へ三十歲位の日本人が訪れ「主人はゐるか」と表戸を叩くので妻女ゐ（二三）がカーテンからのぞくと見知らぬ男だつたので恐ろしさの餘り便所へ逃げ隱れたところ怪漢は右で硝子窓を四枚打破り、戶を破壞して闖入せんとしたが、近所の人が駈つけたので逃走した犯人は主人の不在を知つて暴行を目的に來たものらしく大連署で搜査中

御神寶の奉告祭

金比羅神社で

金比羅神社では今般伊勢神宮から御下附の御神寶奉告祭を三十一日午前十時より執行するが御神寶はこれに先立ち神職氏子總代その他役員供奉の上大連民政署より大山通日本橋伊勢町三河町若狹町經由で神社に奉迎の豫定で、御神寶は左の如くであるが、當日午前十時より午後四時までの間一般に拜觀を許すことゝなつた

一、革御靱　一腰
一、御　楯　一枚
一、梓御弓　一張
一、御太刀　一柄
一、御鞆鎧　一合

相撲協會から改革案を發表

【東京二十九日發】相撲協會では二十九日總會を開き協議の結果大體改革案の成案を得たので玉錦以下幾份力士に内示した處贊意を表したので一般にその内容を公表したが内最も注目すべきは東京本場所を一月五月九月の三回開く事と據て力士側の要求して居た財政方面に根本的改良を加へた事などである

商工改組申請

大連市立商工學校を乙種三年終了程度の實業學校に改組する小川市長案は第六十三回市會に於て附帶決議二項を附して漸く通過したが右案はいよ〳〵三十日小川市長から關東廳に認可を申請した

自動車電車と衝突

市内聖德街三丁目ほまれタクシー運轉手吉田米市（二七）は卅日午前零時ごろ乘客三名を乘せて聖德街五丁目一七番地先きを疾走中水源地行き市内泉町一七任期豐（三三）運轉の終電車前面軌道を橫斷せんとして側面衝突し乘客市内橘立町一〇淺井保兵衞（五三）は胸部を強打し同乘の同人妻ツネは左手に擦過傷を負ひ自動車電車共大破損した

三好氏結婚

滿鐵總務部人事課勤務三好茂三九氏は今回日清油坊重役本多兵一、滿鐵人事課人事係古賀董兩氏の媒酌にて濱崎きよ子孃と婚約相整ひ卅一日華燭の典をあげ同夜六時より遼東ホテルに外親知友を招き披露宴を張ると

大連園藝會

時局に鑑み恒例の年初懇親會を取止め三十一日午後一時より伏見臺滿鐵地方課造園苗圃において見學研究會を催し同書その他種々の參考品を陳列して隨意撮影を許し苗圃主任齋藤亮介氏及安東盛氏の説明があると

大連神社月次祭

來る一日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町寺兒溝區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

饑饉義捐金の募集締切延期

事變以來大連市役所で取扱つた軍隊慰問金は一萬四千六百七十八圓餘に達し、傷病兵、戰死者遺族に對する弔慰問金もまた一萬三千圓を突破してゐるが北海道および東北地方の饑饉に對する義捐金は未だ一般に徹底しないものか所期の金額に達しないため來る二月二十日まで締切を延期した

同地方の實情が未だ當地に紹介されてゐない關係にも起因するが奉天の下饑饉線上に彷徨すると傳へられてゐる同地方は今回出征師團の管下である關係もあり、市民はこの際奮つて應分の

酸素タンク爆發負傷

鞍山の椿事

二十九日午後四時十二分鞍山製鐵所製鋼工場北側中央にある製鋼用の六千ポンド入りの酸素タンクが一大音響と共に爆發し、從業中の日本人職工進木松藏及び支那人七名が重輕傷をうけたので直に鞍山醫院に入院せしめ松島外科醫の手術をうけたが内四名は重傷である爆破原因は目下調査中なるも監査主任の語る所に依れば酸素熔を使用して鐵管切斷作業中、酸素熔内のアセチリンと酸素の接濟に故障を生じ爆破したもので

天氣豫報

卅一日

西の風　曇一時晴

各地溫度

	三十日午前十一時	廿九日最低
大連	零下〇、八	零下一二、五
旅順	一、六	同 三、七
營口	零下三、三	同 五、三
長春	同 四、三	同 七、一
奉天	同 三、三	同 一五、九

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一六五圓三〇錢

武門血笑記 (39)

下村悅夫作　布施長春挿畫

風雲飛來（二）

會議が終つたのは、四ツ時過ぎ若侍達は、人目に附かないやうに二三人づゝ、分れ／＼になつて、歸途についた。

[illegible]樂の薄い作樂は、たゞ一人、今宵の會議の樣子を、考へ込んで歩いてゐた。

彼の七八間前を、同じやうに、その家を、出た、二人の男が歩いてゐた。

「思ひ切つて、やられば……」

「……徒らに、論議をしてみた處で」

二人は始めは、小聲に、話してゐたが、興奮して來るに從つて、次第に、聲が高くなつて、四邊が靜まりかへつてゐるだけに、遲れて、歩いてゐる、作樂の耳にも、その處々が、冴えて聞こえた。

この二人は、作樂の家とは、同じ方角の、番士長屋に住んでゐる士分としては、禄も身分の低い輕輩であつた。

「……重臣どもが……」

一人の聲が、またしても、冴えて聞えた途端、

「何、重臣が、どうした？」

と、四邊に、響く大聲。

それは、丁度、街の曲り角であつた。話込んでゐた二人は、そこで、ばつたり、向ふから來た三人の侍に、こう咎められて、棒のやうに、立ちすくんでゐるらしい樣子。

と、續いて――

「重臣が、どうしたと云ふのだ、もう一度、云つて見ろッ」

「輕輩の分際で！」

「上を非謗するとは、無禮者！」

「もう一度、云へッ、容赦せぬぞッ」

「馬鹿！」

續き、續きに、起る怒號……

作樂は、靜かに、歩み寄ると、何と思つたか、四五間手前の物陰に、身を寄せて、暫つと、この騒ぎを、眺めてゐた。

いたけだかになつて、詰め寄つてゐるのは、いづれも、重臣の邸の平家で、何處かの、家來でゝも、したゝかに飲んで來たらしく足もとも、定まらぬ程、醉つてゐる。

「決して、左樣な事は……」

「平に、御容赦の程を……」

「白痴奴ッ、我々に、耳がないと思ふかッ」

「云へッ、云はなければ、斬るぞッ」

「まだ云はぬかッ」

口々に、こう叫ぶと、一人が、番士組の男の胸を、どんと、突いた。

と、他の一人が、もう一人の番士組の男の横顔を、平手で、ピタリッと、叩いた。

と、その時――

今まで、月の光の中で、縺れ合つてゐた、二人組の連れが、同時に、左右に飛び下つた。

番士組の二人が、血相を變へて刀の柄に手をかけてゐる。重臣達の若侍の方でも、同じやうに、顔色を變へて、刀の柄に手をかけたが、相方とも、容易に、刀を拔かうとはせぬ、暫つと、月明りで睨み合つたまゝである。

番士組の侍達の、決死の相好に呑まれて、重臣達の若侍の方でも今までの、雜言の口を、ぴつたり閉ぢて、息をはつませてゐる。

ほの白い、月の明りに、滿々とみなぎる殺氣！

と、その瞬間、蝙蝠のやうに、暗い物陰から、飛び出した作樂、相方の間に、大手を擴げて、立ちふさがる……。

「暫く！」

物靜かな、それでゐて、底力のある聲である。

キネマ演藝

御誂　次郎吉格子　帝國館上映

吉川英治原作　伊藤大輔脚色監督　唐澤弘光撮影　大河内傳次郎主演　伏見直江助演と興行價値滿點のスタッフであるが故に伊藤大輔のマンネリズムに墮した作品と一應批評して見ても矢張り、このマンネリズムはまだく大衆からは拍手喝采を送られ娯樂映畫として依然時代劇の王座に位する作品である、伊藤唐澤大河内の所謂名トリオによるマンネリズムから脱するために小林正、内田吐夢と組んで「仇討選手」を製作し、今また村田監督の手で「足輕三左衛門の死」を製作せんとする大河内ではあるが、伊藤唐澤のこのコンビネーションによる作品も尚捨て難い以上に益々圓熟した調和が實によく伊藤大輔の巧な話術と用意周到なコンチユニテイの上に構成され映畫興味を綾なして伊藤大輔の大河内物は面白いといふところに落ちる

物語は江戸を賣つた鼠小僧次郎吉（大河内傳次郎）が京から大阪へ下る淀の船中で知合つた嘩の女お仙（伏見直江）と良い仲となり、江戸でかゝり合ひのある浪人の娘お喜乃（伏見信子）を助けて結局お仙のために危い所を救はれて逃がれ去るまでを描いたものである

伊藤大輔の手法は最初の出の如く、東海道は宿場の名所繪で船中のお仙次郎吉の出會ひへ飛び込んで事件を調子よく話術で進め氣の利いた省略法で展開し、思ふ存分にテクニツクを驅使するのを唐澤のカメラも亦監督の意圖をよく助けて申分なく、そこへ樂々と大河内の板についた演技をたゝき込んで出來上つた面白味であるから、詰局はこの名トリオの奏る勝利といふこととなり、大河内唐澤伊藤のコムビになる獨壇場と宣傳の文字通りではあるが、從來の作品に較べてこの一篇から見逃せない良さは助演者の演技指導が素晴らしく何れも光つてゐることである、

伊藤大輔の大河内に對する指導は勿論であるが、伏見直江に對してこの映畫ほど堂に入つたことをハツキリと示した作品は珍らしい、これは「花火」の伏見直江姉妹を見てゐるハンディキヤツプも充分あるだらうが、伊藤大輔のメガホンによつて伏見直江が斷然生きてゐる、この一篇ほどの好演技に接したのは久振りである、この姉の直江以上にいゝのは妹信子のお喜乃で可憐なうちに漂ふ情味は「ミスターニッポン」以來の適役であつて一九三二年の花形女優として愈よ期待される、その他高勢實乘の仁吉も鈍な惡逆者との一歩手前で製肘され、その老巧さが大いに役立つてゐる、たゞ山本禮三郎が案外に個性の影が薄いのはどうしたことか

カメラの唐澤弘光もすつかり調子づいて、見方によつては伊藤大輔よりも唐澤の「御誂次郎吉格子」であるかも知れぬ程である

大河内傳次郎と伏見信子　伊藤大輔監督の一篇「次郎吉格子」で伏見姉妹が大河内傳次郎の良き助演者として活躍してゐるが、直江は既に定評のあるところ、新進信子の純情で素直な好演技が素晴らしく光つてゐる【寫眞は大河内の次郎吉と信子のお喜乃】

常盤座子供デー

目下大連在郷軍人聯合分會後援の下に常盤座に於て上映中の東活特作軍事映畫「噫南嶺三十八勇士」は市内各小學校よりの希望により卅一日午前中九時及十時の二回に亘り子供デーとして小學生に限り金十錢で開放すと

觀世俱樂部新年謠曲會

大連觀世俱樂部では同會主催の下に來る三十一日午後一時より中央公園南華園南茶寮に於て壬申新年謠曲發會を開催するが、會費は二圓である、尚當日の番組左の如し
神歌、老松、[illegible]、草紙洗小町、羽衣、鉢木、花月（觀菅勧進小謡）鶴雛聲（一同連吟）

噂話

映畫館の冬枯時の二月が今年は暖かい氣候のせいか飛んでもなく賑はひそうである▲日活映畫が「御誂次郎吉格子」に次で現代劇特作品「白い姉」を用意し▲中央館は「悲戀火喰塚」でゆふべの初日を久し振で客足を呼び次週は傳明の不二映畫第一回作品「榮冠涙あり」に衣笠監督の「唐人お吉」▲常盤座は洋畫をそつちのけに「噫南嶺卅八勇士」に次いで杉村千惠子のレヴユウ團▲大日活は「牢獄の花嫁」後篇に「曙の歌」を組み「ランゴ」はそのあと▲映畫館は最初のクリーンヒットが豫想されるマムウリアンの「市街」をプレイガイドとタイアツプで上映▲河合も負けぬ氣になつて興行價値百パーセントといふ「白痴の弟殺し」をぶつつける

本社特選　新棋戰（其一）

香落　八段△花田長太郎　六段▲平野信助

【圖は四二玉迄の局面】▲平野氏「持駒」ナシ　△花田氏「持駒」ナシ

△七六歩　▲三四歩
△六六歩　▲八四歩
△七五歩　▲八五歩
△七七角　▲九四歩
△七八飛　▲九五歩
△六八銀　▲六二銀
△四八玉　▲四二玉
△三八玉　▲三二玉
△一六歩　▲一四歩
△二八玉　▲五二金

【土居八段講評】△明治、大正時代は本局に於ける花田君が用ひて居る棋風が流行して居たが其後下手の研究が進歩した爲に指しにくゝなり、現在に於ては餘り流行しない樣である、花田君が殊更この棋形を用ひたのは何か新しい研究を試みる心算であらう。

滿蒙新國家と貨幣制度 (1)

廿九日大連商工會議所において滿蒙新國家における幣制問題が討議されたが金本位論、銀本位論、或は兩本位併用論とそれぐ在連一流實業家、銀行業者が集つて蘊蓄を傾け論議した、大連商議としては最後に多數決に問ひ「現在銀本位、將來金本位を目的とす」と態度を決したが席上における各人の意見を左に連載することにした

銀制度を基礎に新經濟生活へ
金採用は新國家に非常な不利
大連錢鈔信託専務 古澤丈作氏の主張

滿洲における皇軍の活動も歩一歩發展しこゝに滿蒙獨立國家建設の機運にいたつたことは慶賀に堪へない、今日までは破壞の道程にあつたが今後は建設の途にあります、新國家建設の重要項目も色々あるが先づ幣制確立、金融統制の問題が最重要事項だと思ふ幣制については金本位か銀本位か私は茲に各項目を擧げて述べてみたい

第一 採用すべき本位貨の選擇には先づ滿蒙における經濟生活風土慣習を察し先づ民情を第一に考へればならないと思ひます、爾來滿蒙にては惡政苛政の爲めに今日銀の通貨は不換紙幣同樣となつた、今までこの滿蒙の天地において多くの活動家、事業努力家があつたが未だ大なる成功者のないのは實にこの通貨の不完全なるに原因する、併しながら滿蒙の民衆はこの銀に非常な愛着を持つてゐるのであります、私共はこの三千萬民衆の愛着する銀を度外視することは出來ない、どうしてもこの銀を採りあげ銀本位たらざるを得ない、聞くところによれば奉天には現大洋四千萬の貯藏もあるといふ、又各方面に藏された銀も随分多いことだらう、これらを以て補助的に通貨として使へば良い

第二 金本位を滿蒙において採用するとせば先づ次の無理に逢着せねばならぬ、今世界的に金の生産高はふえて居らぬ、金の世界的需要は年々多くなり金の價は年々上つて行く傾向にあり而してこの金は米佛二ケ國に世界の七割五分も偏在してゐる現狀である、四十年前米國のブライアンは金銀複本位制を唱へたが彼は金對銀の比價を一對十六とすべきを提唱したのであります、然るに最近は金銀の差は一對七十六といふ有樣です

最近 に至つて銀の價格を上げなければならぬといひ世界において色々の説が出てはゐますが皆實行困難でなほさらブライアン説の如く一對十六の如き比價にまでよせることは到底不可能の狀態にあります、而して現在滿蒙民衆の生活程度は人類生活の最低限度にあります、このドン底の生活をしてゐる民衆に金の生活をなさしむることは彼等の生活程度を高くしなければならぬことになります、然れば民衆生活のコストがあがり從つて生産コストが増加することゝなります、即ち滿洲より生産する

重大 なるもの、大豆の如き現在の如き狀態にあつてこそ歐洲市場に輸出可能なるも生産コストが上れば他に代用品を有する此大豆の如きは立ちどころに市場において打負かされることゝなります、石炭も亦同じ例であり斯くの如きことになれば滿洲の生産からいつて大なるハンディキャップがつくわけで、また銀本位國たる隣邦支那との經濟競爭においても滿洲新國家は非常な不利を招くわけです、然れば金本位の少額の通貨を發行すれば良いとの説がありますが問題は額に非ずして品位であります、例を擧ぐれば關東州においても銀の生活をする支那人は安い生活をして居ります、金の生活より銀の生活の方が安いのです(こゝに氏は印度の例をとつて英印貿易關係を説く)

第三 滿洲の民衆は政治上の變化には所謂彼等の哲學なる沒法子として忍ぶも經濟上の激變に對して彼等は亦これと同じか餘程この點考へなければならぬところと思ひます、滿洲は現在大きな政治的革命の途上にありこれに加ふるに經濟上の激變を與ふるは民衆の負擔として重すぎると思ひます、依つて私は滿洲にては在來存する貨幣制度を基礎として新しい經濟生活に進んで行きたいものと思ひます。—つゞく—【寫眞は古澤氏】

大連製氷株式總會

大連製氷株式會社では二十八日定時株主總會を開催、前期同樣一割三分配當を決定した、利益處分左の如し(單位圓)

項目	金額
當期利益金	一〇三、六三四
前期繰越金	一〇三、一二三
合計	二〇六、七五八
內	
法定積立金	六、〇〇〇
別途積立金	六、〇〇〇
缺損補塡積立金	二、〇〇〇
退職手當積立金	二、〇〇〇
株主配當金	七三、一二五
役員賞與金	七、二〇〇
後期繰越金	一一〇、四三三

蔬菜果實は概ね鈍重
鮮魚奥地向活潑

最近、奉天初め奥地には多數の軍隊やその他入込める者多く、自然購買力を増大してゐるのと、舊正切迫のため、蔬菜類の市況も堅調を持してゐるかと一應想像されるが、事實はこれに反し、蔬菜、果實とも一般に鈍重を呈し、聊か期待はづれの氣味である、殊に實需最盛期に入つた輸入品の大宗たる蜜柑は、最近まで相場堅かりにて二圓六、七十錢どころを唱へたがこの數航海は每船一萬箱以上の入荷あるため相場崩れて二圓どころを往來してゐる、而して一般に相場引立たぬのは何分支那側の民情未だ落付かぬので舊正迫るも取引舊に復しないためとみられる、然るに鮮魚類にありては需要筋が日本人側なので舊臘に引續き依然として奥地行き活潑にして相場も手堅い、因に內地柑橘類の中央卸賣市場並に入場外に入荷する割合は大體一對二にして、中には紀州の地元より中央市場に上場するものがあり、注目されてゐる

上京の加世田代表

昭和製鋼所の滿洲設置運動のため金州を代表して上京、猛運動を續けてゐる加世田彌一郎氏から廿九日金州に左の電報があつた

要路者と會談せり前途有望

東拓の割増附債券發行希望
滿洲では至極當を得

滿洲は農業國であり、擔保力に富む土地や農産物が多いので新國家の諸經濟機構が整頓されるに當りこれら金融就中長期不動産信用の道を開くことは緊要のことに屬するが、その任に當る中樞的機關としては現在のところ日支諸機關の性質使命などに鑑み東拓並に官銀號類似のもの、協力に委ねられるであらうとは一般に觀測されてゐるところであり、先頃より一部消息通間には東拓に割增附債券發行の希望があるやうに傳へられてゐた、然るに目下來連中の菅原總裁が昨夜語つたところによると既報の如くであるが、これに對する二三識者の見解を綜合すれば大要左の如く贊意を表してゐる

滿洲の産業を根本的綜合的に振興せんとすればどうしても不動産を資金化し農産物の擔保力を活かさればならぬ、ところが地方經濟が落付き大綱的に土地の丈量や整理が行はれるやうになれば長期信用を與ふるに足る有望な土地建物は極めて多く鮮人の集團部落に對する長期金融も考慮されればならぬ、一方農産物もその

新政權 確立し所有權や擔保權などの制度整備した曉は支那側に長期不動産信用を授與し一面汎く割增附債券發行により資金吸收意圖あることを喫かさなり、その計畫は相當進捗してゐるもの

商品性 や流通過程に徵し相當備へてゐる、然らばその金融機關をいづれに求むべきか、從來州內、沿線附屬地並にその近接地における不動産に對する中樞的金融機關としては東拓が當り東拓も昨今環境俄に明るくなり多年の創痍も漸次癒ゆべく今後における活動は大いに期待される次第であるが、現在のところ、先に述べた新機關の主體としては東拓が本來賦與されてゐる不動産金融上の

國家的 使命並にその經驗に鑑み東拓を措いて他に求められない然し受信者は支那人側であるから一面支那側との協力が必然的に豫想されるが如何なる機關を以てすべきかといふに新國家は建設途上にあり官銀號などにも相當改造が行はれるであらうが要するに東拓が連繫するものは特殊機關たるを必要としその方法も日支合辦的のものとすべきであらう、次にその事業資金獲得方法として東拓に割增附小口債券發行の意向があるのは大體に於て當を得てゐるなぜなら資金還元主義に適ふのみならず、滿洲は土地廣く民衆が分散してはゐるが集められ得る零碎な

遊金は 莫大な額に上るべく、しかも地方では恰好な投資方法乃至安定的の貯蓄方法が無いのに苦しんでゐるからである、そして割增附についていへば先進國では多少議論の餘地があるやうだが、日本でも行はれてをり殊に民度が低く射倖心の極めて橫溢してゐる滿洲で採用するのは當然であるからその最高額は思切つて多額にした方がよく一萬圓としても不可なからう

麥粉は五割一分 銅は四割の騰貴

舊臘十三日の我國金輸再禁止實施以來諸物價は一齊に騰貴を始めたが大連でも同樣內地の影響を受けてこれに追隨した、このうち最も大きな騰貴をみたものは

麥粉 でこれは十一月以來の爲替關係で騰貴をみたもので今日紅綠三菱が一袋二圓二十錢保合となつてゐるが昨年十月末の安値一圓四十五錢に對して實に五割一分の騰貴である、次に麥粉の各銘柄に就いて昨年十月末と今日の市價を比較せば左の如くであるがこの値段は強保合を續けてゐるから今後麥粉を原料とするパンなどに相當影響あるものとみられる

銘柄	十月末安値	現在市價
外國物		
紅綠三菱	一・四五	二・二〇
紅三井	一・四七	二・二〇
內地物		
鶴	一・三二	一・七〇
ダイヤ	一・三五	一・八五
上海物		
綠兵船	一・四五	二・〇五
北滿粉(金換算)		
綠天官	二・三五	二・三〇

これ以外に大きな騰貴をみてゐるものは

銅で あるが十月末三十八圓五十錢(百キロ)が年末五十三圓五十錢に値上り約四割の騰貴をみてゐる、これは金輸禁止によるものに非ず昨年十月世界銅限産二割六分協定による吊上策の成功せる爲めである

入超一、九五九萬圓
一月下旬の對外貿易

【東京三十日發】大藏省發表=十六港一月下旬對外貿易額左の如し(單位千圓)

輸入	五三、六一〇
輸出	三四、〇二〇
入超	一九、五九〇

菅原東拓總裁 けふ旅順訪問

菅原東拓總裁は自動車にて三十日正午過ぎ赴旅、ヤマトホテルに主なる在旅官民二十名を招待、午餐會を催し解散後宮城縣人と會談し同日歸連した

一月末限の大豆高粱

大連特産市場における大豆、高粱一月末限は二十九日前場を以てそれぐ納會を告げた、大豆は賣買總出來高一萬一千三百十二車、受渡高七百八十二車、受渡步合六分九厘強、受渡標準値段五圓三十一錢にして、前月限に比し賣買總出來高では一千五百五十七車の增加、受渡高では百三十三車の增加を示し、受渡標準値段では七十三錢の高値であつた、尚公定相場は最高六圓十九錢、最低四圓六十錢でこの開き一圓五十一錢である、受渡の手口を示せば左の如し(單位車)

▲渡方 東永茂 一一 双聚福 七 福元 五 福和盛 一 廣泰 五 興懋東 四 永衡 二四〇 益發合 一二 丁新昌 五 裕昌源 二九 日清 一一 瓜谷 六 新正 一〇六 成發東 三三〇

▲受方 寶隆 一 忠興厚 二七 和泰 一 乾聚和 二三 達昌 二 泰來 三〇 福順成 三一 福順義 五三 福聚恒 七 廣源泰 三八 恒昇 四二 義順生 二 玉昌谷 二 裕豐成 一 昇源 一八 聚成祥 一 西記 一 豐年 二六〇 三泰 三五 三井 七 三菱 一九一

次に高粱は賣買總出來高一千五百五十二車、受渡高九十三車受渡步合六分強、受渡標準値段三圓二十三錢にして、前月限に比し賣買總出來高では四百五十二車の減少を示したが受渡高では却つて三十四車の增加であつた、公定相場は最高三圓九十八錢、最低二圓六十五錢でこの開き一圓三十三錢であつた、受渡の手口左の如し(單位車)

▲渡方 益興德 一二 裕昌源 四七 三井 二六 三菱 八
▲受方 東永茂 一二 双聚福 二 福順厚 七三 文盛裕 六

定期受渡 五品一月限
前回に比し激增

大連五品株式市場における一月限定期受渡は當期における株式奔騰と商內活況のため受渡高も激增を來し株數八千二百三十枚、代金二十六萬百二十圓、一株平均値は三十一圓六十一錢となりこれを前回の受渡に比較すれば株數において六千九百九十枚、代金二十四萬二千四百六十圓の增加となり一株平均値も十七圓三十七錢の値上りを示してゐる

國際運輸の減資承認
けふの臨時總會

國際運輸會社の臨時總會は三十日午後一時より同社に於て開催、既報の半額減資案を承認決定した、即ち公稱資金一千萬圓(拂込三百四十萬圓)資本金五百萬圓(拂込百七十萬圓)として一株の金額を五十圓としてその株數を十萬株に分つたものである、尚元山支店の廢止を決定し定款第四條支店設置地名中左記を削除した

北平、濟南、靑島、南京、浦口、漢口、仁川府、元山府、咸興面、城津面、臺北、基隆、高雄、ブラゴエチエンスク、ハンブルグ

上海の成行待ちで氣迷
午前の爲替市況

【大阪三十日發】上海事變を反映して米日爲替は三十四弗七十五仙と一弗十二仙半方慘落を演じ、市場もこれに伴れ對米三十四弗賣の暴落を演じたが、安値には利喰筋の賣急ぎ現れ俄然急反撥し正午は三十四弗四分の三と四分の一高となり、三月物對英は二志で香港上海銀行賣、臺灣銀行買一萬磅の出會ひありしも依然上海の成行待ちで氣迷ひ商狀である

滿銀定時株主總會

滿洲銀行では二月十三日午後一時同行樓上で定時株主總會を開催するが利益金處分案左の如し(單位圓)

項目	金額
當期純益金	六七、五三二
前期繰越金	八六、一六七
合計	一五三、六九九
內	
法定積立金	八、〇〇〇
別途積立金	一〇、〇〇〇
退職慰勞積立金	五、〇〇〇
株主配當金(年三分)	四三、五九九
後期繰越金	八七、〇九九

東株市場後場休會

【東京三十日發】三十日の東株市場は當限落立會にも拘らず引續き大商內のため業務規定第三十條により國債以外の各市場は後場立會は臨時休會に決した

黄塵

◇…昨年は一時杜絶えて居た北支那山東方面からの漢民族の移民群が最近續々と滿洲に押寄せて來だした。

◇…兵禍に追はれ苛斂誅求に居たゝまれず彼等は安住の地を求めて滿洲へ滿洲へと移住して來つゝあるのだ。

◇…彼等の目指す滿蒙には今正に新國家が建設されんとし四民共存共榮の樂土が生れ出でんとしてゐる。

◇…この時この際彼等漢民族の移民は滿蒙の處女地開拓の先驅者として注目に値するものであつて彼等の手による未墾地の開拓と滿蒙の消費能力增進は看過すべからざるものがあらう。

◇…只しかし漢民族移民の活潑なるに比し邦人の進出の不振なるは寔に嘆かはしいことである、滿蒙の新國家に對しては邦人の人口增加を圖ることが必要であり先づ第一に鮮農の大移民計畫を行ふことは焦眉の急であらう

市況(三十日)

特産 豆油低落 投げ續出し

今朝の定期は上海時局觀の區々で一般に浮動商狀を示し專ら仕手關係で概して寄安引尻高を辿つた尤も豆油のみは華商側の投げで低落を呈した

◇定期前場

▲大豆(強調)單位厘 / ▲三等大豆 出來高 四百四十車 / ▲豆粕(強調)單位厘 / ▲豆油(軟調)單位錢 出來高 三十萬六千枚 / ▲高粱(強調)單位厘 出來高 一萬六千五百箱 / 出來高 百二十九車 [illegible]

◇現物前場

混保大豆 袋込 五二六〇 / 普通大豆(袋物)(裸物) 五一四〇 五一二〇 / 豆粕 一八四五 一八四〇 / 豆油 一二七〇 一二六五 / 高粱 二二七〇 一二六五 / 包米 三二五〇 三二五〇

定期喰合高(廿九日帳入)(前日對比較 △印減)

大豆 七一九四車 △一〇車 / 高粱 二〇一八車 八二車 / 豆粕 四九五一千枚 △二五千枚 / 豆油 五三七五百箱 三〇百箱

豆

上海時局の發展には區々の觀側行はれ一般に浮動商狀に推移し▲概して寄安引尻高となり大豆、豆粕、高粱は強調を示した▲豆油のみは依然華商側の投げありて低落を辿つてゐる▲上海時局の激化は安材料であるしハルビン方面の惡化は出廻薄を氣構へて強材料となる▲現物大豆は油房六十五車、邦華商三十五車で百車の手合▲普通大豆は五車で福順厚の賣り▲三井の買物である▲昨夕刊特産暴騰とあるは暴落の誤りにつき謹んで訂正する

銀

爲替は豫定の如く益々惡化し▲日米第一回に於て遂に五弗臺を割つて二分の一安の三十四弗二分の一を入れ▲米日爲替も五十七仙安の三十五弗五仙を報じた▲そこで材料よりすれば當市は當然下押すべきであるが▲明日は日曜であり、それに舊正休會もすぐ初まるので全く舊正氣分にて氣乘りせず▲休會中の爲替相場變動を見越し兼れて頭重く▲第二回日米が八分の一高を入れるに及んで小緩んだ

株

北濱の寄は諸株共小綻り東京短期の寄は七十九圓八と新値をつけたが引際三四圓摑みの反落を入れ▲當市の五品は東京休會にて閑氣配乍ら新甫高を見越し賣り屋の敗れ上げらしく定期は二圓臺の新値をつけ▲新豆も一圓摑高、錢鈔も五六十高と好調を辿り滿鐵新も綻つてあつた▲地場株も人氣一般の相場で冷靜に考へると恐ろしく東京市場次第であるから馬鹿にはならない▲それに滿蒙新國家の建設も目前に控へてゐるので尙一段高を見越す向が多いやうだ

糸

米棉情報は思惑筋の賣りで初め下落したがその後日本筋の買ひ進みと空賣りの買戾しで反撥したさあり▲現物五ポイント高、先二高を示し大阪三品は爲替安上海紡績休業、株式高と強材料の續出を眺めて當中七圓高先五六圓高と奔騰した▲もつとも引際當限四圓安、中二圓三四十錢安と呆けたが當市はマバラの利喰物殺到し商內活潑であつた▲三品も豫想の如く先物百五十圓關門を完全に拔いたとあれば此邊多少揉み合さしても所詮高い相場とみる向が多い

錢鈔 爲替安なれど當市小緩む

今朝日米爲替第一回は三十四弗二分の一と五弗臺を割つて二分の一安、米日爲替も五十七仙安の三十五弗五仙を入れたが、日曜並に舊正休日を控へ商內薄く、次いで日米爲替が八分の一高を入れたので當市氣迷ひ小緩んだ、倫銀十六分の一高、紐育銀塊向事、標金休會、洒烟六十九兩丁度、大洋百二圓四十錢

◇定期前場(單位錢) 期近 寄付 高値 安値 大引 [illegible]
出來高 期近五百五十一萬圓

◇現物前場(單位錢) 九時・十時 銀對金 銀對洋 金對洋 [illegible]

株式 內地寄高引安 五品新高値

北濱短期の寄は大新一圓六十錢高鐘新五十錢安、東新四十錢高、東京短期の東新は九十錢高と綻りを入れ當市の定期の五品は一圓二十錢高の三十二圓二十錢と新高値、新豆は九十錢高、錢鈔は六七十錢高、氷新五十錢高、延の五品は一圓摑み新豆も小一圓高、東新は四五十錢高に寄つたがアト內地引安を入れて三圓摑み安と反落し鐘新も寄五十錢高ながら引は四圓安と反落、滿鐵新は二三十錢高を示した

◇定期前場 銘柄 當限 先限 新豆 寄 引 錢鈔 寄 引 氷新 寄 引 五品 寄 引 步 [illegible]

◇延取引(單位十錢) 銘柄 寄値 高値 安値 大引 五品 新豆 錢鈔 東新 鐘新 滿鐵新 [illegible]

◇爲替及受渡日步 [illegible]

滿鐵株(綻り)

東短前場 滿鐵新株 三十五圓七十錢 / 大阪現物 滿鐵舊株 未着

株式出來高(廿九日)

定期	三、〇四〇枚
延取引	四、一六〇枚
合計	七、二〇〇枚
早渡手形	九、一八〇枚
金額	一九〇、九五〇圓

定期受渡 一月限

早受	一三一、六五 [illegible]
金額	[illegible]

▲五品株(渡方)山田二〇〇、小林三〇、三谷七〇、早渡四七〇〇、(受方)山八〇、永越五〇、伊藤政二〇、德泰二五〇、伊藤久九〇、二〇、柏原一六〇、篠田美好五〇、早受三三七〇、三四〇枚

▲新豆株(渡方)岡村六〇〇、一〇、早渡一一〇〇(受方)四一〇、永越二〇、伊藤德泰一二〇、伊藤久一〇、藤四六〇、柏原五〇、橋本美好一五〇、三谷三〇、早受八〇、計一七二〇枚

▲錢鈔株(渡方)伊藤政六〇、岡村八〇、德泰三一〇、山本一八〇、早渡二一〇(受方)山田四二〇、柏原六〇、美好九〇、三谷二一〇、小林六〇、計八四〇枚

▲製氷新株(渡方)小林七〇、早渡三〇(受方)岡村一〇〇

▲滿鐵新株(渡方)早渡二〇〇(受方)小林三〇

▲東新株(渡方)早渡二〇〇(受方)早受二〇〇

▲受渡標準値

五品 二九〇 新豆 二八、〇 / 錢鈔 二六、〇 製氷新 二三、〇 / 滿鐵新 三二、〇 東新 一六〇、〇

總株數 八、二三〇枚 代金 二六〇、一二〇圓

商品

綿糸奔騰 麻袋強氣配

麻袋 產地情報は青八分の一高鐵二分の一高、爲替二留比安と市況綻りを入れ當市は商內薄なるも氣配は堅調であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	二月限	二七、五	一〇
同	三月限	二六、八	三〇

出來高 四萬枚

綿糸 米棉現物五ポイント高、先二高を強保合なるも爲替安、上海紡續休業、株高等の強材料を眺め大阪三品は當中七圓摑み高、先五六圓高と奔騰し引けは當限四圓五十錢安、中限二圓四五十錢安、先四十錢乃至一圓八十錢安と呆け當市はマバラの利喰物殺到し商內活潑であつた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一四七、六	一〇
同	四月限	一四九、六	一〇
同	同	一四七、九	三〇
同	五月限	一五二、〇	三〇
同	同	一五二、一	三〇
同	同	一五一、七	八〇
同	同	一四九、七	二〇
同	六月限	一五二、六	二〇
同	同	一五二、五	四〇
同	同	一五〇、四	一五〇

出來高 五百十梱

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊、同先物、紐育銀塊、孟買銀塊、スチール、アナコンダ、英米爲替、米日爲替、米支爲替 [illegible]

棉花

●米棉 現物、三月、五月、七月、十月、十二月、一月 [illegible]
●印棉 ベンゴール、ブローチ [illegible]

大阪期米・東京期米・神戶期米・大阪株式・東京株式・大阪綿糸・大阪棉花・橫濱生糸・印度麻袋

[illegible]

上海標金

臨時休市

手形交換高(三十日)

金 一、〇八二枚 [illegible]
銀 六三三枚 [illegible]

爲替相場

鮮金(金勘定)
倫敦向電信買(一志二片二分一)
紐育向電信買(金貨)
上海向電信買(同)
日本向電信賣(銀貨)
同 十五日拂賣(同)
[illegible]

奧地市況

錢鈔

奉天(奉票)現物・先物、大洋票(定期)、開原(大洋)現物・當限・先限、安東(鎮平銀)當限・先限 [illegible]

各地特產發送高

[illegible]

埠頭在庫貨物

1月23日 (單位瓲)

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	179,503.7	166,911.5
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	12,850.9	
大豆 哥豆	3,348.7	
大豆 合計	195,703.3	166,911.5
小豆	4,688.3	8,073.6
吉豆	2,272.8	2,247.1
高粱	32,622.6	11,008.0
包米	5,175.6	2,413.6
大米	3,740.2	706.8
小米	1,828.4	647.3
麥子		16.3
蕎麥	2,068.4	2,050.8
芝麻	285.1	75.1
大麻子	288.3	101.0
小麻子	910.5	220.3
[illegible]	1,889.3	2,910.2
[illegible]	11,321.1	7,868.8
[illegible]	1,103.9	1,685.8
[illegible]	106,520.0	37,014.8
[illegible]	153.7	145.8
[illegible]	1,796.3	767.0
[illegible]	1,812.5	10,812.4
セメント	320.9	1,576.1
[illegible]	5,508.9	83.5

産婆 石川

電話 [illegible]

(昭和八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

第十五條適用に對し帝國政府は斷然反對
國際聯盟の猛省を促す

【東京三十日發】聯盟理事會が支那代表の提訴によりて規約第十五條を適用せんとしつゝある事については外務省にまだ公電はないが佐藤大使より公電あつた場合は左の如き强硬訓電を發し聯盟の猛省を促す事に決定してゐる

滿洲事變に關しては十二月十日の決議により支那調査委員が派遣されんとしつゝあり、**現地の事態は當時以上に特に發展せるものに非ず、**上海事件は租界共同警備に當りたる**日本軍に對し支那正規兵が挑戰發砲せるにより自衛上應戰せるのみで**支那側が之れ以上の不法行爲に出でぬ限り事態惡化の憂ひなきものである、斯く何れも國交斷絶に至る恨れなし、然かもこの**紛爭解決につき當事國間に何等外交々渉も行はれて居らぬ狀態において十五條を適用するは規約の本旨に悖る**もので日本は理事國として斷乎その適用に反對する

列國の行動に等しく何等政治的野心なし
上海事件と帝國の立場に關し
わが政府聲明書發表

【東京廿九日發】政府は二十九日夜上海事件に關し大要左の如く聲明した

一、帝國政府は國民政府に對し客年十月九日附覺書を以て支那各地に暴威を逞うする排日運動等と關連し武力に依らざる敵對行爲なるを指摘し各排日團體を構成、排日行爲を取締り邦人の生命財産及び利益保護に關し**繰返し深甚の注意を喚起せり**

二、然るに國民政府は我政府の要求に應ずるの誠意なく却つて帝國臣民に對する不法行爲を以つて愛國心の發露となし勵奬するが如き**排日運動愈々深刻執拗となり近時廣東、靑島、福州にて我臣民を殺害官吏侮辱事件を惹起し且つ支那新聞の我皇室に對する不敬記事事件さへ發生せり**

三、就中上海抗日會本部其他排日團體の跳梁甚だしく民國日報の不敬記事、日蓮僧侶の殺傷事件發生せり我要求の公正妥當なるに支那側は往善回答を遲延せしめる一方**上海に軍隊を集中し我を威嚇不安を懷かしめたり**

四、支那側の我要求を承認せるも從來の遣口に鑑み監視を續けたりしに二十八日午後支那軍隊は不穩行動ありたるを以て午後四時戒嚴令を布告各國共同警備に基き我擔任地區に就きたるに二十九日午前**支那正規軍突如我に發砲挑戰せるに依り我之に應戰の已むなきに至れり**

五、今次上海方面に於ける我海軍の行動は既往に於て**主要列國が同地方にて屢々採り來れる實力行動と等しく全く居留邦人の生命財産其の他我が權益の擁護を目的とする外他意なき**と共に今回の派兵は從來我邦が英米佛等の上海駐屯軍に比し少數の陸戰隊を同地に留め居りたる事態に應じ增加せるに過ぎざる處我方に於ては素より列國協調の方針を持し嚴に出先帝國官憲は關係各國領事館、共同租界工部局、**各國駐屯軍と密接なる連絡を保ち居れる次第にして我方に於て上海地方に對し何等政治的野心を有せざるは勿論同地方に於ける列國の權利々益を侵害する如き意圖なき事は多言を要せず**

支那軍尚頑强に抵抗
わが軍は苦戰を續く

【上海特電二十九日發】現在の形勢は一寸中休みの形だが北停車場を中心として**相當猛烈な交戰が行はれてゐる、敵は可成り頑强な抵抗を續け我軍も土囊を築き、相當苦戰**の模樣である商務印書館附近でも相當苦戰だつたが商務印書館爆破のため敵は退却した、虬江路附近の鐵道爆擊は相當効果を收めた模樣である尙**敵兵多數は便衣隊として市內に入り込んだ形跡あり**我陸戰隊のすぐ近くでポンくピストルを射ち、それが何處で射つてゐるのかわからないので我軍もこれには頭を惱ましてゐる、また支那軍は高射砲を以て我飛行機を砲擊してゐるが命中せるもの一つもなく各陣地に亘つて**朝來交戰繼續されて居るが**北停車場附近では我軍飛行機が通過すると白布を出して**降伏の意を示し飛去ると又發砲を開始するので**甚だ始末が惡い、我軍は一旦同所を占領したが同所は英國義勇隊の警備區域になつてゐるので後退したが、本日中に工部局と交渉し英國義勇軍が支那兵を驅逐せれば日本側がこれを行ふ旨諒解を得るはずである

我戰死者の氏名

【上海二十九日發】今回の事件に依り戰死せる兵士の氏名左の如し

二等水兵　服部重松、同山田良藏、同大林一三、同江田進、同前津牛雄、一等水兵加藤正巳、同牧瀬錄五郎、同大畑音義、一等機關兵辻勇、三等兵曹　宮越光義、士官以上內山少尉、近藤中尉

【上海二十九日發】午前七時以來正規軍との戰鬪は小康を保つて居るが便衣隊の掃蕩意の如くならず狙擊された我が死傷者は朝來約四十名を算し事件開始以來の死傷者數は既に百三十名の多きに達した

黑煙全市を覆ふて上海、凄慘に包まる
憂慮される夜の形勢

【上海特電二十九日發】今朝五時まで我軍は豫定の區域を完全に占領し、目下鐵條網、土囊等を以て防禦陣地を固めつゝあるが一方正午に至り敵部隊は益々其の勢力を增し我が警備區域に三方より迫りつゝあるので我飛行隊は雨上りの空を盛んに飛び**敵の陣營と覺しき閘北方面の大きな建物の爆擊を續行しつゝあり昨夜起れる火事は尙ほ消へぬのみか益々擴大して黑煙を吐き全市の上空を覆ひ光景凄慘を極めてゐる、**北四川路、吳淞路方面の邦人避難民區域は我が機關銃隊縱橫に飛びボーイスカウト、居留民有志總出で警戒に當り日本人俱樂部や總領事館、電信局には非常線を張りて交通を止め閘北方面より逃げ來れる支那人避難者は右往左往道路に溢れて混亂を極めてゐる、閘北寶山路は商務印書館は十一時我空軍の爆擊に依り火災を起し目下（午後零時半）盛んに燃えつゝあり我飛行機は頑强に抵抗中の北停車場を

大角海相參內
上海事件奏上

【東京二十九日發】大角海相は二十九日午後五時參內陛下に拜謁上海の日支衝突事件に就き種々奏上御下問に奉答退下した

新滿蒙建設の私見
農業地帶の改善發達
（六）　難波勝治

次は農業地帶の改善發達を主さする移植民問題であります、之は蓋し時局後の建設課題中、最も嚴密詳細に考慮さるべき事項であつて、且つ**內外大衆の利害に關する永久性**を有して居ります、それは單に資本の力で組織機關を創設し、直に收支計算を案出し得るものと異なり、眞に大地に卽した人の扶植であつて、時の力で漸次平和な鄕土を築き上げねばならぬだけ、人爲的機構だけでは容易に目的を達成し難いのであります、東西歷史の示す所も檢討しても、最も自然的に移動した人の流れが、最も深廣な植民地を作り上げ、**一時の强制的手段は、却つてその移動性を薄弱**に緩させた例が澤山あります、尤も人類生活の樣式が餘り文明化して居なかつた封建時代には、縱しそれが武力を主とした政略であつても、大衆は容易に鋤を棄て劍に代へ得るてふ簡單な定着性を有して居ました、しかし近代の傾向は萬事が却々複雜になつて居ます、殊に文化の進んだ生活程度の高い國民が、比較的低級な民族間に介在して其榮の實を擧げやうとするには、相當骨の折れる難事業であります、第一考ふべきは農業植民が金儲け主義のみでは成功し難いことで、寧ろ自給策が先決問題であります、但しその自給なるものも、民族現存の生活樣式如何によつては一律に卒論することは出來ない、就中その地の氣候、風土、慣習に關して內外主客の傳統的相異ある時處においても然りであります。

かうした經緯は**過去二十餘年間の農業移民政策に色々な形で證據立てられて**居ります、多くの論者は滿洲における農業移民は、概れ失敗であつたやうに申ます、またさうした批評を氣にして手を換へ品を換へた小政策が續行された嫌ひがないでもありません、しかし私の愚見によれば決して失敗でなく、少くとも成功の跡が失敗のそれより多いと思ひます、殊に農事改良に就いての貢献と感化とは、殆んど縷指に遑ないほど多角的なものであります、現に關東州及び滿鐵幹線南段の果樹培の如き、公主嶺鳳凰城の葉煙草耕作の如き、公主嶺農事試驗場を主として特產物並に畜產の改良應用の如き、愛川村や金州沿線の水稻栽培の如き、關東州內の最も磽确な地域に、落花生の栽培を紹介した爲め驚くべき好成果の如き、皆これ滿洲農業史に特筆さるべき治績であり、その背後に在住當業者不斷の努力があります、況んやそれが土着農家に及ぼした感化と餘慶とは、既に普く內外人の間に周知されて居り、昨年奉天事變の直前にも、屢々天津や鐵嶺方面から、支那側の有力な視察團が來遊見學したほどなのであります、隨つて尊い活きた實驗を滿蒙全般の農業界に普及擴充することは、今なほ農本主義を中心とする廣域の生產價値を高め**新建設の經濟基礎を益々深廣**ならしめる所以の一大政策であります。

所がこれほどの治績も却々伸張しない、寂寞たる關東州と細長な鐵道附屬地に局限されて、容易にその耕作範圍を恢張し得なかつたのは、植民的に內外民の逆しく不便とした所で、その主因は條約權に基く土地商租の自由が、東三省政權の阻止する所となつた爲であります、商租問題が如何に永い間の懸案であつたかは、今更茲に喋々を要しない所でありますが、之が爲めこの位兩民族間に好ましからぬ暗鬪が續けられたでありませうか、公平にいへば双方とも無理があつた、勿論條約締結の當初においては、國情の相異や、事情に通じの或る誤解も少くありませんでした、殊に新來の日本人には所謂人地生疎で、ただ土地を得たいさいふ念慮のみが燃熾だつた、隨つて之が改善利用に就ても輕率な自信がなかつたやうです、隨つて無理やりに形勝の地に割込んで、彼等の生活基礎を覆へすものと考へられたやうであります、然るにその後二十餘年間に築き上げられた新農業の成績は、日本人の自信力を高めると同時に、**土着農民にも大に刺戟と教訓とを與へ、**成るべく相協調して、その慶びを共にせんとする傾向を盛ならしめましたが、この傾向の發達を阻碍した者は商租に關する政治方針であり、それが激化した民族相互間の抗爭心であります。

便衣隊租界に潛入
爆彈手榴彈を投擲
到るところで市街戰

【上海廿九日發】支那便衣隊はわが占據區域たる北四川路一帶において、しかも白晝わが軍を狙擊し危險甚だしい、依つて我軍は支那人の通行を一切禁止する旨布告を發したが暴狂ふ市中の便衣隊は北四川路附近を中心に盛に狙擊や手榴彈投擲をなし居り我軍は增援の約二個大隊を同地方に配し便衣隊側に全力を注いでゐるが、血迷へる彼等は虹口路にのさ張り出て租界內に侵入し來り今朝十時頃イギリス義勇隊屯所を一齊射擊した後スコツトランド中隊に爆彈を投げつけ負傷者一名を出しイギリス軍もこれに應戰しそれ以外にも時ならぬ白晝市街戰が演ぜられたが便衣隊の活動區域に閉ち込められた邦人は安否を氣遣はれてゐる、今朝我陸戰隊本部を狙つた便衣隊は本部より一町程西に隔つた乍浦路の反日會支部を本據とし陸戰隊を窺つたもので我軍が踏み込み搜査の結果同所から反日證據書類會員名簿等が發見された、また十時我陸戰隊本部西側の民家二階より本部目掛けて拳銃を亂射した便衣隊あり我軍は一齊に之に應射し暴徒四名を逮捕した

爆擊した後一機は吳淞との交通を切斷する爲め滬杭鐵道を豐田紡績附近で爆破し鐵道を不通ならしめた、しかして他方當地女學校々庭に曲射砲二門を据ゑ附けた我陸戰隊は午後三時半より六三園方面に向け猛烈な砲擊を開始したが、

閘北方面に集結された支那軍は反抗準備を進めてゐるので今夜の形勢は最も憂慮されてゐる

在滬外人有力者は徹底的膺懲を希望
租界を救ふ唯一の方法

【上海二十九日發】アメリカ總領事カンニンガム、英總領事ブレナム氏その他當地最有力外人意見交換の結果上海の事態は今や最も重大なる危機にあるといふに一致し若し日本軍が徹底的に支那軍を掃蕩し得ずとせば上海の事態はどんな事になり如何なる事態發生するか判らぬ、共同租界、佛租界は勢ひに乘じた支那兵の非理不法なる蹂躪を受け武力回收の暴動に際會する危險性多分に在る、事態の急を救ふ唯一の方法は日本軍の力で支那軍を徹底的に壓迫する外なく日本は今日の兵力に數倍又は十倍する兵力を支那に派遣して時局を收攬し租界の急を救ふのが日本の責任だと云ふに一致して此の旨を外人記者に發表した

我停戰條件に
支那側絕對反對を表明

【上海三十日發】英、米領事の調停による停戰協定に、日本よりその條件を提出したに對し蔡廷楷は絕對反對を表明し之を拒絕した

一、閘北は日本軍で警備す
二、支那軍は上海特別市の範圍より撤退す
三、郵便局は日本で管理す

英米領事奔走
日支間の停戰に關して

【上海三十日發】英米領事は本日午前十一時十分村井總領事を訪ひ停戰につき支那側の意嚮を傳へた後、三氏帶同して鹽澤司令官を新に訪問、イギリス領事より支那側は攻擊を停止する用意ある旨を述べたに對し鹽澤司令官は「日本も必ずしも行動を繼續する事を主張しない、これには日支間で停戰の大綱を極めねばならぬ、支那側にこれを決定する意思ありや」と確め英米領事は右回答を攜へ正午同艦を辭去した、支那側の回答は電話で通知さるる筈でこれにより午後大綱を取り極め會議を開く筈である

海軍首腦部凝議を續く

【東京二十九日發】上海事件勃發の飛電到るや海軍省は極度に緊張し軍令部第一班長及川少將第一番に登廳次いで豐田軍務局長阪野少將等軍令部參謀諸公續々と詰掛け午前八時谷口軍令部長大角海相相前後して大臣室に入る大臣以下の最高幹部は軍令部長室に集つて午前から午後に亘り一室に閉ぢ籠つた儘凝議を續けた

支那軍の撤退要求

【上海特電廿九日發】二十九日午前九時白井副領事は村井總領事との協議の結果第一遣外司令以下との協議の結果市政府を訪問支那軍の卽時撤退を要求したが未だに何等の回答なし

激戰の跡をみる
燒野と化した北閘北
耳を聾する銃砲聲

【上海二十九日發】午後四時現在我が軍飛行機數臺は立續けに放たれる敵の高射砲の砲擊を冒しつゝ尙猛烈に敵陣地の爆破を行ひつゝあり記者は危險を冒して我が第一線に出て痛烈なる我が爆彈投下振りを見る、昨夜の激戰地北停車場附近を驅ける神谷小隊の右方に在つた我が機影は百米の低空に見ゆると見る內耳朶をつんざく轟然一二、三發爆煙は天を突刺す如く立上り凄慘壯絕筆舌の盡し得る處に非ず風下のわが陣地にも破片が飛んで來る、神谷少尉は昨夜の激戰で第一線に立つたにも拘らず一人の負傷者も自己の隊から出さぬといふ戰上手だ

◇

中尉を訪ふ、中尉は敵彈の破片で顏面に負傷してゐるが泥と血糊がこびりついた儘元氣で指揮に當つてゐる

「此處は私が應援に來たのだが野外戰術で敵に十字火を浴せ十數倍の敵な機關銃の洗禮で粉碎し座にした、然し戰友坂本、長谷部兩小隊を殺したは殘念だ」と暗然とする

◇

次いで近藤少尉の二個分隊の全滅地を横切つたが突殺された便衣隊の死體を踏越へ北進すれば路次の奧ではまだ銃聲が聞へる、歩哨は「今夜はこゝら邊が又修羅場でせう」と言ひつゝ通行の支那人をホールドアップされる、前方を眺めれば黑煙天に漲り北閘北一帶の鐵路沿線は燒野と化しなほ毒蛇の舌のやうに靑い焰は支那の民家を嘗めてゐる、もう行つてはいけないと歩哨に制止され右轉して桃山ホールに抜ける橫道に入れば我が軍の便衣隊狩の銃聲耳を聾せんばかり陸戰隊本部に急げば此處にも附近に戰砲聲喧しく昨夜本部に徹夜した記者は敵彈に見舞はれた我が家を橫目で見つゝ六三花園方面に向ふ

◇

花園の奧には敵はまだ砲列を布き居り其の彈丸が思ひ出したやうに本部に落下するのが見える、六三亭の二階から見れば反日勞働者の巢窟商務印書館は火を發して盛んに燃えてゐる、記者は此處で萬歲を叫んだ、死を顧みて思はず萬歲を叫んだ、火は尙焰々として燃えてゐる【午後四時記】

支那兵の行動は遺憾
わが海軍省聲明書發表

【東京二十九日發】海軍省では上海事件に關し二十九日左の聲明を發表した

（要旨）我要求は二十八日支那側に承認されしも司令官は支那從來の遣り口に鑑み是が實行を監視し且反動分子の策動に對し警戒を嚴ならしめたり、一方工部局は租界附近支那軍隊中に不穩の行動ありて人心動搖し頗る不安の情勢と成りつゝあるに鑑み廿八日午後四時戒嚴令を布告し豫め協定せる共同防備計畫に基きその配備につくこととなりたるを以て**我陸戰隊も擔任區域たる北四川路兩側に對し二十九日午前零時より配備を開始せるに支那正規軍より發砲挑戰せる結果遂に我も應戰**の已むなきに至つた、我は隱忍より極力事件の擴大防止のため支那軍の撤退を勸告せしに拘らず事こゝに至れるを以て不法行爲の制止に努むると共に外交機關を通じ支那軍隊が速かに邦人居留區域より撤退せんことを要求中なり、**支那當局の我要求條件を承認せるに拘らず其の威令行はれず正規兵が當局の意に反し事件を起せるは遺憾**なり

蔣直系軍隊を南京に集中
蔣介石命令を發す

【南京二十九日發】蔣介石は今朝八時隴海線にある直系軍の大半に對し至急南京集中方を命令した、一部は既に鄭州を出發したとの入電あり這は蔣介石が今回の上海事件が勢ひ南京に波及するものと見て南京の防備を堅固にすると共に其の一部を上海方面に配備せんとするものゝ如く蔣介石が上海事件につき如何なる態度を表明するか最も注目されてゐる

便衣隊瓦潰し

【上海二十九日發】昨夜來六時間に亘る激戰の一方、我後方及び側面を終夜脅かした便衣隊は最早我防備區域の袋の鼠となつたので本日は支那家屋を瓦潰しに探し一人殘らず息の根を絕つのだと我軍はいきり立つてゐる

邦人新聞記者最初の犧牲

【上海特電廿九日發】上海日々の井上記者は靜安寺路方面の情況視察中、支那群衆の袋叩きにあつて瀕死の重傷を負ひ新聞記者として

南京の邦人引揚
領事館員等も退京

【南京二十九日發】本日午前八時**居留民に對し避難命令を發せられ**日清ハルクに避難したが午後三時上海より來航した雲陽丸にて全部上海に引き揚ぐることに決した

【南京二十九日發】上村總領事は午前八時外交部衛戍司令部等に**我が領事館及居留民全部引揚げ決定を通告し**午前十時迄に居留民全部の引揚を見屆け十時二十分陸海武官館員を從へ**十一時日清ハルクに引揚げを了した**

各國領事の諒解を求む

【南京二十九日發】上村總領事は今朝アメリカ英國總領事と會見し日本領事館員は雲陽丸に避難するがこれは國交斷絕又は日本が南京に對し軍事行動をとる事を意味するもので無い旨言明した

廿九日全員會議
上海事件て紛糾せん

【上海特電二十九日發】二十九日一第二十六驅逐隊は本日午前十一時

【ジュネーヴ二十九日發】聯盟理事會は二十九日午前十時より全員會議を開催、ボンクール議長より宣言書を朗讀する筈であるが上海事件も當然問題と成る可く紛糾するものと見られて居る

邦人ライター從業員も罷業

【上海特電二十九日發】二十九日一時中止することゝなつた

龍田以下着滬

【上海三十日發】我軍艦龍田及び第二十六驅逐隊は本日午前十一時

急遽秘密會議
支那の提案審議

【ジュネーヴ二十九日發】支那側の規約第十五條の適用要求に本日の午前の理事會は急遽豫定を變更し秘密會議となり午前十時より支那側提案の討議に入つた此の新事態の爲め理事會の會議は延長される事となるべく又軍縮會議の開會も危ぶまれてゐる

租界內で反日總罷業煽動

【上海三十日發】今朝來租界內各所に無數の支那人集會し反日ゼネラル、ストライキの煽動演說をなしつゝあり、南京路は通行困難な位である、なほ邦人の電話は全部不通となり邦人使用のボーイその他傭人一切は罷業をなしてゐる

支那商人罷市決行

【上海二十九日發】支那財界商工會は對日抗議の意味で罷市を決議し總ての行爲を一時中止することゝなつた

駐支各國公使に調査電請

【ジュネーヴ二十九日發】本日午後三時より開かれた理事會十二ヶ國會議は英佛獨伊四國の駐支公使に對し上海の情勢を調査する樣電報を以て要請するところあつた

米亞細亞艦隊上海に向け出發

【マニラ二十九日發】上海の日支衝突の報に當地に待機中の米國亞細亞艦隊の驅逐艦四隻は今朝七時上海に出動した

英大使芳澤外相を訪問

【東京二十九日發】駐日英大使リンドレー氏は午後三時外務省に芳澤外相を訪ひ上海事件の經過及び日本の對策につき詳細說明を求めたが右英大使の訪問は廿八日夜の米大使の訪問と何等か脈絡あるものゝ如くである、獨、佛、白の其他各國大公使もそれぞれ外務省を訪ひ上海事件につき聽取した最近の緊張となつた

支那兵一萬上海に向ふ

【南京二十九日發】今朝來支那兵約一萬は戰鬪準備を整へ上海方面に出動した各兵士は打倒日本帝國主義、中華民國萬歲等とスローガンを叫びつゝ停車場に向つた、下關方面ではトラック、裝甲車等も備へてゐる

支那軍指揮官聲明

【南京二十九日發】第十九路軍指揮官蔣光鼐蔡廷楷他一名の署名を以て今朝通電を發し日本軍の攻擊に對しては最後の一人となる迄戰ひ外敵の侵入を防止するを以て義務と信ずる旨聲明した

便衣隊二百餘名逮捕

【上海二十九日發】北停車場附近には尙ほ多數の敵兵據居抵抗し居りその他所々に散在潛伏せる便衣

對日通牒の覺書
英大使米政府に手交

【ワシントン二十九日發】上海の事態を憂慮すべきものあるに鑑み駐米英大使リンゼイ氏は二十九日午後年後、前後二回に亘る會見內容前英政府の對日通牒を齎し國務長官スチムソン氏を訪問、一旦歸邸した後午後再び訪問第二の覺書を手交した、前後二回に亘る會見內容は一切發表されず注目されてゐる

支那兵突如租界砲擊

【上海三十日發】今朝七時四十分頃支那側は遂に野砲で租界攻擊を開始し租界內の北四川路、靶子路交叉點に續け樣に支那軍の砲彈四個落下しこれがため我軍義勇隊一名支那人數名死傷、ハスケル路へレンテレスにも砲彈落下し正規軍の租界攻擊猛烈を極む

北四川路より與安路に至る本通、閘北方面及揚樹浦方面を含む我警備區域全部は既に完全に我軍の守備下に在り、陸戰隊は朝來便衣隊の掃蕩に努め既に二百餘名を逮捕した、蘇州河以北は殆ど戰時狀態であるが、河一筋を隔てた日英租界は極めて平穩で電車バスも平常通り運轉し金塊市場その他取引所も平常と變らず立會ひ居り殆ど異狀なし、但し夜來の日支衝突で一般支那人の感情先鋭しヒステリー的になつて居り電話會社支那交換手は邦人電話を妨害するのみか新聞通信陸海軍關係者を始め邦人電話を大半全く不通さしたので會社に對する非難高し

正午から邦人所有のランチ、ライ夕從業支那人全部が罷業した、原因は反日會の煽動によるがこの種の妨害は今後も續々現はれるものと見られてゐる

隊は我軍に危害を加へて居るが、

百武次長采配

【上海三十日發】午前九時半百武次長、佐藤大佐等本部に來り鮫島指揮官參謀等と作戰協議の結果次長自身采配を揮ふ事となつた

航空母艦加賀揚子江口に到着

【上海三十日發】第三戰隊及び第一航空母艦加賀は本日午前十時半揚子江口に到着した

【上海三十日發】當地着、〇〇名の陸戰隊は直に上陸警備に就いた

支那人の通行禁止

【上海特電二十九日發】我海軍司令官は廿九日午後五時半から支那人の租界及び占領區域內通行を一齊禁止する旨布告を發した

我兵射擊され三名死傷

【上海三十日發】午前十時半六三花園の陣地から引揚げ中の第十五驅逐隊の陸戰隊原口大尉引率の一隊は敵の正規軍約四百名より重機關銃四門を以て射擊され我軍は輕機關二門で應射引揚げを了したが、その際我方即死一名、重傷二名を出した

支那軍の砲擊歇まず

【上海三十日發】支那側の攻擊止まず午前浦路の上海日々新聞と西本願寺別院前に敵の野砲彈落下しコンクリート建物を破壞した邦人の死者も出た模樣、なほ邦人の密集する虹口一帶にも砲彈落下しつゝあり

北停車場爆擊

【上海二十九日發】閘北の日支兩軍の戰鬪は今夕來大した變化なく北停車場は午後爆擊機のため火災を起した

閣議決定事項

【東京二十九日發】本日閣議で左の件を決定した

一、一千九百十九年十月十三日の航空法規に關する條約修正に關する議定書御批准の件二件其他

社説

國際聯盟の新問題

規約第十五條と我國の地歩

國際聯盟理事會は、曩に支那調査委員會設置を決議し、其委員も既に出發せんとして居る。故に萬事は其報告を待つ事となし現在開かるゝ理事會にては議長の宣言によりて、此問題に一應の結末を付くる豫定であつた。然るに最近の上海事件に關聯して、支那側顏代表の規約第十五條引用の提議があつた爲め理事會は改めて此條項に關して討議する事となつた。第十五條には「聯盟國間に國交斷絶に至るの虞ある紛爭發生し、第十三條に依る仲裁々判、又は司法的解決に附せられざる時は、聯盟國は當該事件を聯盟理事會に附託すべき事を約す、何れの紛爭當事國も、紛爭の存在を事務總長に通告し、以て前記の附託を爲す事を得」とある。

◇

二十九日の理事會は、此提案に隨つて討議を進め、日支双方代表の陳述あり、議長及び事務總長の意見開陳もあつた。結局議長は日支双方代表に事件の更に重大化せざる樣に、各本國政府に傳達されん事を望んで閉會となつた。支那側の附託は、前記の條文によりて成立するが、日本が之れと同樣に附託しなければならないかは、一の疑問である。即ち此の條文には「聯盟國間に國交斷絶に至るの虞れある紛爭發生し」とある。支那が此事實の發生を認むるのは明白だが、日本はまだ之れを認めて居ない。日本は今尚支那と直接交渉によりて解決し得る事を信じて居るので、國交斷絶に至る必要はないと認めて居る。故に此事件を聯盟に附託しなくとも決して此の條文違反ではない。隨つて支那が附託しても、日本は附託しないと主張し得る。

◇

議長は「十五條に依る訴が、正當か否かを理事會で決する譯にはいかぬ。訴あれば之れを決しなければならぬ」と、我安達博士議長の法律家委員會に於ける決定を引用して居る。けれども稍見解が違ふ。此點に於て、我佐藤代表の意見と、議長の意見との間に杆格する所がある。此れは佐藤代表の主張する如く規約解釋上の重大問題であるから、篤と研究を要する。殊に我國としては、最も愼重な態度を執らねばならぬ。未決定のまゝに引き入れられない樣に、十分な留保的立場を明白にする必要がある。

◇

國際聯盟理事會が、東亞に於ける事情の認識を缺くために、從來其の採用した行動が、却つて事件を紛糾擴大せしめた。從來は規約第十一條の下に動いて來たのであるが、更に規約第十五條の下に動く事になれば此上に益々事件を擴大紛糾せしめる虞がある。此事は吾人も曾つて屢々説明して置いた。理事會方面でも成る可く之れを避け、最も安全な方法を採つて、支那調査委員會設置に辿りついた。然るに調査がまだ行はれざるに先だつて、別の方法に進まんとする。しかも其進まんとする途は甚だ危險なる方向である。爲めに國際聯盟其物の危機をも釀し又世界平和の危機にも□□るに至るかも知れない。□□□して國際聯盟として採る可き所であるや否や、此事に關しては我佐藤代表も亦言及して居る。

◇

此日の會では未だ支那の訴へを受理し□□とは決定しない。議長の佐藤代表に對する應對の中にも、佐藤代表は倚十分に意見を陳ぶる機會があると云つてゐる。而して事務總長ドラモンド氏は「書類に依る充分なる情報並に現地における必要な情報を提供されん事を希望する」と云つて居る。此れは從來の如く、規約第十一條の下に於ける、理事會の諭きとしての必要から出るものならば、日本は出來るだけ情報を提出す可きである。但し若し之れが、第十五條第二項「此の目的の爲め紛爭當事國は成る可く速に當該事件に關する陳述書を一切の關係事實、及書類と共に、事務總長に提出す可く、聯盟理事會は直に其の公表を命ずる事を得」に從ふならば、日本は輕々に之れをすべきでない。事務總長の□は明日になれば判然しな□日本は此點に關して留保を必要とする。

大橋總領事の調停を丁超總司令拒絶
哈市中心に大軍集結

【ハルビン三十日發】大橋總領事はハルビンの動亂を避けるため反吉林軍北路總司令丁超に對し軍隊の撤退、新東北政權への歸順方を勸告したが丁超はこれを拒絶しハルビン市街を背景に大軍を集結し陣地を構築してゐる右軍の攻撃を防ぎ自派軍隊の攻撃を容易ならしむる戰法である

皇軍けさ哈市到着か
丁超軍算を亂して退却中

【ハルビン特電三十日發】皇軍は着々戰鬪準備を整へてゐるが第一戰は最も重要なので敵を一擧にして打破るべく機會を窺つてゐる、既にわが先頭部隊はハルビンより二驛前まで進出してゐる、丁超軍は算を亂して愈々ハルビンに乘り込むのは三十一日朝と見られてゐる……

反吉林軍積極的行動
丁超北路總司令に就任

反吉林軍總退却中

ロシアは日本との不和を避ける
露當局コムミユニケ

【モスクワ三十日發】……日本人の保護の外他意……日露間の緊張を傳ふ……る意圖を有してゐる……誘發せしむるが如き……

鐵橋修理を終へてわが軍北進を續く
先頭部隊陶賴昭到着

張景惠氏を監禁
丁超哈市の實權掌握

張景惠氏隱遁か

馬占山聯合軍に軍費提供

反吉林軍の沿線配備狀況

哈市に移駐
多門○團長

ハルビン一帶に戒嚴令

寛城子の消燈騷ぎ

同胞三名脱走

當分は銀本位で追て金本位
新國家の幣制に對する大連商議の希望決定

支人避難民で混雑

居留日本人を虐殺するぞ
反吉林軍威嚇

支那銀行差押

營口駐屯部隊長春へ出動

丁超の通電

わが一部隊農安街道を追撃
灰色軍の武裝解除

石頭城子に我部隊到着

中東鐵道聯絡中止

事件費支辨緊勅案
樞府本會議通過

朝鮮總督府法務局異動

菅原總裁日程

ラ公使大連へ

實業廳長更迭

江口副總裁

關東廳辭令

重光公使歸任

勅選三名缺員

大連一月中の豆粕生産高

駐支英公使引返す

市況（三十日）

株式

東京五品高乍ら當市伸惱む

後場

特産

大豆暴落

錢鈔

鈔票保合

商品

綿糸呆り

奧地市況

市場電報

神戸特産

大阪株式

大阪綿糸

家庭

水々しい黒髪に
日本女性の誇りを保つ
年若い娘さんの間に流行の染毛で、手輕に染めるには

生れつきの黒髪を唐もろこしのやうに赤く染めて深く澄んだ瞳にわざと目ぐまで入れて西洋人らしく見せやうと腐心する女給さんやレビューガールの多い【反面】には、矢張り漆黑の水々しい髪に日本女の誇りを保たうと近頃では年若いお嬢さん方まで髪をお染めになる方が大變殖えてまゐりました。染毛料にも昔が代るり羽、ナイスなどいろ／＼ありますが私の經驗ではるり羽が一番安全でしかもよく染まるやうに思ひます、しかしこれ等はどれも相當強い藥品が使つてございますので皮膚の大變弱い方や頭の【生地】を痛めていらつしやる方になるとひどくかぶれたりなさる事があります、ことに永く日本髪にお上げになつたあとなど痒いのでゴシ／＼爪でかいたりひどく梳いたりして生地に傷をつけやすいものですから、日本髪のあとは特に氣をつけて充分よく髪を洗ひ頭のきづがすつかりなほつてからお染めになつた方が安全です、又よごれたり油がついてゐたりしては到底よく染まりません、日本髪の方でなくとも熱があつたり、頭が【衰弱】してゐる時にはひどくかぶれることがあります、このかぶれるかかぶれないかを簡單に試驗するにはその染毛料を少しといて二の腕の靜脈を注射するあたりにぬつて反應を見ます、しばらくして其處が赤くなつて痒くてたまらないやうでしたらかぶれるおそれがありますから染めるのを見合した方が安全です、どの染料もかぶれるやうでしたらネオスヘナを使へばよいのですがこれは大變高價で手數も大變ですから一般にはおすゝめ出來ませんが【絶對】にかぶれる心配はありません、るり羽やナイスや昔が代を使ふ場合にもこれに澱粉をまぜて用ひますと、染めあげたあとのあのわざと紫色の光が消えていかにも自然な黒さに染まりますし又かぶれを防ぐことも妙です、次に私の用ひて居りまするり羽の染方を申しあげますがこれなら十人中九人まではかぶれるやうなことはありません【先づ】瀬戸引鍋に染料（るり羽では二種入つてゐます）を一しよに入れてこれにティースプーン一杯の澱粉を加へ水を盃に三杯ほど入れてトロ火にかけかきまぜます、もしあまり濃いやうでしたら水を少し加へて差支ありません、ドロ／＼になつたら火をさめて大がい冷めた時染料に添へてあるオキシフルを入れてよくまぜます、手にゴム手袋をはめ着物がよごれないやうに身仕度をして髪をよくとかし前から二つに分けて更に筋立てゝ少しづゝ分けて【染料】をブラシにつけて根元から少しづゝ染めます、かうして前半分染まつたら前の毛が額に垂れないやうにまるめて、今度は後の方から殘りの半分をそめますこの時染料が目に入つたりすると大變ですから人手のある家でしたら他の人にたのんで染めてもらつた方が安全です、かうして生え際から五寸ぐらゐ迄全部染終つたら次に毛の中程をそめ、最後に毛先をそめます、終りましたら毛がバシ／＼になるまで二三時間乾かします【この】乾かす時間の長いほどよく染まるのです、充分乾いたらぬるま湯でマルセル石鹸其他良質の石鹸をつけて毛がサラ／＼になるまで染料を洗ひ落し、湯がきれいに澄むまで五六回も丁寧にすゝぎます、この時熱い湯をつかつたり、すゝぎが足りなかつたりしますと頭の生地をいためてかぶれを生じたりしますからぬるま湯で氣永にすつかり染料を洗ひおとさねばなりません（遼東美容院磯口逸子さんの話）

大きなお腹で堂々散歩なさい
姙娠は病人ではありません　胎兒の成長に好結果

お正月になつてからあちこちにめでたいお産の噂が殖えどのお産婆さんもてんてこ舞の樣子です、實際出産の統計を見ましても一月二月が一年中で最も高い率を示してゐます、でこのごろ多いお産について特に注意を要する二三の事柄を田代モト子さんにおたづねしました

【冬のお産】は夏のお産よりずつと樂です。産婦にとつても赤ちやんにとつてもはたの人にとつてもさうですが、殊に私共産婆は助かります、それも十數年前までは一般の家庭の煖房裝置がわるいために隨分困つたものですがこの頃では少し大きな家やアパートはスチームですし中流以下の家庭でも昨今は大變重寶なストーヴやペチカをお焚きになりますから夜分でも火の消えるやうな憂もなく【洗濯物は】よく乾きお湯もふんだんに使へますからちつとも不自由がありません、これが夏ですと産婦の苦しいのは勿論赤ちやんだつてあせもが出たりたゞれたり、汗が出ては風邪をひいたりして却つてやりにくいのです、それで私どもこの忙がしいのに大助かりのわけです、それにこの頃は奥樣方もよく本を讀まれますし、婦人雜誌にも出産に關する記事が澤山出ますから大がいの方は一通りの準備や【養生法を】心得ていらつしやるので大變助かります、しかし中にはあまり用心しすぎて冬になるとまるで外に出ないやうな方もありますが、運動不足は便秘その他いろ／＼な故障を生じお産の經過を重くしますから是非適度な運動をおすゝめします姙婦は病人ではありません、ですから床に就くまではせめて自分の事位は自分でするやうにしたいものです、天氣のよい日には外に出て新鮮な空氣と日光に當る事は姙婦の健康上勿論のこと精神、朗にすれば胎兒の【成長の上】には大變よい結果をもたらす、出産期に近い姙婦にありがちの便秘（これは放つてなくと大變害があります）も適當の運動をつゞけ毎日新鮮な果物や野菜をとりつとめて生水を飲むやうにしますと藥を用ゐなくても大がいなほります「大きなおなかをして、みつともない」などつまらない見榮に拘はつたりしないで精々散歩でもなさるやう「若しころんだら」などと取越苦勞はやめてほがらかな氣分と健康を【戸外生活】にもとめられるやうおすゝめします、昔から「案ずるより産むが易い」と申しますから信頼するに足る産婆をえらばれたらあとは産婆に任せ切つてその指圖に從はれたら決して心配はありません

子達が欲しがる 栗・林檎・梨・蜜柑
―斯うして貯藏なさい―
これなら夏まで大丈夫

▼…春……うれしい春がしのびやかに一歩々々近づいて來ます、寒さにいぢめられてゐた小さい坊ちやんや嬢ちやんにとつてそれはなんと歎ばしいことでせう、でもつひ先頃までふだんに頂けた林檎がみかんが、梨がだん／＼とぼしくなつて、すつぱいすつぱい夏蜜柑しかおやつに頂けなくなつた時、水菓子ずきのお子さんたちはどんなにさびしい顔をなさるでせう、で、せめて新しい西瓜や桃や苺が出はじめる頃まで、昨年の果物を美々しく水々しく保つためにお母樣方よ次の貯藏法をおこゝろみ下さい、果物のあまり高くならない今のうちに是非。

▼…栗…樽の底へ赤土と普通の土とを半々位にまぜたものを敷いてその上に栗を平に一段に並べ、上から土をかぶせて表面を平に叩きつけその上に又栗を並べ、その上から土といふ風に交互につめて一ばん上に土を充分かぶせ蓋をきつちりして冷たい暗いところにおけば秋まで大丈夫もちます

▼…林檎と梨…河砂一升に鋸屑二升五合の割にまぜ合せたものを用意します、鋸屑は檜の鋸屑が一ばん適當です、これを箱の底に一寸位敷いて林檎又は梨をくつつき合はぬやうに並べて上から砂と鋸屑のまぜたものをかぶせその上に又林檎といふ風に交互に入れて上から鋸屑と砂を充分かぶせ新聞紙で上を幾重にも覆つて床下か地下室のやうな黒い冷たい所に貯へます

▼…蜜柑…こまかい河砂と鋸屑を半々に混ぜたものと藁灰とを用意します、箱の底に砂と鋸屑を一寸位しいてその上に蜜柑をくつつかぬやう蔕を下に向けて並べ蜜柑が半分位かくれるまで砂と鋸屑を入れてあとを藁灰で覆ひます、その上に更に砂と鋸屑を敷き蜜柑を入れ上を灰で覆ふといふ風にくり返し最後に上に砂を充分覆ひ蓋をかぶせて低温な暗い所におきますかうしますとすこしも水分を失はないで新しい蜜柑が出るまで水々しくおいしい去年の蜜柑が食べられます

明朗な薄色に 春をよろこぶ 半襟
さて！貴女のお氣にどんなのが召すか

▼▼…季節はづれのあたゝかさに、新らしい春の半襟が小間物屋さんのショーウインドに早くも三二年の春をもたらしました、春です、萬物の甦る春です、明るさと賑かさと、幸福さと、その春のよろこびを具現する半襟は斷然明朗な薄色でなくてはなりません、青磁、鶯、柿色みんな何とうれしい明るさでせう。

▼▼…お嬢樣方にはオレンヂ、柿、クリーム、ローズ、青磁の華やかなのがいゝでせう、奥樣方ならば藤、青磁、ひわ等に鼠を配したもの、お年寄ならやつぱり鼠でせうね、刺繍の目立つて立派になつたのもうれしいことです、人絹古濱の一圓二三十錢のものにだつてずい分いゝ刺繍があります、櫻、たんぽゝ、あじさい、藤、ぜんまい、紫雲英、柳、土筆、菫、藤、薔薇、それに蝶、鳥、雲、流水、籠などが薄い地色からぼうつと浮き出てゐるあたり、正にやはらかい春の氣分です

▼▼…その刺繍も以前のやうな小模樣はほとんどなくなつて圖案化された大きな模樣が似よつた薄色の複雜な配色で素晴らしい効果をあげてゐます、どの半襟にも七八十錢の人絹地にまで金糸銀糸のつかはれてゐるのも新らしい傾向です

▼▼…お値段は昨年の秋と大差なく本縮の錦紗地で一圓二三十錢から、古濱地なら三圓から十圓前後まで、五六圓もふんぱつしたら素晴らしいのがあります、一部には未だ無地の半襟も好まれてゐますがこれで五十錢から一圓七八十錢見當です……で色の白い、綺麗なモダーンな若奥樣に薄色の訪問着に思ひ切つて黒古濱地、須賀繡の半襟は如何でせう？（今中洋行［談］）

㈠ヨハスツカリアケハナレテキルフトキノシタヲミルトシナジンガサルヲオサヘテキル

㈡コレハタイヘンダトオモヒナガラヂツトミテキルトサルヲヒドイメニアハシナガラ

㈢ハヤクカヘツテオヤブントイツシヨニサルジルヲツクツテタベテヤラウトヒキククツタ

㈣タイチヤンハビツクリシテキカラトビオリタソノサルヲイヂメタラセウチシナイゾ

滿日各地版

尤家甸子の激戰で わが兵四名戰死す
大石橋守備隊の匪賊討伐に 悲壯を極めた最期

【大石橋】大石橋獨立守備第三大隊は○○旅團の兵匪剿討に參加の爲め二十八日午後九時半出動二十九日拂曉煙臺を出發し煙臺西方約三邦里尤家甸子附近に於て戰鬪中午前八時頃迫擊砲を有する匪賊頭目李芳林の一隊少くとも四五百の敵騎兵我が軍を包圍する如く前進し來つたので兒玉步兵小隊は直にこれに對し砲列を布き猛烈なる射擊を爲し敵に多數の損害を與へ之れを擊退し我が側背を安全ならしめたるも此の戰鬪中敵の迫擊砲彈我が步兵砲の位地に落下し爆發したので惜くも四名の戰死者を出し兒玉中尉重傷、鷹瀨上等兵負傷した、此の戰鬪に於ける我が步兵砲隊が我れに數十倍する敵を擊退せる行動は洵に勇敢なるものにして岩田大隊長以下各幹部感嘆した、寺尾大隊副官は當時の模樣を追想し兩眼に涙して次ぎの如く語る

自分も平素軍人として覺悟はあるが今朝の如き悲壯な場面は又とあるまい、四人の戰死兵士の內三名は即死であつたが一名は十分位後絕命したが顏面より全身血に染まりながら戰友が「オイ傷は淺いぞ確つかりせよ」と水を呑め」と水筒を傾くるを呑みつゝ「言ひ度い事はないか」と問へば頭を左右に振り聲さへ出ぬ重傷に口を開けて萬歲を唱へその表情を示す戰友一同天皇陛下萬歲を高唱するにいたく安心せるもの丶如く永眠したが傷つきて刻一刻息の絕え行く戰友に對することの愛は戰爭ならでは軍人ならでは見られぬ場面である、自分は今も尙ほ泣いてゐる

因に戰死者の氏名左の如し

神奈川縣足柄下郡小田原町 上等兵 尾池平八郎
神奈川縣三浦郡葉山町下山口 一等兵 森谷稻吉
山梨縣東山梨郡松里村 一等兵 土屋勘市
山梨縣甲府新町 一等兵 森下良雄

【寫眞は上から尾池上等兵、土屋一等兵、森下一等兵、森谷一等兵】

五百の騎馬賊

【鐵嶺】新臺子西方二十支里前長河沿に二十八日突然優勢なる兵匪出現し兵力五百何れも騎馬にして長途行軍に耐え得る準備を整へて居り左腕には東北軍總司令部と書したる腕章を卷き銃器彈藥豐富らしく長河沿に滯在中は附近各部落に二三十名づゝの小分隊を派して難避し來り各部落には人影を認めず

大東溝に四百の匪賊 巡警を拉去

【安東】廿八日拂曉安東署に入つた情報によると同日午前四時安東西南方十一里大東溝に四百名の匪賊團襲來し支那警察署第四區分署を襲擊し同署備へ付の銃器彈丸は全部掠奪町內商會をも襲擊し銃器彈丸を掠奪の上逃走に先だち巡警十一名を拉去したと、安東支那街公安隊では直にこれが討伐の爲め百名該地に急行した

遮斷し嚴重なる警戒振りで頭目其他詳細不明なるも中山部隊と合流し沿線都市襲擊を企圖しつゝある如しと

馬車二臺掠奪

【營口】二十九日朝四時頃四十餘名の馬賊が營口を距る東北方約一里半の干河橋に襲來し麥粉を滿載せる二臺の馬車を掠奪し更に馬六十頭を奪ひ北方に向つて逃走した又昨夜八時頃舊市街南方一里半の三道溝に約二百名よりなる馬賊團襲來したので地方警察の巡警はその營口進入を防ぐため同方面に出動したが賊は防備あることを察知し遂に舊市街に進入せずして何れにか逃走した

各地の匪賊

【奉天】廿八日徐文海の部下眞山の率ゐる匪賊二百名は鳳凰城北方廿支里の地點に宿營してゐるため目下同縣附近は警戒中である

◇

李福田以下二百名は二十七日早朝六大門に出動し鄧鐵梅に合體し猛威を振つてゐる

◇

徐文海の部下六百名は李家堡子各村落に散宿してゐるが歸順交涉のため安東へ向つた

◇

二十八日大東溝警察四分局を襲擊した匪賊頭目李子宋は安東を距る八邦里鳳城縣第六區大櫻房に部下四百名を率ゐる宿泊中の報に依り雞冠山駐在酒井警部は中科生三十名と共に安東より警官二十名の應援を得て二十九日午前三時討伐に向つた

◇

安奉線橋頭東北方二里の楊木溝に三百を率ゐる賊團の頭目黃□廷は廿九日橋頭驛を襲擊せんとする計畫あり目下同驛附近一帶は大警戒中である

◇

【鞍山】鞍山西方四十五支里の遼陽縣遼河附近一帶には匪賊頭目野狼、忠勝、野狗、壓東邊、三星及小頭目忠臣、忠厚等二十餘名が陣容を整へ之が部下匪賊騎馬一千餘名位あると

◇

鞍山警察署刑事の報告によれば去る十四日午後九時鞍山西方八家子部落の豪農滿永會方を襲ひ家人二名を射殺し一名を人質として拉致せる匪賊頭目は賊名野狼、小頭目忠臣の一團にして現在は遼陽縣哈喇墩子に滯在中にして人質の身代金に付き二十七日遼陽縣第八區古法家子部落に於て交涉し其の結果現大洋一千圓を提供せば放還することになつたと

◇

去る廿二日鞍山西方東双棲臺に於て劉二堡自衛團のため二名射殺され其他逃走せる賊と共に射殺されたる賊の實父劉金讓(五〇)は西方逃走後廿三日賊頭目天龍の部下に入團し彼等は目下遼陽縣柳壕子部落方面に移動しつゝあつて近く同團は劉二堡自警團を襲擊すべく目下計畫中であると

◇

【鐵嶺】二十八日朝八時半頃法庫縣下馮貝堡を襲擊し大掠奪の後新臺子西方の鐵法縣境に迫れる頭目天釋、全勝、振東洋、救國等の聯合軍六百騎は目下舊門附近に滯陣中の模樣なるが彼等は遼西地方各地の頭目と合流し新臺子附近に襲來せんとするもの丶如く其隊旗は赤布三角旗に東北民衆鐵血團と大書してゐると

誰何され發砲

【奉天】廿八日午後十時五十分頃市內芳野通り警哨前に於て通行中の擧動不審の三名の支那人を發見し立哨中の警官が誰何するや突然隱匿してゐた拳銃を發砲したため之に應戰したが賊は暗に紛れて皇姑屯方面に逃走したと

工兵中隊出動

【鐵嶺】鐵嶺工兵中隊は二十九日朝北方○○○方面に出動すべく命令に接し高城中隊長引率の下に朝八時半發列車にて出動したが準備隊にも命令一下即時出動し得るやう準備を整へ待機中夕刻命令に接したるを以て七時半發臨時列車にて田所中佐以下全員意氣衝天の勢ひを以て官民多數に送られ勇ましく出動した

滿鐵社員等襲はる

【奉天】廿八日午後二時頃東陵附近渾河堰止め下流右岸に於て工事中であつた滿鐵社員二名、勸業公司員一名、吉川組雇人三名は突然廿餘名の賊團の襲擊を受けたが之が警備に當つてゐた公安隊のため擊退された

新城子不安
一千餘名の匪賊團接近 わが軍隊警官出動

【鐵嶺】玆數日間不佛寺に對峙中であつた匪賊一千餘名は遂に不佛寺通過を斷念し北方に迂回して新城子並びに新臺子を襲擊すべく二十八日午後九時頃新城子西方一邦里の地點に迫れる旨情報あり同地では守備隊、警察官協力警備中滿鐵社宅附近に於て九時半に擧動不審の支那人三名を發見交戰となり兵匪襲來と誤認され新城子は大混雜を呈したらしいが急報により新臺子でも二十九日午前三時附屬地境界一帶に亙つて嚴重な防備を施し萬一に備へたが當夜は來襲せず無事なるを得救援に出動した千葉警部補以下十名の警察官も廿九日朝歸署したるが早晚來襲する模樣あるため極力警備を嚴にしてゐる

南臺附近の匪賊

【大石橋】二十九日午前十一時頃南臺の西方約十五支里の地點たる張仙屯村落に合流騎馬賊團約五十騎來襲し同部落に滯在し日本軍側の密偵を逮捕すると稱し潛伏中

▲二十九日午前十時頃南臺西方十三支里の地點たる崔屋庄屯及十八支里の地點たる侯家屯村落に合流騎馬賊團各々五〇騎移動し來り日本側の密偵を逮捕すと稱して居る

▲耿庄子を占據し昨朝來同所附近滯在中の合流騎馬賊團頭目海江海樂老實火青山中霸天沖霸天千忠元瑞兆の各頭目は二十九日午前三時頃滯在地を出發南臺の西方十五支里の開河城に集合何事か協議中なりと云ふも耿庄子に殘留する匪賊團の豪語を洩れ聞くに騰鰲堡及南臺の二個所を襲擊計畫打合せ中であると

▲耿庄子占據に際し同村居住の婦女子二百名を拉居したる匪賊團は開河城より引返へし二十九日午前六時頃南臺西方約三十支里の秦家堡に移動し來り婦女子を拘禁滯在中である

▲二十九日午後四時頃現在の合流騎馬賊團の所在及兵數左の如し

所在	頭目	兵數
耿庄子	老實人	一五〇騎
西荒地	海樂	二〇〇騎
西四方臺	不詳	二〇〇騎
灰菜園子	千忠元	一五〇騎
崔家庄	青山	五〇騎
侯家屯	中霸天	四〇〇騎

▲南臺の西方約十五支里の各部落には合流騎馬賊團の約三、四百騎にて各部落から部落を襲ひつゝ移動し來り午後四時現在南臺の西方部落民は何れも附屬地に避難

第一線に働く 滿鐵社員の疲勞
病氣缺勤者續出す

【奉天】滿洲事變突發以來滿鐵從業員は第一線に出て犧牲的奉公をなしてゐるのみか鐵道關係の從事員は奉山線に多數賊團に包圍され骨折を受けながら全く文字通りの不眠不休の姿で目覺ましい活動を續けてゐる、然る處最近同方面の中間驛に勤務する滿鐵從業員は何れも睡眠不足と過激な勤務により精神の疲勞甚だしく果ては病氣衰弱に陷り勤務不可能のため奉天鐵道課に病氣缺勤の屆出をなすもの續出の有樣である、若しこのまゝで持續すれば由々敷問題を惹起せんとも計り難く之がため鐵道課當局に於ては之れが對策を講究中である

顧みられなかった 同胞達の衞生狀態
この夥しい病者死者

【奉天】在滿鮮農が業に安んずる條件の一として匪賊の横行の旺な昨今では警備の充實、治安維持の安全も極めて必要であるが寒暑の甚だしい曠野に於て汗水流して働いてゐる鮮農の健康についても從來餘り顧みられてゐない狀態にあつた今滿洲事變突發以來沿線各地に避難せる鮮農中目下病氣で加療中のもの又は死亡せる數を各地別に擧げると

地名	病者	死亡
奉天	一〇〇	四九
安東	一〇〇	八〇
一面坡	八	一
掏鹿	一二	八
西安	―	―
ハルビン	一七	六
長春	二五	五
チ、チル	―	―
公主嶺	二〇	八
開原	三九	四八
鞍山	―	―
鐵嶺	一〇〇	六〇
吉林	八〇	六
鄭家屯	二〇	五
撫順	五〇	三五
海龍	―	―
營口	―	二
四平街	一〇九	三九

合計罹病者七百卅名、死亡三百五十二名といふ驚くべき多數に上つてゐるが是等患者に對する醫務機關としては各民會で囑託醫あるのみであるそしてその囑託醫たるや耳、口、眼に關係ある醫師で內科外科の患者としては甚だ不自由を感じしかもその囑託醫はなるべく少數の患者を取扱ふやうになつてゐる、この現狀では鮮農患者の治療と豫防とは全く期し難く安住には非常に不安なものあり廿七日の聯合會に於ても完全なる囑託醫を置くことが議論の中心となり討議された程で結局囑託醫の統一各方面に精通せる醫師が必要であるためこれが實現方を當局に請願することになつた

諫山氏の葬儀執行

【撫順】大凌河驛の匪賊襲擊事件に殉職した撫順大官屯驛派遣員故諫山準一氏の葬儀は廿九日午後一時から撫順公會堂に於て奉天事務所々葬として莊嚴に執行された

この日祭壇は正面に故人の遺骨寫眞位牌を祭りその周圍には軍司令官滿鐵總裁其他より贈られたる三十餘對の花環銘旗等所狹きまでに飾られ遺族、滿鐵、軍部關係首腦者を初めとし在撫官民の會葬者はさすがの公會堂を立錐の餘地もなく埋めた、かくて葬儀は佛式によりしめやかなるうちにも嚴かに僧侶讀經燒香に次いで弔電朗讀、滿鐵總裁(村上理事代讀)村上鐵道部長、奉天事務所長(石本次長代讀)撫順炭礦長(宮澤庶務課長代讀)飯村會長、大官屯驛長、宮澤撫順時局後援會長、田中同實業協會長の順序にて弔辭が讀まれ滿場肅として聲なく最後祭主奉天事務所長の挨拶あり代表者の燒香以つて同三時終了したがゆく年老いた嚴父八百吉氏が靈前に珠數を爪繰つて燒香した折は一同思はず涙を流して氣の毒の感にうたれた

健康診斷の縺れ
娘さんの就職をめぐつて 違つた二つの診斷

【撫順】撫順郵便局官舍小村月子(假名)は兼て電話交換手を志願してゐたところ二十六日局の呼び出しを受けたので喜んで出局、命ぜられる儘に囑託醫師柳瀨醫院に健康診斷を受けたところ氣管支炎腋香との診斷で就職を斷られたがこの由を聞いた兩親は全く我が子に右樣の病氣あるを知らなかつたゝめ就職謝絕は兎も角嫁入前の娘に傷がつくとて大いに驚いて翌二十七日早速滿鐵撫順醫院に至り再診斷を受けたところ內科醫長大沼醫師より「腋香其他傳染性疾患なし」との診斷書を貰つたのでやつと安堵し同時に囊の柳瀨醫師の診

あつての故意の誤診かと就職の假さからんでその不都合を鳴らしてゐるが、右に關し當の柳瀨醫師の語るところに依れば

一昨日診察したんですが僅に風邪でも引いてゐたのか氣管支炎と腋香を認めました、何か滿鐵病院でみて貰つたところは私の診斷と違ふといつて昨日早速私の方にも電話で不服を言つて來ましたが恐らくは滿鐵醫院のお抑るのも私の申したのも本當だと思ひます、私は氣管支炎とは言つたが別に結核性とか梅毒性とか傳染病とか言つたわけではなしたゞ外部に出てゐる事實をその儘卒直に本人にも局長にも話したに過ぎぬのですかられ、どうも健康診斷といふものは場合に依つては見立も違ふともあるだらうし得てこんなやゝこしい問題が起り勝ちなので、私等も充分注意してゐます、勿論醫師の天職を忘れて他人の就職を妨けるやうな不都合さいふかそんなケチな心は絕對ありません

謹告

二月一日より左記通り販賣店を新設致します

新民府 菱屋洋行
夏家河子 齋藤茂松
小平島 坂本梅吉

滿洲日報社

吉林全省 統一祝賀

【吉林】吉林全省の統一もハルビン攻略を見て愈々完成することになつたので來る舊正月元旦の夜吉林俱樂部にて吉林政權統一祝賀會を開催すると、當日は餘興としてダンス、演劇を催すと、又一般民衆にも從來禁止中である秧歌(ヤンゴー)を一般に公許するとかで一般も期待されて居る、然し時節柄爆竹だけは許可せざる由

陣中文庫寄附 安東の意氣込

【安東】軍隊慰問の陣中文庫は市民の熱誠溢るゝ援助、共鳴に依り每日安東圖書館に押寄せる寄贈圖書雜誌の山は素晴らしい勢ひで所せまきまで積まれ、向ふ鉢卷の館員は是が整理に全く忙殺されてゐる有樣だが、殊に寄贈者芳名發表と共に急激に殺到し來つた慰問圖書類は續續發送の百餘册を除いて六日から二十六日迄の二十日間に受附けた册數は七千二百餘册而もその中四千册は二十一日以降に到着したもので如何にもスピード時代にふさはしい殺到振りであるこの調子では今に一萬册を突破するであらうとの見込で最近では圖書館にリヤカー一臺を備へ付け東奔西走しつゝ今度程愉快に仕事を押し通した事はないといふ非常な緊激と意氣込みの下に一萬突破を目指し大奮鬪してゐる

電燈料値下げ

【奉天】滿電が滿鐵より分離してから二度の料金値下を行つたが同社は更に二月一日から第三回目の値下を斷行する事となり此れに依つて奉天支店管內における電燈料金は約一割一ケ年十二萬圓の減收となる、從來同支店の電燈料金は一ケ年百三十八萬圓に達してゐるが今回の値下げにより百五萬圓の收入となる

沿線往來

▲村上滿鐵鐵道部長 廿九日撫順へ
▲石本奉天事務所次長 同上
▲古川鐵道課長 同上
▲池田朝鮮總務局長 同上來奉
▲野口奉天民會長 廿九日赴連三十日歸奉
▲田中幸英氏(遼陽地方委員議長) 卅日朝赴連卅一日急行で歸遼

吉林
民會議員會

吉林居留民會の本月定例議員會は二十八日午後二時より開催されたが其議案は左の通りであった
一、新規賦課査定及[illegible]削除の件二、書記辭職に關する件三、滿洲公共機關聯合會に關する件等であった

鐵嶺
愛國號飛來

奉天以北感謝宣傳飛行中止さなって多大の失望を感ぜしめた我等の愛國號は北滿出動の命令を受け二十九日長春に飛行の途突然午前十時頃鐵嶺上空に其勇姿を現はし見るからに爽快な空色の機體に鮮かな日の丸美しく爆音を全市に響かせて旋回飛行を試み機上より赤色の感謝宣傳ビラを撒布して北方の雲間に消えたが突然の飛來で其勇姿が我等の愛國號さ知る人が少かった、併し近く日を改めて正式の宣傳飛行が行はれる筈である

二少女の純情

二十九日朝七時頃當地憲兵分遣隊を訪れたる十二三歳の少女二人あり須鄉隊長が會って見るさ金一封さ手紙を出しこれを兵隊さん達に上げて下さいさ述べ姓名を秘し立去つたので須鄉隊長が披見するさ手紙さ金十圓があり筆跡たどたどしく軍人に對する慰問の辭が述べてあった須鄉隊長は少女の心やさしい純情に全身の熱するを覺え感激溢るゝを禁じ得ず其姓名を知るべく努めた結果附屬地花園町の小田島義子さんさ同美年子さんの姉妹さ判明した、義子さんは鐵嶺小學校四年生、美年子さんは三年生で級中常に首席を爭ふ優等生であり慰問の辭に見る如く心やさしい少女である、須鄉分遣隊長は即時關東軍司令部に送って獻金の手續きを執り姉妹の眞心を傳へるさころがあった

荻原氏赴任

公主嶺地方事務所社會主事に榮轉せる鐵嶺小學校主席訓導荻原良三氏は三十日家族同伴赴任したが後任は教員實習生前野源之助氏が當分の間來任するさ

撫順
警官の奮闘

最近撫順附屬地內には頻々さして小匪賊團が潛入被害を及ぼさんさするので所轄撫順署では寺田署長以下全署員は時變以來の連續的活動に疲勞しきつた身心に鞭うつて晝夜の別なく一層緊張し警戒防犯に努めてゐるため幸ひ管內の住民には未だ[さ]したる被害を見ぬが廿九日も午前八時五十分頃東鄉南坑の勞務手上田雅二氏が警戒犬を連れて見廻り中同坑東南緊家溝平頂山東側附近に於て擧動不審の二支那人を發見したので直に誰何したるさころ兩名は矢庭に各所持せる拳銃數發を發射して抵抗姿をくらましたさの報に接し撫順署では時を移さず山口部長以下刑事隊を現場及新場柏堡に急派し附近の部落山野を嚴重搜査したるも發見せず空しく引揚げた

露人の搔浚ひ

撫順西番町三七野菜行商生金永(三三)さが二十八日正午頃南臺町四丁目六番地附近に於て行商中電車停留所附近より來た三人連れの露國人はミカン十五錢を買ひ受け十圓紙幣を出して釣錢を受け取つたがその際生が所持しゐたる四圓餘を財布ぐるみ搔つさらひ一散に守備隊官舍の方に逃亡行方をくらましたので撫順署では目下犯人捜査中

安東
印鑑僞造犯人

昨春四月金物業三宅益美を欺き印鑑文書を僞造して金二百圓を欺取逃走中の永安大街四二益田孝雄の行方に就ては豫て撫順署に於て逮捕目下同地に於て取調べ中

御神寶御下附

空前であり恐らく絶後でないかさ言はれてゐる伊勢大神宮より御下附になる御神寶、それを拜受のため都甲神職官及び高橋氏子總代長は廿八日午前十一時四十分發列車で關東廳に向つたが御神寶は卅一日夜九時安東驛に到着する豫定である

便衣隊を逮捕

去る二十六日午後五時頃下川端町榮安置道路上を自轉車に乘つた怪しい支那人があるので密行中の安東署刑事は訊問せんさしたさころ素早く逃走するのでこれを追跡大格闘の上逮捕した取調の結果右は山東省青州府博興縣生れ當時住所不定の田熙山(二九)さ云ひ徐文海の部下で本年初頭より便衣隊さして安東に入込み七道溝居住支人玉[illegible]方外十數軒に侵入して銃器金品を強奪しあらゆる暴威を逞しうしてゐた事自白した犯人はスミス式六連發一挺同彈丸十八發を所持してゐたさ

鄉土寫眞蒐集

安東の今昔を物語るに相應しい鄉土資料さして價値あり且つ興味深い日露戰役前後の市街建物等のローカルカラー豐な寫眞を蒐集しこれをブロマイドし說明を附して我が安東の推移發展を一目瞭然たらしむべき計畫の下に安東圖書館長鹽谷氏は豫て資料蒐集に着手し既に五十餘枚の寫眞を寄贈又は貸與を受け二月末には全部是等印畵の展列を爲し得る運びさなる豫定であるが蒐集の分は全部擴大して圖書館に保存する筈である

鳳凰城
兩氏の葬儀

舊臘二十六日優勢なる兵匪が鳳凰城襲擊の際鳳城縣自治委員會指導員公館附近にて奮戰中名譽の戰死を遂げたる同地自警團員故豫備役陸軍步兵上等兵岩瀨光男氏の葬儀は去る二十六日午後一時五十分より鷄冠山滿鐵俱樂部に於て帝國在鄉軍人會鷄冠山分會葬さして神式を以て營まれたが葬祭場正面の高壇には故人の遺影及遺骨を奉置し關東軍司令官、獨立守備隊司令官、關東長官、滿鐵總裁、安東領事、警察署長、地方事務所長、安東鷄冠山兩守備隊長、自治指導部長、在鄉軍人會其の他より贈られたる生花、花環が所狹きまでに並べられ齋場には喪主鷄冠山在鄉軍人分會長、連山關支部長、安東鷄冠山兩守備隊長、安東地方事務所長、警察署長、安東在鄉軍人聯合分會長、在鄉軍人、軍隊、佛教婦人會員其他無慮三百餘人會葬者場外に溢れ式は修祓に始まり齋主喪主の弔詞その他の弔詞朗讀に次で弔電の朗讀ありて喪主以下玉串を奉奠し喪主の鄭重なる挨拶ありて式を閉ぢたが同地稀有の盛儀であった

遼陽
煙臺の避難民

煙臺附近は守備隊もあり警察官の駐在もあって安全地帶さ云ふ處から現在附近部落から約二百名の避難民があって附屬地は雜沓を極めて居る

攻防錦州城

大連新聞遼陽支局では一日午後六時から小學校講堂に於て攻防錦州城さ題する映畫を軍隊警察官の慰安に提供する外一般に公開すさ因に一般は場內整理の爲め一人金十錢持參されたしさ

鞍山
更生策を懇談

來る二月十一日大連に於て全滿公共團體の聯合會が開催されるが鞍山地方事務所長小野寺清雄氏は廿九日午後五時より臺町俱樂部に於て富永次長を始め各課長、加藤實業協會長、松木署長、井之上局長植田興業會社支配人、滿銀、正隆支店長、大連商店協會長、地方委員各區長其他有志多數を招待し鞍山更生に就き懇談會を催したが鞍山は一丸さなって正義の道に進む樣懇談したさ

氷上出場選手

全滿各小學校の氷滑大會は例年の如く三十一日午前九時より奉天國際グラウンドに於て擧行されるので鞍山小學校では毎日猛練習を續け必勝を期してゐるが左の出場選手決定し池田、中村兩訓導引率の下に三十日午前九時十八分發列車にて出發した、出場選手名は左の如し
▲男子　田中幹雄、佐藤政雄、福田義彥、保阪清志、森下一孝
▲女子　高山京子、出野澄子、池田愛忠、丸山田鶴子、坂口幸江

小學校武道會

鞍山小學校では例年の如く武道獎勵の爲め來る二月一日より九日まで九日間毎日午前七時半より同八時半まで五年以上の柔劍道寒稽古を開催するさ

旅順
卓球大會組合

小森運動具店主催第一回全旅順卓球大會主將會議は二十八日夜同運動具店に於て開催せるが參加チーム十五組にて直に抽籤の結果左の如き組合せさなり愈々三十一日午前九時から旅順公學堂にて開催される
(イ海務局　(ハドック會社
(ロ紅葉クラブ　(ニ較察クラブ
(ホ師範クラブ　(ト工大
(へ無線電信所　(チ一中B
(リ旅C　(ル一中A
(ヌ刑務所　(チ第二小學校
(ワ旅公B　(ヨ旅公A
(カ師範BB　(タ(不戰一勝)

上海に慰問電

對時局旅順市民會では廿九日朝永山市長の名を以て上海在留我が邦人居留民團長宛左の慰問電を發した
支那側の暴戾に對し心中御察し申上ぐ尚一層御自重さ御健闘を祈る
又鹽澤第一遣外艦隊司令官村井總領事宛には
貴地今回の事變に對し多大の御心勞拜察謹んで感謝す尚徹底的御處置を願ひ上ぐ
さの打電をなした

美術協會總會

旅順美術協會では來る卅一日午後五時より千歳俱樂部に於て第三回總會を開催總會後直に三浦會長慰勞會並に相原伊三治、同晴江、宮本柳芳三氏の送別會をなす由で出席希望者は會費五十錢さ共に三十日迄關東廳島原氏又は伊澤氏まで申込まれ度いさ

町內會總會

聯合町內會總會は二十八日午後六時半から新花月に於て開催前年度の收支決算及び庶務の報告あり幹事改選の結果石井本一、齋藤幸次郎兩氏重任さなり島村俊太郎氏辭任に就き外山宗一氏選任され盛宴の後散會した

御めでた

▲乃木町一ノ一　森井孫則氏三女康子孃　十六日出生

第二の反抗 (138)

三宅やす子
阿部金剛畫

伯父の代理 (二)

「女親が出かけて行つても、神經をたてゝるだけで何もならん」
「ですが、あなた、かうして打つちやつてはおけません」
「もうさう興奮しさる」
さういふ敬三も興奮をかくせないのだつたが――
「亮が居れば、亮に賴むんだが」
「呼びませうか」
「莫迦な――あれは卒業間際の大切な仕事にかゝつてるんだ、家庭のゴタゴタを耳にいれることは絶對にならないよ」
「ハア」お燦は頷く。
「さうでなくても、度々の融通を受けて、俺は、橋本家には、頭が上らない立場だ、今度のゴタゴタが、敷衛の方に落度があるにしてからが、こつちではやはり下手に出にやならん。嫁にやつた方の弱身だ、おまけに。知つてる通りの財政狀態だ――」
「ですから――それを心配致しますのですよ」
「それに、佐枝子の方が別居のなんのさいふことになると、もう、此上の融通は絶對にきかなくなつてしまふ」
「……」
「いま一ふんばり、どうかして持ち直して、俺も、此齡になつて破產の恥ぢをさらさずに切り拔けたい」
「そりや、もう。何と云つても、あやまつて――七重の膝を八重に折つても、あやまるところで御座いますよ」
「と云つて、さう許りもいかんよ。佐枝子は大體、あの緣談に、最初から不服を云つたんだからな――」
敬三は今更、そのさきの事を思ひ出す。
やはり無理だつたのかな。夫婦にさへなつてしまへば、情愛が出來る高飛車にきめてかゝつたのが無理だつたのかな。
自分達の若い時は、愛情などなくても、婚禮さへしてしまへば、結構夫婦らしく折合つて行つたものだ。だのに、今の若い者は――
敬三はまたムシヤクシヤして來る
「兎も角、先決問題は、夫婦けんかの仲裁をすることだ」
「犬もくはないさいつたたさへもありますが、こう大げさに、別れ話ではねえ――第一、おなかの子供の事を考へても、佐枝子は寛大になる筈ですのに、何さした事でせうまあ」
「愚痴を云つて居ても、はじまらないから、こゝは一つ、察一を俺の代理にやつて、萬事双方の云ひ分をきいた上で、圓くおさまるものなら」
「圓くならなければ大變でございますよ」
「まあ、さう、力み返らなくてもいゝ」
敬三は、一思案ついたさいふやうに
「俺は察一に速達を出さう。あいつに乘り出して貰ふのが一番だ」
「察さんは若いから、駄目ですよ」
「さうぢやない――あれは佐枝子の心をよくのみ込んでる。俺は佐枝の緣談のさきに知つてる。察一になら、佐枝子もほんさの事を話すだらうから」
「だつて――」
お燦は、まだ不安さうに
「察さんは此頃、ちつさも顏出しもしないぢやございませんか」
「若い者は忙しいさ。年寄の機嫌伺ひなんかしてもゐないよ。そんなことは構はず俺は賴むよ。硯を持つて來い」
云ひ出したらきかないのが敬三の性分だ。

大凌河附近の匪賊第二回の討伐開始
二十里に亘る戰線に廿九日總攻擊令下る

○○團及び嘉村、依田兩○團の第二回匪賊討伐は二十九日早朝より行動を開始し嘉村○團山形枝隊は大凌河東方依田○團鶴見枝隊は西方に陣を布き所謂包圍戰術を展開**全戰線は實に二十里、午前十一時總攻擊令下るや野砲重砲の掩護の下に南下敵匪を追擊又追擊敵は算を亂して逃走**漸次追詰められつゝあり【奉天電話】

愛國號出動し爆擊
大部隊の匪賊を擊滅

嘉村○團は昨日來秘かに敵匪の巢窟連山方面に派遣してゐたる伏兵田中中尉指揮の裝甲自動車隊をして命令一下敵の虛を衝かしめたので**敵匪は總崩れとなり雪崩を打つて退却我軍全線に亘り目下海邊に向け之を追擊中**【奉天電話】

十里河南大以西前朱官屯、後朱官屯附近に蟠居する賊團五千名を徹底的に討伐するため我○師團○○聯隊は同方面に出動し空陸相呼應して二十九日朝來大討伐を決行したが奉天駐屯の我飛行隊第○隊より○機、獨立飛行隊第○隊より○機それに愛國號第一號機も機關銃を据ゑ附け二十九日朝同方面に出動し陸上において我軍のため擊退せられたる無數の匪賊より猛射を受けながら大轟擊、鐵且堡、古城子方面に追ひ詰め爆擊を行ひ更に驚いて四散せる之等賊團に對して愛國號の精鋭な機關銃より猛射をあびせかけて殆ど之を全滅し午後二時頃歸來した、尚飛行隊第○隊の○機は愛國號第二號機と共に二十九日長春方面に出動し盛に活躍中である【奉天電話】

わが軍の死傷五名
十里河西方の大激戰

昨夜九時半頃十里河に向ひたる獨立第三大隊本部及び主力は本日午前十時より十里河西方青堆堡子に於て戰鬪を開始し敵に殲滅的打擊を與へたがわが軍の死傷左の通り

重傷兒玉中尉、**戰死**第二中隊上等兵尾池平八郎、同一等兵森下良雄、同土屋勛一、同森谷稍吉

討伐區域內の匪賊完全に四散
打虎山西北方地方における皇軍の活動効果一〇〇%

鐵嶺に第二十師團に依つて行はれた打虎山西北方地方の匪賊討伐の効果につきその後密偵並に土民の言に依ればその効果大にして討伐區域內にあつた匪賊は完全に四散しその中心なく彼等の頭目は遂く逃走して姿を見せず、また強制的に匪賊に加へられたるものもまた全く戰意なく住民は全く皇軍に感謝し匪賊の狀況を進んで日本軍に密告し、または投書に依りその狀況を傳へその多くは討伐が一日遲れたなれば我等は匪賊の毒牙にかかり虐殺されたかも知れぬといつてゐる【奉天電話】

大凌河站附近の大匪賊四散

二十九日我が錦州部隊は大凌河站附近の匪賊討伐を開始し午後一時半頃わが飛行隊は右長街附近にあつた約千五百の匪賊を攻擊しこれに多大の損害を與へ四散せしめた【奉天電話】

大屯范家屯間に五人組馬賊

大屯、范家屯、中間新開河鐵橋附近に午前十一時五十分頃五名組の馬賊現はれ人質三名を拉致逃走した、急報により范家屯守備隊及び警官隊は范家屯發現場に急行し賊を追跡し一名を射殺人質二名を取かへした【長春電話】

滿洲各神社代表に御神寶傳達
きのふ大連民政署で

伊勢大廟の遷宮に際し大連金刀比羅神社ならびに遼陽、開原、安東、本溪湖各神社に御下附になつた御神寶は一時大連民政署に奉安中であつたがいよいよ三十日午後二時より民政署貴賓室にかて寺島大連民政署長、宮田庶務、山中地方兩課長以下代交、長官代理竹內關東廳土木課長より各神社代表者に傳達された、なほ滿鐵神社に下附の御神寶は三十一日午前八時大連驛出發の豫定である【寫眞は御神寶傳達】

航空隊最初の犧牲者に感狀
軍司令官から授與

正安堡附近において賊團のため名譽の戰死を遂げた獨立飛行第十中隊長陸軍航空兵少佐花瀨友男氏に對し本庄軍司令官は廿九日左記の如き滿洲事變始まつて航空隊最初の感狀を授與した

少佐は今次の滿洲事變勃發するや獨立飛行第十中隊長として出動し爾來つれに身を以て部下を統帥しその勤務に服するや死を視ること輕く出動回數實に九十三回に及び敵彈雨飛の間において各種飛行機を操縦し或は攻擊に或は偵察につれに勇猛果敢に行動し敵の心膽を寒からしめその戰意旺盛以て軍の作戰並びに警備任務の達成に獻貢せること大なり然るに一月二十四日第二十師團の打虎山附近における兵匪討伐に參加しその猛射をも意とせず是を反復攻擊するや不幸身に敵の彈丸を蒙り流石勇敢なる少佐も終に操縦を失ひ名譽の戰死を遂げるに至れり、終始一貫せる少佐の犧牲的奉公の精神とその功績は眞に拔群にして軍人の模範とするに足る、依つて茲に感狀を附與す【奉天電話】

大連吉林間の直通客車運轉
長春で打合會議

大連吉林間直通旅客列車運轉は大體三月十一日から開始のことに決定を見たが、同直通列車運轉に關する滿鐵對吉長吉敦局との打合會議を一日長春滿鐵々道事務所に開くことに決定、滿鐵側代表として白井長春鐵道事務所長が出席の筈

滿鐵社員會が調查方法改正

滿鐵社員會では廿九日午後四時半から社員俱樂部に特別調查委員會主査會議を開き今後の調查會の調查方法に就いて種々協議を重ね同六時半散會した、而して同日の會議にて愈々調查方法を改めることに決定即ち從來同調查會は會を各部門に別つてゐたが今回事變による滿蒙事情の急變により調查を狹め各個々の具體的問題について調查を行ふこととしその都度委員を任命する筈であるが大體滿鐵の經濟調查委員會と併行して研究を進める方針であると

事故表彰規定內規を改正
滿鐵々道部が

滿鐵々道部では昨年末事故表彰規定內規を新たに設け主要驛、機關區、列車區が所定期間中無事故の時はこれを表彰することゝし事故の防止に努めてゐたが、更に今回從來の事故懲戒規定內規を改正することゝし從前に比し故意の場合は重く、過失の場合には輕くしたがいよいよ三月一日より實施に決定事故防止の目的貫徹を期してゐる

滿蒙視察の申込み殺到す
忙しい大阪鮮滿案內所

滿洲時局安定の曙光が見へると共に實業視察を主とした內地人の滿蒙視察團は例年より時期が早めて續々申込があり、しかも滿昆、四洮は勿論、瀋海、奉山線の視察申込團體もある程で殊に現在滿鐵大阪鮮滿案內所で受付け確定を見た三月から四月にかけての視察團だけでも左記五團體に上りなほ同案內所に交涉中のもの三團體他に京都、名古屋方面からの計畫も着々進められてをり大阪案內所は多忙を極めてゐると

寶石輸招待團體七百名(奉天往復)▲貿易館實業團體三十名(滿鮮巡遊)▲大阪商工會議所實業觀察團十名(ハルビン往復)▲日本旅行會一般觀察六百名(滿鮮巡遊)▲大阪市音樂隊軍隊慰問廿七名(滿鮮巡遊)

關東軍に寄贈の傳書鳩

傳書鳩協會より關東軍に寄贈されたる傳書鳩三十羽は三十日午前九時到着したが關東軍ではこれを獨立守備隊その他の部隊に分ち重要なる報道任務を負はすことゝなつた【奉天電話】

勞働會議我代表
廿九日閣議を經て發表

【東京二十九日發】本年四月十二日よりジュネーヴで開催される第十六回國際勞働會議に派遣される帝國代表は二十九日閣議を經て左の如く發表された

資本家代表
　大阪工業會理事長工學博士　片岡　安
使用者代表
　日本商工會議所囑託　宮島　綱男
勞働代表
　日本勞働總同盟中央委員　西尾　末廣
勞働代表顧問
　關西勞働同盟會長
　日本勞働組合常任執行委員　皆川　利吉
同
　日本勞働總聯盟常務理事　丹羽市太郎

鹽澤司令官に感謝見舞電
滿鐵總裁から

內田滿鐵總裁は三十日午後目下上海にあつて邦人保護に必死の努力をつゞけてゐる鹽澤遣外艦隊司令官に對し左の如き感謝、見舞の電報を送つた

貴地における今次の事變に際し克く在留邦人保護の重任を完うせられ皇軍の威武を宣揚せられたるは感謝の至りに堪へず、なほ御麾下將士の尊き犧牲に對し謹みて弔意を表し御一同の御辛勞に對し衷心より御見舞申上ぐ

參謀總長宮御就任感謝
けふの國民大會

【東京三十日發】閑院元帥宮殿下の參謀總長御就任感謝の國民大會は午後二時より殿下の臺臨を仰ぎ神宮競技場に於て都下各團體主催の下に盛大に擧行、殿下より有り難き御言葉を賜り三時半終了した

新省政府の組織法
縣公署組織法と共に公布

省政府組織大綱は廿七日附第一號布令を以て公布されたが全十三條より成り秘書處及び財政、教育、實業の三廳を以て省政分掌機關としてゐる、又同日附第二號布令を以て各縣公署組織暫行條令十四條を公布した

第一條　奉天省政府は全省人民の公意に依り之を組織す
第二條　省政府の職權左の如し
一、全省を統轄し省令を分發す
二、本省の單行條令及び規程を創定す
三、各市、縣の行政區劃を確定または變更す
四、省公產營造物並に省公營業者を處理す
五、所屬官吏の任免、考覈、獎懲を行ふ
六、地方自治を監督す
七、司法行政を監督す
第三條　省政府に省長一名を置き全省の政務を總理所屬官吏を指揮監督せしむ(以下省略)

縣公署組織暫行條令

第一條(省略)
第二條　縣公署の職權左の如し
一、縣の單行條令及び規程の制定
二、行政計畫確立又は變更
三、縣公、縣營物及び縣有營業の監理
四、所屬官吏の任免及び獎懲
五、その他縣行政事項の處理
第三條(省略)
第四條　縣公署は地方自治の完成を圖るため縣自治委員會を設立し縣長は委員長を擔任す、縣自治委員に委員若干名を置き選擧便法に依り之を選定す、委員選擧後は省政府の考覈に通告するを要す
第五、六條(省略)
第七條　縣公署自治委員會の議決せる重要事項は須らく省政府に通告すべし、省政府が不適當と認むるときは隨時之を糾正するを要す(以下省略)

尚自治委員選擧條例に依れば縣自治委員は當分縣自治指導委員會の推薦にかゝる若干名より選擧しその數は縣下地方の狀態に照らし自治指導委員會と協議の上決定することになつてゐるがその選擧章程は五ケ條より成つてゐる【奉天電話】

自轉車で追ひ來り一千五百圓を奪つて逃走
白晝、大連敷島廣場で

舊正月の切迫に拇上顯然たる三十日午後二時三十分といふ白晝、銀行歸りの小店員を襲ひ一千五百圓を奪つて逃走した辻强盜事件あり滿銀事件の二の舞として舊正月の巷にセンセイションを與へてゐる市內武藏町五四番地運送店丸重洋行ことを木下元治郎方の店員山崎次(一七)が三十日午後二時三十分頃店主の命で正隆銀行から現金一千五百圓を引出し黑鞄に入れて自轉車で愛宕町を通り敷島廣場に出で共同便所横に差しかゝつたところ自轉車で追跡して來た二十七、八歲位の支那人が山崎を呼び止め日本語で「そのカバンを渡せ」といふや矢庭に山崎が右手に持つてゐた千五百圓入りのカバンを強奪し再び自轉車に打ち乘つて東郷町方面へ姿を消した、この鮮かな手口から見て賊は以前より被害者が大金を受取ることを知り、銀行前から追跡して來たものらしく大連署では非常線を張り犯人嚴探中である

流感で休校中に行商をして獻金
旅順の健氣な兒童

旅順第一小學校は過般來流感の爲め一週間の臨時休業を行つたがその間左記八名の兒童は無爲に休業する事もいけないと日頃の教へが手傳つて便箋及び封筒を行商してその利益金二十二圓八十四錢を得たので獻金方を申出た爲め中川校長は當支社を通じ取次方を申込んで來た

一金四圓五十錢旅順衞戍病院傷病兵勇士へ
朝日町　力丸良丸(尋二年生)
一金十圓也　皇軍傷病兵へ
石井榮子、安達芳子、安永貞子(以上尋常五年生)吉田敏子(高等女學校生徒)
一金八圓二十九錢也　飛行機建造費の中へ
中野久代、橋口モエ、濱藤順(以上尋常五年生)

戰傷兵受取に
西村軍醫來連

前報の如くその後時局の爲各地で戰鬪負傷した戰傷兵は三十日午前

たゞ大過なく過したゞけさ
やめた三浦局長の談

退官決定の報を齎して特懸地の內務局長官舍を訪へばホーそうでしたか、それは有難う、着任したのは一昨年の丁度白玉山の御祭りの日だ、六月八日か、二十二日に發令に成つたのだから一年九ケ月位になるだらう、マアー永くもないし、短くもないがハヽヽ、兎に角重大な時期であつた、但し大過なく過したと云ふより話しはない、長官には丁度三代目になる、臺灣から一寸涙へしてるた房役であつたと云ふ譯で幸に大過なく過したと云ふ事つて短くもないがハヽヽ、マア仕事ならべたと云ふ事で云寧ろ今後にある譯だ、強ひて云へば多少心殘りあると云へば云ふが全く當初から女房役と云ふ覺悟で來てゐたのだからそれで盡きるサ然し滿蒙に關しての一言大過なくやつたと云ふ事の一言で罷めても關心は持つてゐる、出發なども御覽の通りだからこれから荷物でも整理する、そう急ぐ事もないから……そう―十日以內には出發する考へだ

それから話頭を轉じ事變突發と共に氏が飄ながら大に努力したと云はれてゐた警察官增員問題に水を向けると

イヤ僕から云ふのも變だよ、マア內外の機構に就て多少斡旋した事で色々面白い話しもあるがマアそりや別だ君等の想像に任すハヽヽ

雜巾を賣り小遣を節約
「滿洲號」の獻納義金
大連羽衣高女生が皮切り

大連羽衣高等女學校生徒一同は目下計畫中の飛行機「滿洲號」獻納義金として雜巾の製作販賣をなしまたは年末年始の小遣錢を節約して金二百圓を得、三十日民政署庶務課に寄附方を申出た

內田滿鐵總裁
三日發歸連

【東京二十九日發】滯京中の內田滿鐵總裁は三月三日夜東京を出發四日神戶發のばいかる丸にて歸連の豫定である

山內侍從武官
旅大に於る日程

來る三日軍艦「八雲」にて來旅する侍從武官山內少將の行動豫定は左の如し

三日午前八時三十分港外着▲九時三十分八雲汽艇にて東港南岸着吳竹、若竹官舍▲十時五十分海軍無線電信所官舍▲十一時三十五分水交社着晝食▲一時十分關東廳旅順醫院、陸軍衞戍病院入院患者慰問▲二時五分白玉山納骨祠參拜▲二時三十分ヤマトホテル着▲六時在武官晚餐(水交社)宿泊所ヤマトホテル▲四日午前九時ヤマトホテル發旅順海軍諸施設視察終つて大連へ▲午後一時忠靈塔參拜▲同廿分大連神社參拜▲同三時廿分井子視察▲同四時五十分ヤマトホテル着(以上非公式)宿泊所大連ヤマトホテル▲五日隨意行動(非公式)▲六日午前九時ホテル發海路離連

井上氏母堂

小崗子署司法係り井上音八氏母堂トシ子氏(六七)はかねて病氣養生中のところ二十八日午後十一時遂に死去した葬儀は三十日午後三時より市內春日町大蓮寺にて執行すると

安樂椅子

伊通、昌圖、梨樹三縣下を荒し廻つた「大老疙瘩」と呼ぶ頭目に率ゐられた馬賊百廿名を遼陽縣界に挾擊して冊名を斃した、ソコで四平街鐵道東公安隊と張海鵬軍の秦隊長の一個營とが三十の首を中心に負けず劣らず功名爭ひの大論戰を開いたが、いつかな爲がつきさうにない。

……◇……

と云つて今さら武力解決でもあるまいといふので双方の參謀格が鳩首凝議の結果「オノ〳〵方スパルタの古事に習はうでは御座らぬか」と、双方から選手を出して相撲を取らせその勝尾の多い方が首を獲得することに一決、直に紅燒嵐の吹き荒ぶ中に死力を盡して爭つたが、この勝負が運惡く又同點で勝敗なし。

……◇……

そこで再び緊急首腦部會議を開いて凝議した結果、仕方がないから仲よく十五づゝ持つて歸らうぢやないかと相談一決、おの〳〵十五の首を竿の先に突き刺し、それを振り翳して意氣揚々と駐屯地へ凱旋した。

辨よしの火災は放火
保險金欲しさに

去る五日市內紀伊町五九番地辨當仕出業辨よしこと仲子四郎(三二)方の火災事件は原因に疑はしき點あり大連署司法係で取調中のところ保險金四千圓欲しさの放火と判明仲子は一件書類と共に二十九日送局された、卽ち仲子は三井に加入の保險金四千圓を詐取すべく五日午後六時ごろ妻子や使用人を映畫見物に出し、自分は店の一隅に新聞紙を積み揮發油を注いで放火し何喰はぬ顏で妾である市內西通加藤モトの宅に入り込んでゐたものである

通帳を盜む

市內黃金町八七雜貨商門根半之丞(三五)方で去る廿六日午後一時より同二時までの間に同家陳列棚抽斗にあつた正隆銀行預金帳が盜難にかゝり同日正隆銀行より六百圓、百五十圓と二回に亘り計七百五十圓を引出して居ること判明、沙河口署に屆出でたので同署では犯人は同家店員福岡縣門司市生れ田中久雄(二〇)の所爲と睨み手配搜査中廿九日午後新義州にて同地署員が逮捕した

革新力士團

【名古屋二十九日發】東方力士團は今日午後協議會を開いた結果團名を「革新力士團」と改め角界革新に邁進することを申合せ連絡員を東上せしめた

旅順から出動

旅順に在つた第○○聯隊殘留部隊七十名は二十九日午後六時突如出動命令を受け市中のトラックを徵發し午後八時二十分發列車にて官民萬歲歡呼に送られ營口に向け出發した

今度の照國丸はもうすつかり御用船として模樣變へをして三等の如きもベットにし擔架を船內まで持ち込まれるやうにしてゐた、その外繃帶交換室や消毒室を別に設け船內蒸汽なども適當に出るやうにし保溫にも意を用ゐた

曙の鐘 (182)

倉田潮

河野想多畫

マリアの死體(五)

深夜だつた。

廣い庭つゞきの森は柔かい夜霧の衣をつけて、息をはきかけた鏡のやうに光りのない月を抱いてゐた。

エピロと小惡魔の假面は手をとり合つて、その濕つた森の路を忍びやかに辿つて行つた。二人は一度洋館の門から舞踏場に這入つたが、時間を見はからつて、人ごみから庭に逃れ、庭から森に忍びこんだのだつた。

園遊會の模擬店はこゝからはもう見えなかつた。森の下草は狐色に枯れてゐたが、既にその中から青い針のやうな芽が群がつて首をもたげてゐる爲めか、或は森の木々が總て芽をふくらませてゐる爲めか、とにかく強い若芽のにほひが重くしめつた空氣を染てゐた。

ふくろが眠さうに鳴いてゐた。時々森の木に宿りながら鳴いてゐた夜鳥がけたたましい叫び聲をあげて繁味から洩れ出す。二人はその度に驚いて小時歩をとめた。よもぎはまた女性の鋭い嗅感から時々靴底でふきのとうや狐のちようちんを踏みくだくのを知つてゐた。特に春にさきがけして黒土から頭をもたげる不思議な桃色のがんにん坊を踏みくだいた時は、その青くさいにほひに顔をしかめずにはゐられなかつた。

森を行きつくしたはてに、さびた池が油のやうに光つてゐた。ピエロの面に手をひいて小惡魔と共の池におりたが、水面につき出す松の根元まで行くと、

「よもぎさん、こゝですよ」

と云つた。小惡魔の面は怖ろしげに足元を見た。泥土の上に落ち葉が厚く寢なつてゐる。何處からか悲しみを持つた春泥の香りが鼻をついた。

「掘るものを持つて來ましたの」

と小惡魔は顫え聲で聞いた。

「勿論持つて來ましたよ」

ピエロはガウンの中から二ちやうの小さいすきを出し一つを取つてそつと落葉をかきのけ初めた。小惡魔はすきを取つたが、そんだまゝなは恐ろしげにピエロのすることを眺めてゐた。背後から朧月が二人の影をかすかに落葉の上におとしてゐる。

小すきは手早く土を掘りかへしてゐた。あたりはしんとしてたゞ遠く庭の方から噴水の音が、時の流れのやうにとう〳〵と聞える。

「たしかに其處に埋めてあるんですの」

よもぎは夜の庭びへに身を顫はして訊いた。

「埋めてありますとも、この眼で確に見たのです」

「では、あなたは埋める時この屋敷に忍びこんでゐたんですの」

「さうです。丁度よもぎさん、あなたがこの屋敷にあけみを訪れて來た時ですよ。その日屋敷の者が梅見に出はらつた後で、あけみがマリアさんの死體の這入つてゐる白木の箱を持ち出し、大膽にも白晝こゝへ埋めたんです」

「……」

よもぎは白木の箱と聞くと思ひあたる節があつた。では、あの日あけみの部屋にあつたあの人形箱にマリアの死體がつまつてゐたのか。殘つてゐた疑念が吹き消されて、よもぎも熱心に土を掘り初めた。

僅に地下二尺ばかりのところまで掘り進んだ時、すきの先がうつろなものにあたつてガツと音を立てた。

「あるわ、あるわ」

よもぎは夢中で土を掘りかへした。夜目にもしろく光つた白木の箱がその一隅を現はし初めた。續いてそれと相向ひの隅が掘りあてられた時には、蓋は既に半まで月光の下にあつた。

蓋の横からはみ出した黒いものがあるので、よもぎがそれを觸つて見ると、確に着物の裾だつた。氷のやうに冷たい怖ろしさがよもぎのすきの動きをとめた。が、謎の男はようしやなく掘りすすんで上の土を拂はらひのけ、すきの先を蓋と箱の間にさしこんだ。ぎぎと釘のはれる音がして、箱の蓋は開かれた。四つの眼が同時に箱の中の秘密をのぞきこんだ。

第卅八回 滿日勝繼碁戰

(湯淺氏二回勝 二回目) 先 湯淺唯二氏(先二級) 澁田俊介氏(二三級)

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

—【4】—

●六一チの十一 ○六二ヌの十四 ●六三リの十四 ○六四リの十五
●六五リの十六 ○六六チの十五 ●六七チの十六 ○六八ルの十五
●六九ヌの十六 ○七〇ルの十一 ●七一ヌの十二 ○七二ルの十
●七三ヌの八 ○七四チの九 ●七五カの八 ○七六ワの九
●七七カの九 ●七八チの八 ●七九チの七 ○八〇ワの七

▲清水三段講評 黑七三は此場合七八に打つがよろしい

新刊紹介

▲ベースボール(二月號)六大學監督論、近代の打撃法とナツクルボール(三宅大輔)惜しまれつゝ學窓を去る六大學名選手の群れ、名選手の居る六大學々生風景等の記事のほかベースボール社撮影にかゝる六大學リーグ戰々況と額面用特別寫眞集(定價四十錢、東京市麴町丸の内二ノ一八時事新報ビルディング四階ベースボール社發行)

▲農業の滿洲(一月號)滿蒙農業紹介號(定價三十五錢、大連市紀伊町八十五番地滿洲農事協會發行)

▲青泥(第二十二號)定價十錢、大連市久方町五番地大連川柳社發行

▲つはもの(第三二七號)定價一部四錢、東京牛込原町二ノ八つはもの社發行

▲自由評論(二月號)定價四十錢 東京市芝區愛宕下町一丁目十一番地自由評論社發行

大連 JQAK 一月卅一日

▲午後〇時三十分ニユース
▲午後三時三十分ニユース
▲午後六時十分ニユース
(以下内地中繼六時三十分)
講談と落語の夕
▲落語「甲府い」立川談志
▲講談「孝子幸作」神田伯治
▲落語「がまの油」春風亭柳好
▲講談「大當り三千石」西尾麟慶
▲落語「角力の放送」三遊亭金馬
▲講談「柳澤昇進錄」神田伯龍
▲落語「曾我の夜討」桂小南
(以下大連放送局より)
▲尺八都山流本曲「寒砧」木手宣吉趣雨嶺、飯田趣雨憧、早川趣雨溪、森手初道趣雨江、森趣雨觀、三浦趣雨醉、指揮奥村趣雨山
▲天氣豫報
▲ニユース

（明治四十年十一月三日 第三種郵便物認可）

滿洲日報

發行人 編輯人 印刷人　大連市東公園町　株式會社滿洲日報社

定價　一ヶ月　金一圓二十錢　一部　金五錢

廣告料　普通一行　金一圓三十錢　特別一行　金二圓六十錢　場所指定　二割以上加算

規約第十五條適用を聯盟理事會遂に採用

支那代表の提議を輕率にも　對日關係再び重大化

【ジュネーヴ二十九日發】聯盟理事會議長ボンクール氏は今朝突然支那代表顏惠慶氏から聯盟規約第十五條適用を申出でられたのでイギリス代表セシル卿、イタリー代表ロッツソ氏、ドイツ代表ワイツゼッカー氏三名と共に二十九日午前十時五分から同十一時半迄約一時間半に亘つて密議した、我佐藤全權は日支直接交渉により事件は地方問題として平和的解決手段ある旨を力說し反省を極力促したが支那側は若し理事會が上海事件を一九二七年イギリス兵出動などの先例に鑑み地方問題として解釋するにおいては日本との國交斷絕の惧れある事情を作り出すと主張し、議長ボンクール氏、事務總長ドラモンド氏は遂に之を切り支那の訴へを採用する旨宣言した、日本代表部は理事會の輕率な態度に對し今後も依然抗議を繼續するが、理事會は早速明日規約第十五條の適用準備に取りかゝる事となり聯盟の今後の對日關係は斯くて再び重大化する模樣である

支那の新提案中心に理事會が開會議

我代表本國政府へ請訓　情勢は變化を來し十五條の下に行動　ボンクール議長意見

【ジュネーヴ二十九日發】上海事件中心に本日午後四時十三分開會された理事會公開會議は［illegible］した支那代表顏惠慶氏の新提案を［illegible］張裡に［illegible］議長ボール［illegible］我代表部としては取り敢へず議長［illegible］規約第十五條に關し支那政府が仲裁裁判を受諾しない事を理由とせられたが日本はヘーグ常設國際司法裁判所規定三十六條の義務に關する選擇條項に調印してゐない［illegible］支那代表の薄弱な情報を根據［illegible］この方針に基き［illegible］を喚起するに［illegible］を請訓した［illegible］

ボンクール議長曰く

列國は事態が現在不幸にして執るに至つた推移を辿るべき事を阻止するため凡ゆる手段を講じたのである、理事會は既に明日次の如き議長宣言を準備してゐる、卽ち

九國條約は日支兩國以外の諸國にも關係あり、此等各國は齊しく門戸開放政策に利害、交渉を持つものである、聯盟としてはその規約の諸原則と抵觸する如何なる解決も是認する事の出來ぬ事は勿論である、規約第十條によれば聯盟國は聯盟各國の領土保全を尊重し外部の侵略に對し之を擁護すべき事を約してゐる、この際解決が永引けば永引くだけその達成が困難となる事を留意せねばならぬ、然し理事會が支那の實情を調査せしめるため調査委員會を任命した事は最も重要であつて、同委員會の第一回報告が提出されるまで更にこの上決議を可決するとも全く無意味であるといはねばならぬ（以上宣言草案）

支那が規約第十五條を引用した結果情勢は玆に變化を來すに至つたとはいへ、然も理事會の努力の手順は尙依然として有效である、但し旣に支那代表が規約第十五條に訴へた以上、理事會も亦十五條の下に行動しなければならぬ、理事會は規約の下における責任を回避する事は出來ない、依つて事務總長に對し十五條の規定に基きその執らんとする手續を述べる事を求めるものである

支那代表は規約十一條の代りに十五條を引用した結果、情勢は根本的に變更を受けるに至つた、余は理事會が果して同時に二個の規約條項の下にこの問題に從事する事が出來るか否かを問はんとするものである、現在の決定によれば理事會は既往の効力に依據する事になつてゐる、この際理事會が以上

［illegible］新例を開いたのでは決してない、卽ち一九二七年には支那領土の砲擊（英、米の南京砲擊を指す）が行はれたが、吾々は之に參加しなかつた、

聯盟の力强化必要

支那代表顏惠慶氏論旨

議長に次ぎ支那代表顏惠慶氏は立つて曰く

紛爭の解決を確保せんとして武力を行使する日本の行動は聯盟規約の直接的侵犯である、余は規約第十五條に訴へて理事會の力を强化する事を必要と認むるに至つたのである、余は玆において上海における日本の侵略行爲に關する電報を本國政府より受領してゐるとて電文を讀み上げ

日本はこの事態に對して全責任を負はねばならない

と力說した

直接交渉を圖らず十五條引用は遺憾

佐藤代表痛烈に反駁

之に對し佐藤代表は痛烈に反駁の矛を向け左の如く强調した

事態展開のため理事會が日支紛爭事件を片つける事を許さぬは遺憾である、然しその責が專ら日本にある等とは決していふ事が出來ぬ、支那代表は恰も日本水兵が挑戰されざるに攻擊を行つたかの如き印象を與へる電報を朗讀されたが、余は全然異なつた事實を傳へてゐるところの同樣な公式の電報を朗讀するであらう

玆において佐藤代表は、上海並に附近の情勢が次第に惡化した事、殊に日本人居留地域に對する脅威のために惡化するに至つた事、そのために日本海軍所屬の陸戰隊が日本人の生命財產の保護のために上陸の已むなきに至り現場に向ふ途中、支那正規兵のため攻擊され更に日本陸戰隊本部が次いで攻擊を蒙り遂に已むなく自衞行爲を執るに至つた事情を明かにした電報を朗讀した、佐藤代表は語を續けて曰く

日本陸戰隊は各國海軍司令官の忠告に基き上陸するに至つたもの

の事實に關する決定を行ふ迄對支調査委員會の出發を延期する事は果して機宜を得た措置であらうか、支那は何等直接交渉を企てずして突如規約十五條に基き事件を理事會の議に附した、余は理事會諸氏に對し國交斷絕に導く惧ある情勢が果して起つたか否かを分ける必要を認めない、現在は果して理事會の努力に關する聯盟議事手續の基礎を離れる事が機宜の時であらうか、余は依然規約十一條に依つて議事を進める事が賢明の處置と考へる、余は又旣に提出された書類並に報告の類が支那代表の新に引用した條項の下に期待するところに從ひ支那側の主張のための材料として役立ち得る理由を解するに苦しむ、支那代表は國交斷絕を惹起する惧れある事態が今や起つたといはれたが、果して然らば顏氏は支那本國政府が國交斷絕を企圖乃至國交斷絕に立ち至る事をせない用意ある事を知り且つ確信して居られるのである、果して支那は日本との直接交渉によつて問題の解決を圖らうと試みたか、余は直接交渉による可能性が完ふされぬに拘らず規約十五條を引用するに至つた事を遺憾とする

事實の認識が必要

右に對し議長答へて曰く

第十五條による訴へが正當か否かを決するのが理事會でない、

支那代表の措置情勢を惡化

佐藤代表痛烈に應酬

と質問した、之に對しドラモンド氏はこの道程を適當と思はれるか

氏は規約十五條に言及して曰く

條と十五條は相互に矛盾せず、從つて理事會が支那代表の訴へを受理せねばならぬ事は明かであるが、先づ第一に事實に關する情報と眞の智識とを確保する事が必要である、事務總長ドラモンド

日支兩代表が書類による充分なる情報並に現地における必要なる情報を提供されん事を希望する、余は、この問題に就き明朝案を提示する考へである

佐藤代表は更にボンクール議長に應酬して曰く

余は規約十五條の下における手續の解釋については、その見解を同じくしない、之は實に重大な情勢である、世界の和は危殆に瀕する惧れがある、理事會は重大なる決定を行ひ重い責任に當面するに至る、故に余は手續の正確さをやかましくいふのである、

ボンクール議長之に答へ

余はこの問題を研究してなるべく早急に余の見解を開陳したい、從つて佐藤代表はその見解を提出するまでに尙數日の猶豫を有する譯である、佐藤代表の所見は正當なる注目を受けるであらう

佐藤代表が世界の平和が脅かされる惧れがあると述べるや、身動きもならぬばかりに一ぱい詰つた會議場は俄にざわめき立つた、最後に議長は議事を一括し

日支代表が各本國政府に人命を損傷し取返し難き事態を誘致する惧れあるこの上の一切の行動を愼しむやう電請されん事を切に希望する、理事會は事態を熱心に注視し任務を終るまでは會議を續けるであらう

佐藤代表は之に答へ

余は喜んで理事會の希望を傳達するであらう、然し支那代表の本日の措置は微妙且つ危險なる情勢を更に著しく惡化せしめ、紛爭解決を一層困難ならしめた事を指摘せざるを得ない、さりながら余は理事會の希望に從ひ盡力を惜しむものではない

議長は理事會を代表し佐藤代表に謝意を表し、次いで支那代表に同じく返事を求めた、顏代表は余も喜んで支那政府に對する聯盟の要請を通達するであらうと述べ、之を以て日支事件の審議一段落となり理事會は他の審議に入つた

國交斷絕の懸念無し

わが外務當局意見を發表

【東京三十日發】聯盟理事會において支那代表が規約第十條、第十五條の適用を要求したとの報導に對し我外務當局は左の如く意見を發表した

滿洲事變にしろ、上海事件にしろ日本軍の行動は自衞行爲であつて何等支那との間の戰爭を以て目すべきものでなく、目前の事態さへ鎭靜に期すれば國交斷絕などを來す惧れは少しもないのである、目前の事態を鎭靜に歸するには支那側が誠意を以て日本と直接交渉を開始すれば可いのである聯盟としても日支紛爭を平和的に解決させるためには日支直接交渉を支那に慫慂すべきであつて、それが聯盟規約條文に明記された聯盟の本旨である、外交交渉も行はれて居らず國交斷絕の惧れもないのに聯盟が慌てて十五條を發動する筈がない

百武次長戰況視察

【上海三十日發】當地滯在中の百武軍令部次長は佐藤大佐を從へ今朝戰蹟を視察後九時半陸戰隊本部において鮫島指揮官より戰況を聽取した

安達峰一郎博士を委員長とする法律家委員會は訴への問題を決するのは理事會の權限でなく、理事會は單に訴へに基き行動し得るに過ぎないとの決定を下したのである、新な訴へが別の條項に基き爲されたといふ事實の爲に他の條項の下に於る以前の行動手續乃至決定を白紙せしめるものではない、規約十一

日支兩軍現狀のまゝ戰鬪行爲を中止する

日英米支代表會議で決定

【上海三十日發】今朝七時半總領事館發表、昨夜我領事館で村井總領事、山縣參謀、兪秘書長、支那軍代表、英、米總領事代理が參集協議の結果、昨夜八時から日支停戰の協定成立した、同夜九時に至り支那側から日本軍が攻擊を止めぬと抗議して來たが我軍は市內で便衣隊狩りをなし居るのみ、支那軍を攻擊しては居らぬと回答した

支那側は依然猛攻擊

昨夜の停戰協定を無視し

【上海三十日發】昨夕英、米兩國領事よりの日支停戰の調停あり、支那側の停戰申込もあるので、日本側は之を承諾し昨夜八時より誠意を以て休戰狀態に入つたにも拘らず、支那側は戰鬪を止めず昨夜來今朝まで盛に小銃野砲を以て砲擊するので我總領事館では今朝上海市長吳鐵城を通じ警備司令に抗議を發した

我軍一時後退

【上海三十日發】三十日午前六時二十分優勢なる敵部隊は北停車場の西方から野砲をもつて猛擊を始めた、わが第一大隊第二中隊は防戰に努めたが一時北四川路の線まで後退の止むなきに至つたので直に能登呂から飛行機數臺出發したが敵は裝甲車で盛に攻擊しつゝあり

我軍必死應戰

【上海三十日發】今朝八時四十分敵は曲射砲で我本部に向ひ猛擊を開始した、射的場の我が砲兵は直に應戰反擊を加へつゝあり敵は尙突擊をも敢行せん模樣で我軍は必死應戰中である

英兵を狙擊

便衣隊、北河南路で

【上海三十日發】今朝九時半北停車場前北河南路で支那便衣隊警備中のスコツトランド兵を狙擊し同兵士二名負傷した

裝甲車、野砲出動

【上海三十日發】敵の砲擊益々甚だしく本部附近數ヶ所に命中して黑煙昇る、我軍は西北に裝甲車〇〇臺を向け東北の敵には野砲三門裝甲車〇〇臺を進め攻擊中午前九時十五分我野砲はスコツト路に出動した

上海事件畫報　（1）（2）上海に着いた我陸戰隊の上陸（3）同匪を起した民國日報館（4）通信不能說の眞茹無電臺

今朝來支那野砲隊陸戰隊本部に猛射

【上海三十日發】今朝八時三十分頃から第二大隊本部を砲擊した敵の野砲隊はその後陸戰隊本部目がけ猛射を浴びせつゝあるので、本部では爆擊機の出動を求めたが、司令官は昨夜の支那側との協定に基き今暫く形勢觀望されたいとて爆擊機の出動を見合はせた

區一分署巡警約三十名を本部に送り保護中であるが、右に引續き便衣隊の逮捕夥しく昨夜より本日にかけ本部に收容された數約二百名に上つてゐる、內四名は最も兇惡且軍事スパイだつたので今朝某所で銃殺處分した、此等便衣隊狩には在留民の在鄕軍人青年が大いに活躍した

敵の根據地に進擊

【上海三十日發】本日午前八時四十分敵は野砲迫擊砲を以て我本部に盛に砲擊し內一發は本部正門隣の建物に命中し黑煙を揚げつゝあり、本部警備隊〇〇名と裝甲車は敵の根據に向つて進擊中である

我軍の死傷百廿七名

【上海二十九日發】本部發表、二十九日午後九時迄の戰死者十六名（內准士官以上二名）重傷者六十八名輕傷者四十三名合計百廿七名

共同租界で日本は單獨行動を避けよ

英米兩政府から要求

【ワシントン二十九日發】上海の事態に關し協議中であつた英米兩國政府は愈々日本政府に對し上海の共同租界では他の列國當局に相談なく何等の獨行的方策を執らざるやう要求するに決した旨、今朝米國務省から發表された

米通牒要旨

ス國務長官談

【ワシントン二十九日發】國務長官スチムソン氏は英米兩國政府は日本に對し警察力が日本人の生命財產保護可能ならざる限り上海の共同租界の軍事占領をなさゞるやう希望せる正式の通告をなしたる旨言明した、その經緯につき次の如く語つた

上海の共同租界の住民保護機關完備してゐる故市當局の力が日本人の生命財產保護に不十分ならざる限り共同租界の軍事占領をなさないやうイギリス大使リンゼー氏と共同し日本に勸告したこれに對し日本政府は上海における列國の權益を侵害せざる旨の回答を受理した、イギリスも同樣の通告をなした事を聞いたなほ兩國政府は佛伊兩國に對し同樣の通告をなすやう慫慂した

出淵駐米大使ス長官と會談

【ワシントン二十九日發】駐米大使出淵氏は本日午後八時當地に歸任後國務省にスチムソン長官を訪

英政府態度

【ロンドン二十九日發】英政府は上海事件に關し未だ日本政府に對し抗議的性質の外交處置に出づるを差控へて居り、何等公式の通牒は發せられてゐないが、確聞する所に英政府は駐日大使リンドレー氏をして英政府は上海における日本の行動を以てロンドンより觀れば現狀より觀て聊か直接必要とせられる處を超えてゐるものと思はれる旨、日本政府に對し意思表示を爲したものと解せらる

英米兩國政府は上海問題につき會談する筈では左の如く語つた

一九二七年の時はイギリスは上海に一兵をも有しなかつたのであつて、現在は充分の軍隊を持つてゐるからこの點において今回は自から事情が異つてゐる

米驅逐艦出動

米人引揚か目的

【ワシントン二十九日發】アメリカアジア艦隊の驅逐艦四隻がマニラから派遣されるのは上海の事態が北方に擴大した際におけるアメリカ人引揚のためで上海以北地のアメリカ領事の權威に依るものとの事である

英上海不派兵理由

【ロンドン二十九日發】イギリス政府の日本に對する通告はアメリカ國務長官スチムソン氏の對英通牒に對する回答となるものであるなほ英政府が上海に派兵せざることに決定した理由につき英外務省

佛租界現兵力で保護充分

【パリ二十九日發】フランス政府は上海目下の事態につき現に上海に在る同國軍隊及財產の保護を充分はかり得べしといふに方針を決してゐるものと解されてゐる

英聯盟協會對日强硬策要望

【ロンドン二十九日發】英國々際聯盟協會理事會は日支關係惡化に就き緊急會議を開き政府に對し對日强硬政策を要望する旨の決議を採擇した

眞茹無電臺

きのふから不通說

【マニラ二十九日發】アール、シー、エイ（アメリカ、ラヂオ會社）マニラ支社は上海の眞茹無電臺が本日午後四時突然不通となつた、しかし上海との無電連絡は特別の補助無電局を通じて最高スピードで共同租界と通信してゐる旨廿九日夜發表した

關東長官事務代理

山岡關東長官不在中長官の事務は竹內土木課長が取扱ふ

人事

◆中谷政一氏（前關東廳警務局長）東京市外高田町一五一八に寓居

攻擊を中止せれば我軍も爆擊を開始

吳市長に嚴重抗議す

【上海三十日發】支那側の協定違反攻擊に對し村井總領事は今朝吳鐵城市長に對し嚴重抗議し卽時中止を要求し、若し止まれば我は自由行動を執るべしとの警告を發した、調停に立つた英米兩領事にも通告し正午までに止めれば我は亦爆擊開始に決定した

在鄕軍人活躍

【上海二十九日發】事變勃發と同時に我軍は武裝解除せる公安局五

我總領事館を襲ふ

敵の便衣隊頻りに活躍

【上海三十日發】北四川路虹口方面から追ひつめられた便衣隊は鋼鐵を嚙む態で三十日午前四時半から突如わが領事館附近の搬取を企て支那倉庫から領事館を擊たんとしたので警官隊は機關銃でこれに應戰之を擊退した、該倉庫を探索中又午前五時には靶子路方面に遂に彼我交戰起り銃擊に交り砲聲殷々たり

蛇窓

政府の命令を受けないなら、匪民だから支那政府の膺懲すべきもの、手が届かずして日本人に害を加ふるなら、日本軍自衞的手段を執るは當然。

◇

支那の顏代表、聯盟規約第十五條を持出す、早くから出したくて尻がムヅくして居た、やつと念が届いたわけだが、結果果して如何。

◇

南京の我領事館及居留民全部引揚、開戰でなくして引揚は變態、支那だから之れが不思議とも思はれぬ。

◇

眞茹無電不通、米國の態度注意、それに對する英國の態度亦注意。

◇

張學良監禁されたとか隱遁したとか、其中又浮び上らう。

◇

新興力士團、革新力士團、相撲協會の三巴。

◇

上海で、日本軍を攻擊する支那軍は一體何物だらう、南京政府の命令を受けて居るなら、日本は自衞的對支戰を布告してよい。

『東亞の謎』休載

勞農側の鐵道破壞は交通保全の權利放棄
事態惡化は日本軍に責任なし
英米佛各國領事憤慨

【ハルビン特電三十日發】東支勞農側は今回わが軍がハルビンに於ける外人の生命を安全ならしむべく出動したのに對して世界交通幹線たる鐵道を勞農從業員をして勝手に破壞せしめた行爲は明かにハルビンの事情を惡化せしめ交通保全の權利放棄を世界に闡明したもので事態の如何に惡化するとも日本軍はその責を負ふ必要がないとて英米佛各國領事は憤慨して東支當局にその旨通告する模樣である

東鐵は我軍輸送を拒絶する理由なし
わが陸軍當局談

【東京廿九日發】東鐵管理局が我軍の北上を阻止したとの報道もあるが、これは何かの間違ひではなからうか、同鐵道は露支協定にもある如く純然たる一營業機關であるから舊銀さへ拂へば誰れでも使用出來る譯である、昨秋東支鐵は馬占山に使用せしめた事實があるので日本軍にのみこれが使用を拒む理由は成りたゝぬ、いはんや我軍は居留民保護のため北上したるものであるから若しこれを拒否せば東鐵當局は我卿察將校を射殺し邦人を虐殺せる反吉林軍に加擔するものと言ふべくその不法たるや明白である

聯合軍續々と南下す
我軍は双城堡に到着

【ハルビン特電三十日發】三十日拂曉以來薄氣味惡い沈默裡に反吉林聯合軍は兵を續々ハルビンより南行させ、日本軍に對し頻りに戰鬪準備を急いでゐるが、わが軍も既に双城堡に到着したので戰期刻々迫りつゝある

【ハルビン特電三十日發】丁超軍の半分は目下賓縣屯より舊ハルビンに向け移動中である、又三姓よりは李杜軍一千五百舊ハルビンに到着、直に前線に向つた、賓縣屯は双城堡より退卻の劉騎兵隊により死守されてゐる、丁超軍一部は便衣隊となり南部戰線に向つた

【ハルビン特電三十日發】わが軍は今朝八時四十七分双城堡に入つた

勞農側丁軍援助

【ハルビン二十九日發】東支鐵道勞農從業員三千名は二十九日嚴格武裝し東鐵管理局ソウエート總領事館その他を警備し且つ武器の一部を丁超軍に供給し援助の意志を明かにした

けさ三岔河驛を出發
三個列車に編成替して

二十九日午後八時三十五分三岔河驛北方に於て長谷部旅團長搭乘の列車の機關車及び機關車前方に連結せる野砲据付の無蓋貨車脫線、顚覆、墜落した、原因は東支從業員の轉轍手の計畫的妨害と見られてゐる、この顚覆のために同夜は遂に北進不可能から前衞車の後送と同時に後續列車の到着を待ち滿鐵修理班の復舊作業列車の編成替を行ひ、全四個列車を三個列車とし墜落機關車は放棄の儘三十日午前八時三岔河驛發前進したなほ長谷部〇團列車の機關車貨車脫線、轉覆、墜落のため同機關車乘務の機關手錦織春吉（二三）は左指を切斷されたのみで他に死傷者を出さなかつたことは全く奇蹟である【長春電話】

多門師團主力部隊長春に集結し待機
鐵道聯隊を待ち出發

卅日午前七時着長春に待機中の多門師團主力は午前十時ハルバン出動準備命令を受けたが三十日到着の鐵道聯隊を待ちその誘導で北進することにならうと觀られてゐる因に二十九日來より長春に到着待機中である多門師團長下主力は左の如くである

一、廿九日午前七時着獨立飛行隊第〇中隊竹內中佐以下〇〇名
二、廿九日午後四時二十五分着野砲第〇聯隊第〇中隊、〇〇隊〇〇名、自動車隊戰車隊
三、三十日午前零時三十分着步兵第〇聯隊本部平田大佐以下〇〇〇名
四、三十日午前二時獨立守備隊第〇大隊〇中隊、於保少佐以下〇〇名、步兵砲〇個小隊
五、三十日午前五時二十五分着海城野砲第〇聯隊本部大谷大佐以下〇〇名
六、三十日午前七時着第〇師團司令部多門師團長以下幕僚、騎兵〇個中隊
七、三十日午前九時着獨立守備第〇大隊〇中隊吉川大尉以下〇〇名、機關銃隊〇個小隊
八、三十日午前十一時着野砲第〇聯隊第〇大隊小池少佐以下〇〇〇名、野砲〇門

なほ續々と長春に到着中である【長春電話】

遼陽部隊出動

遼陽步兵第〇〇旅團司令部及び同本聯隊長の率ゆる第〇大隊は三十日午前十時二十分發臨時列車で北方方面に向け出動した【遼陽電話】

破壞箇所多く前進に困難
東鐵側で依然妨害

三岔河驛北方拉林河木橋は安全なるも北進と共に鐵道の小破壞箇所に增加し長谷部〇團のハルビン城までにはなほ幾多の困難が豫想されてゐる、而して蔡家溝に一千双城堡に四千の反吉林軍の部隊あり我軍の進行鐵を利用して積極的襲擊計畫あるもの〻如し、午前八時三岔河に發車した長谷部〇團は先づ蔡家溝にて衝突を免れぬものとし滿を持して鐵道修理を行ひつゝ北進中であるが、東支南部線では從業員を以て義勇團を組織し本部を綏門に設置し委員長以下を任命し日本軍の行動妨害を計畫してゐる模樣である、或は東支管理局からの命令に基くものではないかと注目されてゐる【長春電話】

列車妨害の赤系驛員を逮捕
三岔河驛を占據する

廿九日午後八時三十五分三岔河驛で勃發した機關車顚覆事件と同時に我軍では計畫的妨害であるとし直に三岔河驛を占據赤系驛長及轉轍手を逮捕し長谷部〇團長はこれを取調中である、三十分前に同驛を通過した前衞車は何等異狀なかつたに主力部隊通過に當りかく重大事件を發生したことは決して偶然性ではなく實地調査の結果電氣仕掛で列車のポイント通過と同時に自動的に轉轍させた跡が歷然と發見された【長春電話】

露支國境嚴戒

【ハルビン二十九日發】露國は日本の北滿進出が延いて北滿における露國權益及び露領が脅かされはしないかと頗る憂慮し機關車貨車を集中し露支國境を嚴重警戒しつゝありと傳へらる

沈默する勞農

【モスクワ廿九日發】ハルビンにおける吉林軍隊、反吉林軍の衝突の報は當地新聞紙上に大々的に掲載されてゐるが政府筋でもこれに關し批評する事を避け沈默を守つてゐるが、東支鐵道の運命に關し非常な憂慮の念を抱いてゐる事は瞭らかで同鐵道に對する日本の態度表明を待つてゐるもの〻如し一方ロシアが東鐵附近露支國境の重要點に軍隊を集中してゐるとの說に對しては全く默殺の態度を執つてゐる

偵察に三機出發
長春飛行隊活氣づく

長春飛行隊では三十日午前七時二機相前後して東支沿線ハルビン方面偵察に向つたが午前十時半更に一機北行した、また長春駐割を命ぜられた飛行機〇機は卅日着長の筈であるが、右到着により長春飛行隊は飛行機〇〇機となり頗る優勢を示す【長春電話】

形勢急轉に急遽歸滬
義勇隊日本人部隊長宮崎氏

上海における義勇隊日本人部隊長宮崎儀平氏は滿洲事件視察に來滿中のところ上海の形勢急轉に豫定を變更急いで卅日出帆長春丸で歸滬した、船中語る

前航海で歸滬しようと思つたんでしたが船に間に合はず殘念な事をしました、在上海邦人は何年も何年も隱忍自重してゐたんだから爆發するのも大變ですよ義勇軍は各國で千八百名位居りますがこのうち百名許りが日本人義勇軍です義勇隊のものは土地をよく知つてゐるからガイドとして大いにやつてゐてくれることと思ひますが、第一線には立つて居りますまい、後方勤務として色々作戰に參劃してゐるでせう

大連一中の氷上大會
好記錄が續出

大連第一中學校では三十日午前七時より鏡ケ池リンクに於て第十二回氷上大會を開催したが好記錄續出し結局百六十一點を得て紫組優勝旗を獲得し正午終了した成績左の如くである【寫眞は大會の光景】

▲二百五十米（一着のみ）相澤（紫）三三秒二、村田（紫）三三秒八、渡邊（白）三四秒、田中（紫）三四秒、矢橋（白）三三秒、岡（赤）三九秒、谷岡（青）三四秒、大須賀（青）三三秒三、關野（紫）三四秒五、池田（赤）三七秒、津久井（紫）三五秒四、大田（紫）三一秒、永澤（紫）三一秒一、片岡（紫）三四秒八、西坂（赤）三六秒二、濱田（紫）四〇秒、村井（紫）三四秒一、池上（青）三五秒七、井上（紫）三六秒二、今田（紫）三七秒三、酒井（紫）三四秒四、鈴木（紫）三〇秒、吉池（赤）三三秒九、小金丸（青）三六秒、百東（赤）三一秒四、栗田（白）三一秒、大西（赤）二八秒二

▲千五百米　佐藤（青）四分九秒五、▲五百米　河野（紫）五三秒八、關野（紫）四四秒四、稻田（白）五八秒二、德久（青）一分、百東（赤）五二秒五、矢野（赤）四八秒八、栗田（白）四三秒八、大西（赤）五〇秒、岡崎（青）一分九秒九、大須賀（青）一分九秒六、草野（赤）一分六秒、榊原（赤）一分七秒、鹽田（赤）一分五秒、阿部（白）一分一秒、佐藤（青）一分四秒、岩井（赤）一分五秒、稻田（白）一分六秒三、水澤（紫）一分六秒三、深津（紫）一分三秒、鈴木（紫）一分二秒、市川（白）一分一秒一、難波（青）一分四秒五

▲五千米　池田（赤）一一分一七秒

▲二千リレー（下級生）赤組（岩井、榊原、草野、鹽田）四分二〇秒（上級生）青組（德口、伊藤、伊藤、難波）三分五〇秒四

▲總得點順位　第一位紫組百六十一點、第二位赤組百四十九點、第三位青組百四十九點、第四位白組百二十一點

卓球大會
義捐金募集
會場で區別

滿洲體育協會後援滿洲卓球協會主催の恤兵資金募集の年齡別卓球大會は愈々三十一日午前十時より敷島町靑年會、南山麓、朝日兩小學校及び土佐町公學堂の四體育場に於て擧行するが、大連最初の年齡別大會として各方面よりの出場者多數あるものと豫想されて居る尚會場は左記の如く區別されてゐるが出場希望者は左記區別の會場に於て午前十時までに係員まで協會發行の會員券に年齡氏名明記の上申込まれたく又出場選手は必ず運動靴を使用せられたし

▲青年會體育場　女子及び初等學校職員兩組
▲朝日小學校體育場　四十一歲以上、三十六歲から四十歲まで、三十一歲から三十五歲迄の三組
▲南山麓小學校體育場　二十六歲から三十歲まで、二十歲から二十五歲までの二組
▲土佐町公學堂體育場　選手及び二十歲以下の二組

山縣通の小火

三十日午前十一時頃市內山縣通三十七番地特產錢業永衡通こと李根化方炊事場の二階より發火し店員の寢室約二坪を燒いて鎭火した、原因はストーブの煙突の不完全から損害は約五百圓の見込である

手厚い看護
傷病兵が來連

遼西の匪賊討伐に參加して名譽の負傷をうけた我軍の傷病兵三十五名は武田中尉並に豐島二等軍醫に引率され三十日午前七時着の...大連衛戍病院分院に入つた、なほ...事變以來大連市役所で取扱つた軍隊慰問金は...

御神寶の奉告祭
金比羅神社で

金比羅神社では今般伊勢神宮から御下附の御神寶奉告祭を三十一日午前十時より執行するが御神寶はこれに先立ち神職氏子總代その他役員供奉の上大連民政署より大山通日本橋伊勢町三河町若狹町經由で神社に奉遷の豫定で、御神寶は左の如くであるが、當日午前十時より午後四時までの間一般に拜觀を許すこと〻なつた

一、革御鞍　一腰
一、御楯　一枚
一、梓御弓　一張
一、御太刀　一柄
一、御鏡宮　一合

相撲協會から改革案を發表

【東京二十九日發】相撲協會では二十九日總會を開き協議の結果大體改革案の成案を得たので玉錦以下殘留力士に內示した處賛意を表したので一般にその內容を公表したが內最も注目すべきは東京本場所を一月五月九月の三回開く事とし撥て力士團の要求して居た財政方面に根本的改良を加へた事などである

饑饉義捐金の募集締切延期

事變以來大連市役所で取扱つた軍隊慰問金は一萬四千六百七十八圓餘に達し、傷病兵、戰死者遺族に對する弔慰金もまた一萬三千圓を突破してゐるが北海道および東北地方の饑饉に對する義捐金は未だ一般に徹底しないものか所期の金額に達しないため來る二月二十日まで締切を延期した

同地方の實情が未だ當地に紹介されてゐない關係にも起因するが寒天の下饑餓線上に彷徨すると傳へられてゐる同地方は今回出征師團の管下である關係もあり、市民はこの際奮つて應分の義捐を爲し救援して貰ひたいと因に今日まで各發起人に於て受付けた金額は僅かに七百圓である

暴行され告訴

市內敷島町二三六連鎖街喫茶店ドミノのバーテンダー佐藤四郞（二〇）は卅日朝同店出資者たる連鎖街三星洋行內高井某（三〇）を相手取つて小崗子署へ傷害の告訴を提起した右は去る二十五日朝告訴人佐藤が出勤せるところ高井某が掃除その他不行屆きの點をひどく叱責ぜるためこれを辯解したのを憤慨し高井は突然「生意氣だ」と散々毆打した上左手に嚙みつく等暴行を加へ全治一週間を要する挫傷及び打撲傷を負はしたものであると

留守宅へ怪漢

廿九日午後九時ごろ市內天神町四番地古本夜店業金子治三郞方へ三十歲位の日本人が訪れ「主人はゐるか」と表戶を叩くので妻よね（二...）がカーテンからのぞくと見知らぬ男だつたので恐ろしさの餘り便所へ逃げ隱れたところ怪漢は硝子窓を四枚打破り、戶を破壞して闖入せんとしたが、近所の人が駈つけたので逃走した犯人は主人の不在を知つて暴行を目的に來たものらしく大連署で搜査中

商工改組申請

大連市立商工學校を乙種三年終了程度の實業學校に改組する小川市長案は第六十三回市會に於て附帶決議二項を附して漸く通過したが右案はいよ〱三十日小川市長から關東廳に認可を申請した

酸素タンク爆發負傷
鞍山の椿事

二十九日午後四時十二分鞍山製鐵所製鋼工場北側中央にある製鋼用の六千ポンド入りの酸素タンクが一大音響と共に爆發し、從業中の日本人職工進木然藏及び支那人七名が重輕傷をうけたので直に鞍山醫院に入院せしめ松島外科醫の手術をうけたが內四名は重傷である爆破原因は目下調査中なるも監督主任の語る所に依れば酸素熔接を使用して鐵管切斷作業中、酸素熔內のアセチリンと酸素溶に故障を生じ爆破したもので

衛生課長更迭

あらうさ【鞍山電話】

市衛生課長中尾大次郞氏は二十九日附依願免職となり後任は前關東廳學務課學校衛生技師武田守人氏が三十日附任命された、かれて辭職を傳へられてゐた大連

滿蒙維新の歌
募集歌詞規定

本社新春元旦紙上で發表募集中の「滿蒙維新の歌」の歌詞、七五調六節、五項につき應募者より問合せの向もありますが、右は七五六句、五節のことです

大津淳一郎氏死去

【東京三十日發】貴族院勅選議員民政黨顧問大津淳一郎氏は三十日午前二時心臟麻痺にて逝去した享年七十七、滿洲開原取引所長長男鐵武氏の歸京を待つて發表するはずである

神田伯山死去

【東京三十日發】去る二十一日來胃潰瘍のため京橋區南胃腸病院に入院療養中の講談界の元老神田伯山は三十日午前六時半逝去した享年六十一

自動車電車と衝突

市內聖德街三丁目ほまれタクシー運轉手吉田米市（二七）は卅日午前零時ごろ乘客三名を乘せて聖德街五丁目一七番地先きを疾走中水源地行き市內泉町一七任期普（二三）運轉の終電車前面軌道を橫斷せんとして側面衝突し乘客市內橋立町一〇淺井保兵衛（五三）は胸部を強打し同乘の同人妻ツネは左手に擦過傷を負ひ自動車電車共大破損した

三好氏結婚

滿鐵總務部人事課勤務三好茂三九氏は今回日清油坊重役本多兵一、滿鐵人事課人事係古賀董兩氏の媒酌にて濱崎きよ子孃と婚約相整ひ卅一日華燭の典をあげ同夜六時より遼東ホテルに先輩知友を招き披露宴を張る

大連園藝會

時局に鑑み恆例の年初懇親會を取止め三十一日午後一時より伏見臺滿鐵地方課造園苗圃において見學研究會を催し圖書その他種々の參考品を陳列して隨意撮影を許し苗圃主任齋藤亮介氏及安東盛氏の說明がある

大連神社月次祭

來る一日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町寺兒溝區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

天氣豫報
卅一日
西の風　曇一時晴

各地溫度

	三十日午前十一時	廿九日最低
大連	零下〇、八	零下二、五
旅順	一、六	同　三、七
營口	零下三、三	同　五、三
長春	同　四、三	同　七、一
奉天	同　三、三	同　一五、九

けふの小洋相場（正午）金百圓は一六五圓三〇錢

公示催告

大連市櫻井町六番地　申立人　顧志方

目錄

證書ノ種類及番號倉荷證券第壹八〇號名稱及數量大豆麻袋入參百五拾袋證券發行年月日昭和七年壹月拾八日寄託者國際運輸株式會社發行人南滿洲鐵道株式會社小崗子驛價格金千七百八拾貳圓也最終ノ證書所持人顧志方

證書ノ種類及番號倉荷證券第壹九四號名稱及數量大豆麻袋入參百五拾袋證券發行年月日昭和六年拾貳月貳拾貳日寄託者國際運輸株式會社發行人南滿洲鐵道株式會社小崗子驛價格金千七百八拾貳圓也最終ノ證書所持人顧志方

證書ノ種類及番號倉荷證券第壹九六號名稱及數量大豆麻袋入參百五拾袋證券發行年月日昭和六年拾貳月貳拾貳日寄託者國際運輸株式會社發行人南滿洲鐵道株式會社小崗子驛價格金壹千七百八拾貳圓也最終ノ證書所持人顧志方

證書ノ種類及番號倉荷證券第壹九八號名稱及數量大豆麻袋入參百五拾袋證券發行年月日昭和六年拾貳月貳拾貳日寄託者國際運輸株式會社發行人南滿洲鐵道株式會社小崗子驛價格金壹千七百八拾貳圓也最終ノ證書所持人顧志方

右證書ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立テ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和七年八月一日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和七年一月廿八日

關東廳地方法院

武門血笑記 (39)

下村悦夫作　布施長春挿畫

風雲飛來（二）

會議が終つたのは、四ツ時過ぎ。若侍達は、人目に附かないやうに二三人づゝ、分れ〳〵になつて、歸途についた。

馴染の薄い作樂は、たゞ一人、今宵の會議の模樣を、考へ込んで歩いてゐた。

彼の七八間前を、同じやうに、その家を、出た、二人の男が歩いてゐた。

「思ひ切つて、やられば……」

「……徒らに、論議をしてみた處で」

二人は始めは、小聲に、話してゐたが、興奮して來るに從つて、次第に、聲が高くなつて、四邊が靜まりかへつてゐるだけに、遅れて、歩いてゐる、作樂の耳にも、その處々が、冴えて聞こえた。

この二人は、作樂の家とは、同じ方角の、番士長屋に住んでゐる士分としては、極身分の低い輕輩の若侍の方でも、同じやうに、

も、したゝかに飲んで來たらしく足もとも、定まらぬ程、醉つてゐる。

「決して、左樣な事は……」

「平に、御容赦の程を……」

「白痴奴ッ、我々に、耳がないと思ふかッ」

「云へッ、云はなければ、斬るぞッ」

「まだ云はぬかッ」

口々に、こう叫ぶと、一人が、番士組の男の胸を、どんと、突いた。

と、他の一人が、もう一人の番士組の男の横顔を、平手で、ピタリッと、叩いた。

と、その時――

今まで、月の光の中で、縺れ合つてゐた、二人組の連れが、同時に、左右に飛び下つた。

番士組の二人が、血相を變へて刀の柄に手をかけてゐる。重臣達の若侍の方でも、同じやうに、顔色を變へて、刀の柄に手をかけたが、相方とも、容易に、刀を拔かうとはせぬ、睨つと、月明りで睨み合つたまゝである。

番士組の侍達の、決死の相好に呑まれて、重臣達の若侍の方でも今までの、雜言の口を、ぴつたり閉ぢて、氣をはつませてゐる。

ほの白い、月の明りに、滿々とみなぎる殺氣！

と、その瞬間、蝙蝠のやうに、暗い物蔭から、飛び出した作樂、相方の間に、大手を擴げて、立ち

であつた。

「……重臣どもが……」

一人の聲が、またしても、冴えて聞えた途端、

「何、重臣が、どうした？」

と、四邊に、響く大聲、

作樂は、はつとして、月明りに前方を透かして、眺めた。

それは、丁度、街の曲り角であつた。話込んでゐた二人は、そこで、ばつたり、向ふから來た三人の侍に、こう咎められて、棒のやうに、立ちすくんでゐるらしい樣子、

と、續いて――

「重臣が、どうしたと云ふのだ、もう一度、云つて見ろッ」

「輕輩の分際で！」

「上を非謗すとは、無禮者！」

「もう一度、云へッ、容赦せぬぞッ」

「馬鹿！」

續き、續きに、起る怒聲……

作樂は、靜かに、歩み寄ると、何と思つたか、四五間手前の物蔭に、身を寄せて、凝つと、この騷ぎを、眺めてゐた。

いたけだかになつて、詰め寄つてゐるのは、いづれも、重臣の子弟で、何處かの、料亭でゞ

大河内傳次郎と伏見信子

伊藤大輔監督の一傑作「御誂次郎吉格子」で伏見姉妹が大河内傳次郎の良き助演者として活躍してゐるが、直江は既に定評のあるところ、新進信子の純情で素直な好演技が素晴らしく光つてゐる【寫眞は大河内の次郎吉と信子のお喜乃】

ふさがる……。

「暫く！」

物靜かな、それでゐて、底力のある聲である。

御誂次郎吉格子
帝國館上映

吉川英治原作　伊藤大輔脚色　監督唐澤弘光　撮影大河内傳次郎主演伏見直江助演と興行價値滿點のスタッフである。

るが故に伊藤大輔のマンネリズムに墮した作品と一應批評して見ても矢張り、このマンリズムはまだ〳〵大衆からは拍手喝采で送られ娛樂映畫として依然時代劇の王座に位する作品である、伊藤唐澤大河内の所謂名トリオによるマンネリズムから脱するために小林正、内田吐夢と組んで「仇討選手」を製作し、今また村田監督の手で「足輕三左衞門の死」を製作せんとする大河内ではあるが、伊藤唐澤のこのコンビネーションによる作品も尚捨て難い以上に益々圓熟した調和が實によく伊藤大輔の巧な話術と用意周到なコンチユニテイの上に構成され映畫興味を綾なして伊藤大輔の大河内物は面白いといふところに落ちる

物語は江戸を竄つた鼠小僧次郎吉（大河内傳次郎）が京から大阪へ下る淀の船中で知合つた暗の女お仙（伏見直江）と良い仲となり、江戸でかゝり合ひのある浪人の娘お喜乃（伏見信子）を助けて結局お仙のために危い所を救はれて逃がれ去るまでを描いたものである

伊藤大輔の手法は最初の出の例の如く、東海道は宿場の名所圖繪で船中のお仙次郎吉の出會ひへ飛び込んで事件を調子よく話術で進め氣の利いた省略法で展開し、思ふ存分にテクニックを驅使するのを唐澤のカメラも亦監督の意圖をよく助けて申分なく、そこへ樂々と大河内の板についた演技をたゝき込んで出來上つた面白味であるから、詰局はこの名トリオの奏る勝利といふことゝなり、大河内唐澤伊藤のコムビになる御覽場と宣傳の文字通りではあるが、從來の作品に較べてこの一篇から見遁せない良さは助演者の演技指導が素晴らしく何れも光つてゐることである、

伊藤大輔の大河内に對する指導は勿論であるが、伏見直江に對してこの映畫ほど堂に入つたことなハッキリと示した作品は珍らしい、これは「花火」の伏見直江姉妹を見てゐるハンディキャップも充分あるだらうが、伊藤大輔のメガホンによつて伏見直江が斷然生きてゐる、この一篇ほどの好演技に接したのは久振りである、この姉の直江以上にいゝのは妹信子のお喜乃で可憐なうちに漂ふ情味は「ミスターニッポン」以來の適役であつて一九三二年の花形女優として愈よ期待される、その他高勢實乘の仁吉も嫁〻な惡達者さの一歩手前で擊肘され、その老巧さが大いに役立つてゐる、たゞ山本禮三郎が案外に個性の影が薄いのはどうしたことか

カメラの唐澤弘光もすつかり調子づいて、見方によつては伊藤大輔よりも唐澤の「御誂次郎吉格子」であるかも知れぬ程である

常盤座子供デー

目下大連在郷軍人聯合分會後援の下に常盤座に於て上映中の東活特作軍事映畫「噫南嶺三十八勇士」は市内各小學校よりの希望により卅一日午前中九時及十時の二回に亘り子供デーとして小學生に限り金十錢で開放すと

觀世倶樂部新年謠曲會

大連觀世倶樂部では同會主催の下に來る三十一日午後一時より中央公園南華園南茶寮に於て壬申新年謠曲發會を開催するが、會費は一圓である、尚當日の番組左の如し

神歌、老松、鞍、草紙洗小町、羽衣、鉢木、花月（祝言勅題小謠）曉雞聲（一同連吟）

噂話

映畫街の冬枯時の二月が今年は暖かい氣候のせいか飛んでもなく賑はひそうである▲日活映畫が「御誂次郎吉格子」に次で現代劇特作品「白い姉」を用意し▲中央映畫館は「悲戀火稲塚」でゆふべの初日を久し振で客足を呼び次週は傳明の不二映畫第一回作品「榮冠涙あり」に衣笠監督の「唐人お吉」▲常盤座は洋畫をそつちのけに「噫南嶺卅八勇士」に次いで杉村千惠子の「レヴユウ團」▲大日活は「牢獄の花嫁」後篇に「曙の歌」を組み「ランゴ」はそのあと▲映畫館は最初のクリーンヒットが豫想されるマムウリアンの「市街」をプレイガイドとタイアップで上映▲河合も負けぬ氣になつて興行價値百パーセントといふ「白痴の弟殺し」をぶつつける

本社特選 新棋戰（其一）

香落 八段△花田長太郎
六段▲平野信助

【圖は四二玉迄の局面】▲平野氏「持駒」ナシ

△花田氏「持駒」ナシ

▲三四歩　△七六歩
▲八四歩　△六六歩
▲八五歩　△七五歩
▲九四歩　△七七角
▲九五歩　△七八飛
▲六二銀　△六八銀
▲四二玉　△四八玉
▲三二玉　△三八玉
▲一四歩　△一六歩
▲五二金　△二八玉

【土居八段講評】△明治、大正時代は本局に於ける花田君が用ひて居る棋風が流行して居たが其後下手の研究が進歩した爲に指しにくゝなり、現在にては餘り流行しない樣である、花田君が殊更この棋形を用ひたのは何か新しい研究を試みる心算であらう。

男女粹珍

男女狂態秘戲珍本秘寫眞一組添

千代田商工株式會社

電話小石川六六九番　振替東京七〇二〇番

難病續々全快
民衆化せる超醫藥の物理療法
磁氣透熱家庭療器
マグネーター

適應症：中風、喘息、肺病、肋膜炎、腦病、神經衰弱、關節炎、神經痛、脚氣、胃腸病、婦人病、腎臟病、糖尿病、血壓亢進、其他慢性諸病

一具實價十三圓

説明書進呈

心友社

神通自在 靈狐使用口傳

◆西村大觀先生秘傳◆四六判かな付洋裝二百餘頁美本

東京本郷區弓町二ノ二（振替口座東京四六八四〇番）心友社

支部長
運勢判定術
▲月收百圓以上は樂なもの
◆通信教授・安全の好職業

無代呈

東京市本郷區弓町二ノ二　心友社

巡査試驗

東京中目黑　國民教育奬勵會

男女共學 俳優生徒募集

藝人に失業者無し●規則書送呈
●注意（本廣告により上京御斷り）

東京小石川久堅町五四銀杏寺隣

東京俳優通信學校

りん病消渇に
人のきづかぬ大妙藥を無料で教へて上げます

東京市外大井町二、二六二東京電燈前、瀧井晴山氏は校務のため北海道へ出張の時、ふとした事から猛烈な淋病にかゝり非常に苦しみ、注射、溫熱療法または有名な藥は殆どのんだが、どうしても治らず毎日惱んでゐた折柄、天の助けか人の氣づかなかつた大妙藥を聞き出し早速試したところ意外にも短時日で牽職しながらすつかり

(帝通特報)

●内務省令實施近し

電醫臨時講習會
既得權

○期間…二月十一日より廿日迄十日間（晝夜二部）
○講師…全能式創始學長外博士大家擔任指導す
○講習料…十圓入會金一圓、詳細は申込次第案内書送る

東京市本郷區湯島天神町一ノ四〇　東京電醫學校

神經痛の方

從軍者原價

新聞社員談
御用商人談
會社員婦人談

風車家

芝居キネマ プレイガイド
電話一つで無料配達　電六五五〇番　割引切符

丸岡糸店

ドコへ行テモホメラレマス品バカリ
鎖カタン、久絹糸、絹ミシン糸、DMC糸、鳳凰絹小町、專賣カケ針
外三千種類品豐富

大連市浪速町イワキ町角　電七二〇〇番

内地より腕利きの料理人を呼びよせて
自慢のふぐ料理を始めました

時節柄至極御安くお気軽にお召上り願へます
すき燒、よせ、ちり鍋、會席料理
御宴會は如何樣にも御相談に應じます

信濃町二八　錦水　電七一八七

三百年家傳藥 猫石煉藥

主治効能……喘息、痰咳、小兒百日咳、其他呼吸器病一切

製造元　和歌山縣新宮　宮川龍太郎
滿洲發賣元　大連市聖德街三丁目　上野藥局　電話九六四六番

金太郎コナミルク

世界の權威宮脇博士指導　マクミルク姉妹品

母乳代用に最良の純品

滿洲總代理店　大連市浪速町　日本資藥株式會社

第十三回 伊勢參拜團募集

主催　大連市吉野町七一　崇敬會　電話七九七四番　振替一七五八番
後援　大連新聞社

◇出發　昭和七年三月十一日
◇歸着　同年四月四日
◇日數　二十五日間
◇團費　金壹百拾八圓（御申込と同時金貳拾圓御拂込みの事）
◇特典　（各地巡拜後内地にて自由解散出來ます　神戸大連間歸りの乘船券差上ます（有効九十日間））

時局重大

先づ伊勢大廟に詣で國難打開を祈願致しませう

御老人や御婦人や旅なれぬ方官吏會社員御家族で一人旅の出來ぬ方も御心配なしで伊勢神宮を始めとし神社佛閣祈願參拜を濟し故郷御歸省の御勸めを致します

巡回ケ所（下關上陸、宮島、高松、尾島、琴平、岡山、京都、桃山御陵、稻荷、奈良、伊勢大廟、二見ヶ浦、名古屋、善光寺、日光、仙臺、鹽釜、松島、東京、高野山、大阪其他

◇官國幣社三十ヶ所餘◇公園十五ヶ所◇大阪新天主閣拜觀◇總本山佛閣五十ヶ所餘◇汽車二千哩以上◇名古屋天主閣拜觀

申込所

金器銀器の御註文は是非大連唯一の世興金店へ!!

金銀器、貴金屬、裝身具、ヒスイ、寶石類

大連市浪速町浪華洋行前通支那風呂向（電話八六一八番）

世興金店

京染うな

早い……良い
勉強する
大連市西公園一〇七　彰榮洋行　電八六〇七番

關東廳公認 大連日華自動車學校
學生至急募集

一、入學願書受付　二月一日限り但未定員の時十日迄
一、募集人員　二十名定員

◎本校は特に奧地よりの要望により至急運轉手養成を要す
◎希望者は至急申込まれよ軍轄にありしもの特に歡迎す。

需要一暫時一切迫

大連市大山通十四番地　電話二一三四五番　二〇六一番夜

沿線へのおみやげは 三色もなか
御好評を頂いて居ります

大連 梅園　電五三二二

日本灘木原吟釀 銘酒 日本正宗
芳醇佳味、如遊仙境

滿洲總發賣元設置記念のため 特價發賣

壹升以上御電話次第早速配達致します

總發賣元　大連市監部通　合資會社大德洋行　電話五七三三番
代理店　大連市常盤橋　デワーハウス　電話八三〇四番

中央館

今日の理想的名番組　二月四日まで上映です

第一回お涙頂戴週間

悲戀火稲塚　林長二郎原作主演の悲劇　中村吉松●井上久榮助演　伏見の街に今尚傳はる悲しい戀の物語りです。

麗人の微笑　八雲美子のメロドラマ　岩田祐吉●高峰秀子助演　一徹な老將軍が二人の娘の戀愛をどう裁いたか？戀を生命の若人よ見給へ

開演●ヒル十二時半●ヨル六時半

次週は二大映畫王の傑作揃ひだ

榮冠涙あり　鈴木傳明獨立第一回主演　十卷

唐人お吉　上山草人時代劇特別出演　八卷

サーヴイスガール募集　年齢二十歳迄御希望の方は本人來談のこと

映樂館

廿七日より大衆特別興行　階下三拾錢

新婚赤ん坊事件　全卷　主演・小ダグラス・フエヤバンクス氏・助演・アニター・ペーヂ嬢

惱める燈臺

パラマウント昨年度超特作映畫　問題の映畫　市街　封切迫る？

大日活

今日の映畫　二日まで　階下三十錢

開演時間・晝十二時半・夜六時廿分・電二二〇〇〇

亥の刻前後　東亞時代超々特作・橋本松男作品　羅門光三郎・小川雪子主演

故郷　新興現代超特作　山路ふみ子・瀨良章太郎・松本泰輔・主演

旅鴉一本刀　雲井龍之介・泉清子主演

近日愈々封切　牢獄の花嫁　阪東妻三郎主演

常盤座

廿八日より我座獨占封切

噫南嶺三十八勇士

勇士の遺品

ローマンスの河

帝國館

果然!!初日晝間忽ち滿員

見よ此の事實は何を語るか!!

噫井上中尉夫人

御誂次郎吉格子

朝日館

廿八日よりの番組

俠艶三人女

兄貴

銀猫左門

階下二十錢

菊水館

卅一日よりの番組

素晴らしき奴

紅の鷹

おさらば傳次

素浪人商賣往來

階下二十錢

滿日社印刷所
印刷一般

滿蒙新國家と貨幣制度(1)

廿九日大連商工會議所において滿蒙新國家における幣制問題が討議されたが金本位論、銀本位論、或は金銀本位併用論さそれぐ在連一流實業家、銀行業者が集つて蘊蓄を傾け論議した、大連商議としては最後に多數決に問ひ「現在銀本位、將來金本位を目的とす」と態度を決したが席上における各人の意見を左に連載することにした

銀制度を基礎に新經濟生活へ
金採用は新國家に非常な不利
大連錢鈔信託專務 古澤丈作氏の主張

滿洲における皇軍の活動も一歩發展しこゝに滿蒙獨立國家建設の機運にいたつたことは慶賀に堪へない、今日までは破壞の道程にあつたが今後は建設の途にあります、新國家建設の重要項目も色々あるが先づ幣制確立、金融統制の問題が最重要事項だと思ふ、幣制については金本位か銀本位か私は茲に各項目を擧げて述べてみたい

第一 採用すべき本位貨の選擇には先づ滿蒙における經濟生活風土慣習を察し先づ民懷を第一に考へればならないと思ひます、爾來滿蒙にては惡政苛政のために今日銀の通貨は不換紙幣同樣となつた、今までこの滿蒙の天地において多くの活動家、事業勞力家があつたが未だ大なる成功者のないのは實にこの通貨の不完全なるに原因する、併しながら滿蒙の民衆はこの銀に非常な愛着を持つてゐるのであります、私共はこの三千萬民衆の愛着する銀を度外視することは出來ない、どうしてもこの銀を採りあげ銀本位たらざるを得ない、聞くところによれば奉天には現大洋四千萬の貯藏もあるといふ、又各方面に藏された銀も隨分多いことだらう、これらを以て補助的に通貨として使へば良い

第二 金本位を滿蒙において採用するとせば先づ次の無理に逢着せねばならぬ、今世界的に金の生産高はふえて居らぬ、金の價は年々上つて行く傾向にあり而してこの金は米佛二ケ國に世界の七割五分も偏在してゐる現狀である、四十年前米國のブライアンは金銀複本位制を唱へたが彼は金對銀の比價を一對十六とすべきを提唱したのであります、然るに最近は金銀の差は一對七十六といふ有樣です

最近 に至つて銀の價格を上げなければならぬといひ世界において色々の說が出てはゐるが、普貨行[illegible]困難でなほさらブライアン說の如く一對十六の如き比價にまでよせることは不可能の狀態にあります、而して現在滿蒙民衆の生活程度は人類生活の最低限度にあります、このドン底の生活をしてゐる民衆に金の生活をなさしむることは彼等の生活程度を高くしなければならぬことになります、然れば民衆生活のコストがあがり從つて生産コストが增加することゝなります、卽ち滿洲より生産する最も

重大 なるもの、大豆の如き現在の如き狀態にあつてこそ歐洲市場に輸出可能なるも生産コストが上れば他に代用品を有する此大豆の如きは立ちどころに市場において打負かされることゝなります、石炭も亦同じ例であり斯くの如きことになれば滿洲の生産からいつて大なるハンディキャップがつくわけで、また銀本位國たる隣邦支那との經濟競爭において滿洲新國家は非常な不利を招くわけです、然れば金本位の少額の通貨を發行すれば良いとの說がありますが問題は額に非ずして品位であります、例を擧ぐれば關東州においても銀の生活をする支那人は安い生活をなして居ります、金の生活より銀の生活の方が安いのです(こゝに氏は印度の例をとつて英印貿易關係を說く)

第三 滿洲の民衆は政治上の變化には所謂彼等の哲學なる沒法子として忍ぶも經濟上の激變に對して彼等は亦これと同じか餘程この點考へなければならぬところと思ひます、滿洲は現在大きな政治的革命の途上にありこれに加ふるに經濟上の激變を與ふるは民衆の負擔として重すぎると思ひます、依つて私は滿洲にては在來存する貨幣制度を基礎として新しい經濟生活に進んで行きたいものと思ひます。—つゞく—【寫眞は古澤氏】

大連製氷株式總會

大連製氷株式會社では二十八日定時株主總會を開催、前期同樣一割三分配當を決定した、利益處分左の如し(單位圓)

項目	金額
當期利益金	一〇三、六三四
前期繰越金	一〇三、一二三
合計	二〇六、七五八
內	
法定積立金	六、〇〇〇
別途積立金	六、〇〇〇
缺損補填積立金	二、〇〇〇
退職手當積立金	二、〇〇〇
株主配當金	七三、一二五
役員賞與金	七、二〇〇
後期繰越金	一一〇、四三三

麥粉は五割一分 銅は四割の騰貴

舊臘十三日の我國金輸出再禁止實施以來諸物價は一齊に騰貴を始めたが大連でも同樣內地の影響を受けてこれに追隨した、このうち最も大きな騰貴をみたものは

麥粉 でこれは十一月以來昂騰を辿りつゝあつたものが今回の爲替關係で騰貴をみたもので今日紅綠三菱が一袋二圓二十錢保合となつてゐるが昨年十月末の安値一圓四十五錢に對して實に五割一分の騰貴である、次に麥粉の各銘柄に就いて昨年十月末と今日の市價を比較せば左の如くであるがこの値段は強保合を續けてゐるからこの麥粉を原料とするパンなどに相當影響あるものとみられる

銘柄	十月末安値	現在市價
外國物 紅綠三菱	一・四五	二・二〇
紅三井	一・四七	二・二〇
內地物 鶴	一・三二	一・七〇
ダイヤ	一・三五	一・八五
上海物 綠兵船	一・四五	二・〇五
北滿粉(金換算) 綠天官	二・三五	二・三〇

これ以外に大きな騰貴をみてゐるものは

銅 であるが十月末三十八圓五十錢(百キロ)が年末五十三圓五十錢に値上り約四割の騰貴をみてゐる、これは金輸禁止によるものに非ず昨年十月世界銅業者二割六分協定による吊上策の成功せる爲めである

東拓の割增附債券發行希望
滿洲では至極當を得

滿洲は農業國であり、擔保力に富む土地や農産物が多いので新國家の諸經濟機構が整頓されるに當りこれら金融就中長期不動産信用の道を開くことは緊要のことに屬するが、その任に當る中樞的機關としては現在のところ日支諸機關の性質使命などに鑑み東拓並に官銀號類似のもの、協力に委ねられるであらうとは一般に觀測されてゐるところであり、先頃より一部消息通間には東拓に割增附債券發行の希望があるやうに傳へられてゐた、然るに目下來連中の菅原總裁が昨夜語つたところによると既報の如く

新政權 確立し所有權や擔保權などの制度整備した曉は支那側に長期不動産信用を授與し一面汎く割增附債券發行により資金吸收を意圖あること瞭かとなり、その計畫は相當進捗してゐるもの、如くであるが、これに對する二三識者の見解を綜合すれば大要左の如く贊意を表してゐる

滿洲の産業を根本的綜合的に振興せんとすればどうしても不動産を資金化し農産物の擔保力を活かさればならぬ、ところが地方經濟が落付き大綱的に土地の丈量や整理が行はれるやうになれば長期信用を與ふるに足る有望な土地建物は極めて多く鮮人の集團部落に對する長期金融も考慮されればならぬ、一方農産物もその

商品性 や流通過程に徵し短期擔保信用を受け得る資格を相當備へてゐる、然らばその金融機關をいづれに求むべきか、從來州內、沿線附屬地並にその近接地における不動産に對する中樞的金融機關としては東拓が當り東拓も昨今環境俄に明るくなり多年の創痍も漸次癒ゆべく今後における活動は大いに期待される次第であるが、現在のところ、先に述べた新機關の主體としては東拓が本來賦與されてゐる不動産金融上の

國家的 使命並にその經驗に鑑み東拓を措いて他に求められない然し受信者は支那人側であるから一面支那側との協力が必然的に豫想されるが如何なる機關を以てすべきかといふに新國家は建設途上にあり官銀號などにも相當改造が行はれるであらうが要するに東拓が連繫するものは特殊機關たるを必要としその方法も日支合辦的のものとすべきであらう、次にその事業資金獲得方法として東拓に割增附小口債券發行の意向があるのは大體に於て當を得てゐる、なぜなら資金還元主義に適ふのみならず、滿洲は土地廣く民衆が分散してはゐるが集められ得る零碎な

遊金は 莫大な額に上るべく、しかも地方では恰好な投資方法乃至安定的の貯蓄方法が無いのに苦しんでゐるからである そして[illegible]についていへば先進國では多少議論の餘地があるやうだが、日本でも行はれてをり殊に民度が低く射倖心の極めて橫溢してゐる滿洲で採用するのは當然であるからその最高額は思切つて多額にした方がよく一萬圓としても不可なからう

蔬菜果實は概ね鈍重
鮮魚奧地向活潑

最近、奉天初め奧地には多數の軍隊やその他入込める者多く、自然購買力を增大してゐるのと、舊正切迫のため、蔬菜類の市況も堅調を持してゐるかと一應想像されるが、事實はこれに反し、蔬菜、果實とも一般に鈍重を呈し、聊か期待はづれの氣味である、殊に需要最盛期に入つた輸入品の大宗たる蜜柑は、最近まで相場騰かりにて二圓六、七十錢どころを唱へたが、この數航海は每船一萬個以上の入荷あるため相場崩れて二圓どころを往來してゐる、而して一般に相場引立たぬのは何分支那側の民懷未だ落付かぬので舊正迫るも取引舊に復しないためとみられる、然るに鮮魚類にありては需要筋が日本人側なので舊臘に引續き依然として奧地行き活潑にして相場も手堅い、因に內地柑橘類の中央卸賣市場並に入場外に入荷する割合は大體一對二にして、中には紀州の地元より中央市場に上場するものがあり、注目されてゐる

上京の加世田代表

昭和製鋼所の滿洲設置運動のため金州を代表して上京、猛運動を續けてゐる加世田彌一郎氏から廿九日金州に左の電報があつた

要路者と會談せり前途有望

入超一、九五九萬圓
一月下旬の對外貿易

【東京三十日發】大藏省發表=十六港一月下旬對外貿易額左の如し(單位千圓)

輸入	五三、六一〇
輸出	三四、〇二〇
入超	一九、五九〇

菅原東拓總裁
けふ旅順訪問

菅原東拓總裁は自動車にて三十日正午過ぎ赴旅、ヤマトホテルに主なる在旅官民二十名を招待、午餐會を催し解散後宮城縣人と會談し同日歸連した

一月末限の大豆高粱

大連特産市場における大豆、高粱一月末限は二十九日前場を以てそれぐ納會を告げた、大豆は賣買總出來高一萬一千三百十二車、受渡高七百八十二車、受渡步合六分九厘強、受渡標準値段五圓三十一錢にして、前月限に比し賣買總出來高では一千五百五十七車の增加、受渡高では百三十三車の增加を示し、受渡標準値段では七十三錢の高値であつた、尙公定相場は最高六圓十九錢、最低四圓六十錢でこ[illegible]

次に高粱は賣買總出來高一千五百五十二車、受渡高九十三車受渡步合六分弱、受渡標準値段三圓二十三錢にして、前月限に比し賣買總出來高では四百五十二車の減少を示したが受渡高では却つて三十車の增加であつた、公定相場は最高三圓九十八錢、最低二圓六十五錢でこの開き一圓三十三錢であつた、受渡の手口左の如し(單位車)

▲渡方 東永茂 一一 双聚福 七 福元 五 福和盛 四 廣泰 五 興盛東 一二 永衡 二四〇 益發合 一一 丁新昌 五 裕昌源 二九 日清 一一 瓜谷 六 新正 一〇六 成發東 三三〇

▲受方 寶隆 一一 忠興厚 二七 和泰 一一 乾聚和 二三 達昌 二一 泰來 三〇 福順厚 三一 福順義 五三 恒昇 四二 廣源泰 三八 福聚恒 七 義順生 二 玉昌合 一一 裕豐成 一 昇源 一八 聚成祥 一 西記 一 豐年 二六〇 三泰 三五 三井 七 三菱 一九一

▲渡方 益興德 一二 裕昌源 四七

▲受方 三井 二六 三菱 八 東永茂 一二 双聚福 二 福順厚 七三 文盛裕 六

五品一月限定期受渡
前回に比し激增

大連五品株式市場における一月限定期受渡は當期における株式奔騰と商內活況のため受渡高も激增を來し株數八千二百二十枚、代金二十六萬百二十圓、一株平均値は三十一圓六十一錢となり之れを前回の受渡に比較すれば株數において六千九百九十枚、代金二十四萬二千四百六十圓の增加となり一株平均値も十七圓三十七錢の値上りを示してゐる

國際運輸の減資承認
けふの臨時總會

國際運輸會社の臨時總會は三十日午後一時より同社に於て開催、既報の半額減資案を承認決定した、卽ち公稱資金一千萬圓(拂込三百四十萬圓)資本金五百萬圓(拂込百七十萬圓)として一株の金額を五十圓としてその株數を十萬株に分つたものである、尙元山支店の地名中左記を削除した

北平、濟南、靑島、南京、浦口、漢口、仁川府、元山府、咸興面、城津面、臺北、基隆、高雄、ブラゴエチエンスク、ハンブルグ

上海の成行待ちで氣迷
午前の爲替市況

【大阪三十日發】上海事變を反映して米日爲替は三十四弗七十五仙と一弗十二仙半方慘落を演じ、市場もこれに伴れ對米三十四弗賣の暴落を演じたが、安値には利喰筋の賣急ぎ現れ俄然急反撥し正午は三十四弗四分の三と四分の一高となり、三月物對英は二志で香港上海銀行賣、臺灣銀行買一萬磅の出會ひありしも依然上海の成行待ちで氣迷ひ商狀である

滿銀定時株主總會

滿洲銀行では二月十三日午後一時同行樓上で定時株主總會を開催するが利益金處分案左の如し(單位圓)

項目	金額
當期純益金	六七、五三二
前期繰越金	八六、一六七
合計	一五三、六九九
內	
法定積立金	八、〇〇〇
別途積立金	一〇、〇〇〇
退職慰勞積立金	五、〇〇〇
株主配當金(年三分)	四三、五九九
後期繰越金	八七、〇九九

東株市場後場休會

【東京三十日發】三十日の東株市場は當限落立會にも拘らず引續き大商內のため業務規定第三十條により國債以外の各市場は後場立會は臨時休會に決した

萬 塵

◇…昨年は一時杜絕えて居た北支那山東方面からの漢民族の移民群が最近續々として滿洲に押寄せて來だした。

◇…兵禍に追はれ苛斂誅求に居たゝまれず彼等は安住の地を求めて滿洲へ滿洲へと移住して來つゝあるのだ。

◇…彼等の目指す滿蒙には今正に新國家が建設されんとし四民共存共榮の樂土が生れ出でんとしてゐる。

◇…この時この際彼等漢民族の移民は滿蒙の處女地開拓の先驅者として注目に値するものであつて彼等の手による未墾地の開拓と滿蒙の潛資能力增進は看過すべからざるものがあらう。

◇…只しかし漢民族移民の活潑なるに比し邦人の進出の不振なるは實に嘆かはしいことである、滿蒙の新國家に對しては邦人の人口增加を圖ることが必要であり先づ第一に鮮農の大移民計畫を行ふことは焦眉の急であらう

市況(三十日)

特産 投げ續出し 豆油低落

今朝の定期は上海時局觀の區々で一般に浮動商狀を示し專ら仕手關係で概して寄安引尻高を辿つたも豆油のみは華商側の投げで低落を呈した

◇定期前場(最終)

▲大豆(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	五三〇	五三〇	五二〇	五二〇
三月末	五三〇〇	五三六〇	五三〇〇	五三六〇
四月末	五三〇〇	五四二〇	五四〇〇	五四一〇
五月末	五四〇〇	五三〇〇	五四〇〇	五三〇〇

出來高 四百四十車

▲三等大豆 出來不申

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一八五	一八五	一八〇	一八五
三月限	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇
四月限	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇
五月限	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇

出來高 三十萬六千枚

▲豆油(軟調)位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一三九〇	一三九〇	一三八〇	一三八〇
三月限	一三一〇	一三一〇	一三一〇	一三一〇
四月限	一三二五	一三二五	一三一〇	一三一〇
五月限	一三一〇	一三〇〇	一三〇〇	一三〇〇

出來高 一萬六千五百箱

▲高粱(強調)

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇
三月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇
四月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
五月末	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇

出來高 百二十九車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆 袋込	五二六〇	五二六〇
大豆 裸物 出來高	百車	
普通大豆(袋物)	五一四〇	五一二〇
(裸物) 出來高	五車	
豆粕	一八四五	一八四〇
出來高	六萬枚	
豆油	一二七〇	一二六五
出來高	二千箱	
高粱	一二七〇	一二六五
出來高	六車	
包米	三二五〇	三二五〇
出來高	四車	

定期喰合高(廿九日帳入)

		(前日對比)(△印減)
大豆	七一九四車	△一〇車
高粱	二〇一八車	八二車
豆粕	四九五一千枚	今三五千枚
豆油	五三七五百箱	三〇百箱

錢鈔 爲替安など 當市小緩む

今朝日米爲替第一回は三十四弗二分の一と五弗臺を割つて二分の一安、米日爲替も五十七仙安の三十五弗五仙を入れたが、日曜並に舊正休日を控へ商內薄く、次いで日米爲替が八分の三高を入れたので當市氣迷ひ小緩んだ、紐育銀塊向事、倫銀十六分の一高、標金休市、滿洲六十九兩丁度、大洋百二圓四十錢

◇定期前場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近五百五十一萬圓

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	七三三	二六〇	一九四〇
十時	六九〇	二六九	一九六〇

豆

上海時局の發展には區々の觀測行はれ一般に浮動商狀に推移し▲概して寄安引尻高となり大豆、豆粕、高粱は強調を示した▲豆油のみは依然華商側の投げありて低落を辿つてゐる▲上海時局の激化は安材料であるしハルビン方面の惡化は出廻薄を氣構へて強材料となる▲現物大豆は油房六十五車、邦商三十五車で百車の手合▲普通大豆は五車で福順厚の賣り三井っ買物である▲昨夕刊特産暴落とあるは暴落の誤りにつき謹んで訂正する

銀

爲替は豫定の如く益々惡化し▲日米第一回に於て遂に五弗臺を割つて二分の一安の三十四弗二分の一を入れ▲米日爲替も五十七仙安の三十五弗五仙を報じた▲そこで材料よりすれば當市は當然下押すべきであるが▲明日は日曜であり、それに舊正休會もすぐ初まるので全く正氣分にて氣乗りせず▲休會中の爲替相場變動を見越し兼ねて頗重く▲第二回日米が八分の一高を入れるに及んで小緩んだ

株

北濱の寄は諸株共小艇り東京短期の寄は百七十九圓八と新値をつけたが引際三四圓刎みの反落を入れ▲當市の五品は東京休會にて閑散乍ら新甫高を見越して賣り屋の煎れ上げらしく定期は二圓臺の新値をつけ▲新豆も一圓騰高、錢鈔も五十錢高と好調を辿り滿鐵新も艇りであつた▲地場株も人氣一本の相場で冷靜に考へると恐くて買へないところであるが何しろ東京市場次第であるから馬鹿にはならない▲それに滿蒙新國家の建設も目前に控へてゐるので尙一段高を見越す向が多いやうだ

糸

米棉情報は思惑筋の賣りで初め下落したがその後日本筋の買ひ進みと空賣りの買戾しで反撥したさあり▲現物五ポイント高、先二高を示し大阪三品は爲替安上海紡續休業、株式高と強材料の續出を眺めて當中七圓高先五六圓高と奔騰した▲もつとも引際當限四圓安、中二圓三四十錢安と呆けたが當市はマバラの利喰物殺到し商內活潑であつた▲三品も豫想の如く先物百五十圓關門を完全に拔いたとあれば此邊多少揉み合さしても所詮高い相場とみる向が多い

株式 內地寄高引安 五品新高値

◇前場

◇定期

銘柄	當限	先限
新豆 引寄	二九、五	二九、五
錢鈔 引寄	二六、六	二六、八
氷新 引寄		
五品 歩引寄	二五、五	三三、〇

滿鐵株(艇り)

東短前場	
滿鐵新株	三十五圓七十錢
大阪現物	
滿鐵舊株	未着

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	三一〇	三三六	三一〇	三三五
新豆	二九四	二九〇	二九〇	二九〇
錢鈔	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
東新	一〇八〇	一〇八〇	一〇八〇	一〇八〇
鐘新	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇
滿鐵新	三五二	三五二	三五二	三五二

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	引歩日
五品	三、五	三三〇	一〇六〇	五
新豆	三六、〇	六〇〇	二六〇	四
錢鈔	二二、五	四〇〇	三〇〇	四
氷新	三五、〇	六〇	三六〇	無
東新	一〇〇、〇	一	一	四
鐘新	一八、五	一	四〇	三
大新	三五、〇	三〇	一	三
滿鐵新	三一、〇	一	七〇	四

株式出來高(廿九日)

定期受渡 一月限

定期	三、〇四〇枚
延取引	四、一六〇枚
合計	七、二〇〇枚
早渡	九、一八〇枚
手形	
金額	一九〇、九五〇圓
早受	五、三五〇枚
金額	一三一、六五〇圓

▲五品株(渡方)山田二〇〇、石橋三〇、三谷七〇、小林三四〇、早渡四七〇〇、(受方)山田一〇八〇、永越五〇、伊藤政二二〇、德泰二五〇、伊藤久九〇、後藤二〇、柏原一六〇、篠田五〇、美好五〇、早受三三七〇、計五三四〇枚

▲新豆株(渡方)岡村六〇〇、三谷一〇、早渡一一一〇(受方)山田四一〇、水越二〇、伊藤政七〇德泰一二〇、伊藤久一〇〇、後藤四六〇、柏原五〇、橋本三〇美好一五〇、三谷三〇、早受二八〇、計一七二〇枚

▲錢鈔株(渡方)伊藤政六〇、德泰三一〇、山本一八〇、岡村八〇早渡二一〇(受方)山田四二〇、柏原六〇、美好九〇、三谷二一〇、小林六〇、計八四〇枚

▲製氷新株(渡方)小林七〇、早渡三〇(受方)岡村一〇〇

▲滿鐵新株(渡方)早渡三〇(受方)小林三〇

▲東新株(渡方)早渡二〇〇(受方)早受二〇〇

總株數 八、二三〇枚

代金 二六〇、一二〇圓

▲受渡標準値

五品	二九、〇	新豆	二八、〇
錢鈔	二六、〇	製氷新	三三、〇
滿鐵新	三二、〇	東新	一六〇、〇

商品 綿糸奔騰 麻袋強氣配

●綿糸 米棉現物五ポイント高、先二高と強保合なるも爲替安、上海紡續休業、株高等の強材料を眺め大阪三品は當中七圓刎み高、先五六圓高と奔騰し引けは當限四圓安、中限二圓四五十錢安、先四十錢乃至一圓八十錢安と呆け當市はマバラの利喰物殺到し商內活潑であつた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一四七、六	一〇
同	四月限	一四九、六	一〇
同	同	一四七、九	三〇
同	五月限	一五二、〇	三〇
同	同	一五二、一	三〇
同	同	一五一、七	八〇
同	同	一四九、七	二〇
同	六月限	一五二、六	二〇
同	同	一五二、五	四〇
同	同	一五〇、四	一五〇

出來高 五百十梱

●麻袋 産地情報は靑八分の一高鐵二分の一高、爲替二留比安と市況艇りを入れ當市は商內薄なるも氣配は堅調であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	二月限	二七、五	一〇〇
同	三月限	二六、八	三〇〇

出來高 四萬枚

手形交換高(三十日)

金	一、〇四三枚	三、四四〇、二六六圓
銀	六三三枚	四四六、九七〇圓

上海標金

臨時休市

爲替相場

鮮 金(金勘定)

倫敦向電信買(三日)	一志二片二分一
紐育向電信買(金勘)	三四弗二分一
上海向電信買(同)	一〇四兩〇分〇
同 賣(銀勘)	七一圓〇〇
日本向電信賣(同)	一六九圓三五
同十五日拂買(同)	七〇圓四〇

錢鈔

奉天(現物)	六三、〇〇	
奉天票(先物)		
大洋票(定期)	一四三、五〇	一四三、〇〇
開原 大洋(現物)	九九、五	
同(先限)	九八、七	
安東 鎭平銀(當限)	九七、七	
同(先限)	九六、五	

奧地市況

各地特産發送高

	開原	四平街
大豆	二二車	一六車
高粱	三車	一三車
豆粕	三車	
雜穀	一四車	一七車

	公主嶺	長春
大豆	四車	一三二車
高粱	二車	一八車
豆粕	一	六車
雜穀	一車	六三車

大連埠頭到着高

大豆	二九八車
高粱	四五車
豆粕	六車
雜穀	三八車

埠頭在庫貨物

1月23日 (單位瓲)

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	179,503.7	166,911.5
大豆 非混保		
大豆 白眉豆	12,860.9	
大豆 青豆	3,338.7	
大豆 合計	195,703.3	166,911.5
小豆	4,688.3	8,073.6
吉豆	2,272.8	2,247.1
高粱	32,622.6	11,008.0
包米	5,175.6	2,433.6
大米	3,740.2	706.5
小米	1,828.4	647.3
麥子		16.3
蕎麥	2,068.4	2,050.8
芝麻	285.1	75.1
大麻子	288.3	101.0
小麻子	910.5	220.3
蘇子	1,839.3	2,910.2
落花生	11,321.1	7,893.8
雜穀	1,103.9	1,689.8
豆粕	105,522.0	37,504.8
雜粕	543.7	102.8
骨	153.7	148.8
豆油	1,795.3	707.0
其他ノ油類		
麥粉	1,812.5	10,813.4
燒酎		
セメント	320.9	1,576.1
鉄子	5,508.9	83.5

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片八分一
同 先物	一九片十六分五
紐育銀塊	三六仙四分一
孟買銀塊	三七弗三分一
スチール	
アナコンダ	九弗四分一
英米爲替	三弗四六仙〇分〇
米日爲替	三五弗〇五仙
米支爲替	三弗十六分十一

棉花

●米棉

現物	六仙七五
三月	六仙六五
五月	六仙八四
七月	六仙九六
十月	七仙一九
十二月	七仙三七
一月	七仙四四

●印棉

ベンゴール	一
ブローチ	一

大阪期米 / 東京期米 / 神戸期米 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋(各前場寄・前場引、數字細字判讀困難)